

# **TM-C3400** 詳細取扱説明書

#### 製品概要

製品の特長および仕様について説明します。

## セットアップ

本製品および周辺機器の設置・設定作業について説明します。

# アプリケーション開発情報

本製品の制御方法と、アプリケーションを開発する際に 必要な情報について説明します。

#### 製品の取り扱い

本製品の基本的な取り扱い方法について説明します。

#### TM-C3400の管理

管理者向けに、ドライバーの配布やプリンターの追加/交換など、 システムの中でTM-C3400を管理するために必要な情報を 説明します。



#### ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
- 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。最新の情報はお問い合わせください。
- 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの 点がありましたらご連絡ください。
- 運用した結果の影響については、上項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエ プソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任 を負いかねますのでご了承ください。
- エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

#### 商標について

EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

Microsoft<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup>、Windows Server<sup>®</sup>、Visual Basic、Visual C++<sup>®</sup> および Visual C#<sup>®</sup> は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

#### 著作権について

本製品の LAN モデルには、カリフォルニア大学バークレイ校とその貢献者によって開発されたソフトウェアが含まれています。

©Seiko Epson Corporation 2009-2017. All rights reserved.

# 安全のために

# 記号の意味

本書では以下の記号が使われています。それぞれの記号の意味をよく理解してから製品を取り扱ってください。



#### 警告事項

▲ ◎	<ul> <li>必ず指定されている電源(EPSON PS-180)をお使いください。</li> </ul>
	他の電源を使うと、火災のおそれかめります。
	• 電源ケーブルは安全規格取得品で電源システム接地 (PE) 端子の付いたものを使用し、接地を確
	実に実施してください。
	感電のおそれがあります。
	• 感電の危険を避けるため、雷が発生している間は、本製品の設置およびケーブル類の取り付け
	作業を行わないでください。
	• ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
	感電のおそれがあります。
	• AC ケーブルの取り扱いには注意してください。
	誤った取り扱いをすると火災・感電のおそれがあります。
	* AC ケーブルを加工しない。
	* AC ケーブルの上に重いものを乗せない。
	* 無理に曲げたり、ネジったり、引っ張ったりしない。
	* 熱器具の近くに配線しない。
	* 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。
	* 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む。
	・ AC ケーブルのたこ足配線はしないでください。
	火災のおそれがあります。電源は家庭用電源コンセント(交流 100 ボルト)から直接取ってく
	ださい。
	• 煙が出る、変な臭いや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
	そのまま使用すると、火災の原因となります。すぐに電源ケーブルを抜いて、販売店または
	サービスセンターにご相談ください。



## 注意事項



# 使用制限

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度な どにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全 維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で 当社製品をご使用いただくようお願いいたします。

# 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCC)の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を起こすことがあります。本マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

# 本書について

# 本書の目的

本書は、システムの開発、設計、設置、または印刷アプリケーションの開発、設計に必要なすべての情報を開発技術者に提供することを、その目的としています。

# 本書の構成

本書は以下のように構成されています。

- 第1章 製品概要
- 第2章 セットアップ
- 第3章 アプリケーション開発情報
- 第4章 製品の取り扱い
- 第5章 TM-C3400の管理

# もくじ

■安全のために	3
記号の意味 警告事項	. 3
 注意事項	. Z
■使用制限	. 5
■電波障害自主規制について	5
■本書について	6
本書の目的 本書の構成	. 6 . 6
■もくじ	. 7

製品概要	.9
■特長	. 9
■製品構成	11
モデル	11
カラー	11
アクセサリー	11
■各部の名称と働き	12
電源スイッチ	14
電源スイッチカバー	14
ボダン   FD	15
 コネクター	16
排紙トレイ	16
■ステータス / エラー表示	17
■ 印刷動作モード	19
復帰不可能なドット抜けが発生した場合	21
■ソフトウェア	22
■ 製品仕様	24
動作環境	25
印刷仕様	25
用紙仕様	26
印刷位直とカット位直 排紙トレイ	40 50
アルトレイ	50
電気的仕様	50
信頼性	51
環境仕様	52
2FII2 リ 広 AC アダプター (PS-180)	ეკ 54
■制限事項	55

セットアップ	57
■本製品を初めてお使いになる場合	57
■ セットアップの流れ	58
■プリンターの設置	59
設置上の注意	59
■電源の接続	60
AC ケーブルの接続手順	60
■インクカートリッジの取り付け	61
■ホストコンピューターとの接続	63
USB モデルの場合	63
LAN モデルの場合	64
<b>■</b> プリンタードライバーのインストール	65
簡単セットアップでインストール	65
■ ディップスイッチの設定	72
設定手順	72
ディップスイッチの機能	73
■ 用紙のセット	74
ロール紙のセット	74
ファンフォールド 紙のセット	84
■ 排紙トレイの取り付け / 調整	94
■電源スイッチカバーの取り付け	96
■ プリンタードライバーの設定	97
印刷動作モードの設定	97
通知設定	102
円祗頃田し動作設定 用紙位置検出	104 106
パネルボタンの設定	
センサー調整	
EPSON プリンタウィンドウ!3 の設定	111
印刷後用紙動作設定	116
リストハノトを使用する场台の設定	120

# アプリケーション開発情報......121

21
22
23
25
25

■ユーティリティーとマニュアル	126
ダウンロード	128
■プリンタードライバー / ユーティリテ	ィー
機能一覧	129
プリンターのネットワーク設定 プリンター本体の設定	130
■開発するアプリケーションの仕様	134 136
印刷する文字の大きさ バーコード / 2 次元シンボルデータを	136
グラフィックデータで印刷 きわめて高い信頼性、安全性が要求される	136 ›場合 136

	137
■ インクカートリッジの交換	.137
■ 用紙の交換	.139
ロール紙の交換	139
ファンフォールド紙の交換	141
<b>■</b> 印刷物の排出経路	.143
■紙が詰まったときは	.144
ロール紙の場合	144
ファンフォールド紙の場合	145
■プリンタードライバーの使い方	.147
プリンタードライバーの表示方法	147
ユーザー定義用紙の登録 お気に入り	.149 150
33 x1にハッ ユーザー定義情報	150
バーコード印刷	153
2 次元シンボル印刷	164
.NE   環境でバーコード /2 次元シンボル印刷. プリンタードライバーの機能	170 170
■ プリンタードライバーのアンインストー	/2 II.
■ ノリンヌード ノイハーのノンインスドー	v
	.178
■ 設定状態の確認	.178 .181
■ 設定状態の確認	. <b>178</b> . <b>181</b> 181
■ 設定状態の確認 セルフテスト ステータスシートの印刷(LAN モデルのみ)	<b>178</b> <b>181</b> 181 183
■ 設定状態の確認 セルフテスト ステータスシートの印刷 (LAN モデルのみ ) ■ プリンターのクリーニング	<b>178</b> <b>181</b> 183 183
<ul> <li>■ 設定状態の確認</li> <li>セルフテスト</li> <li>ステータスシートの印刷 (LAN モデルのみ )…</li> <li>■ プリンターのクリーニング</li> <li>外装のクリーニング</li> </ul>	<b>178</b> <b>181</b> 183 183 <b>184</b> 184
<ul> <li>■ 設定状態の確認</li> <li>セルフテスト</li> <li>ステータスシートの印刷(LAN モデルのみ)</li> <li>■ プリンターのクリーニング</li> <li>外装のクリーニング</li> <li>マニュアルヘッドクリーニング</li> </ul>	<b>178</b> <b>181</b> 183 <b>184</b> 184 184
<ul> <li>■ 設定状態の確認</li> <li>セルフテスト</li> <li>ステータスシートの印刷(LAN モデルのみ)</li> <li>■ プリンターのクリーニング</li> <li>外装のクリーニング</li> <li>マニュアルヘッドクリーニング</li> <li>印刷中のマニュアルヘッドクリーニング</li> <li>ノズルチェック</li> </ul>	178 181 183 183 184 184 185 185
<ul> <li>■ 設定状態の確認</li></ul>	178 181 183 184 184 184 185 185 186
<ul> <li>■ 設定状態の確認</li></ul>	.178 181 181 183 184 184 184 185 186 187
<ul> <li>■ 設定状態の確認</li> <li>セルフテスト</li> <li>ステータスシートの印刷(LAN モデルのみ)</li> <li>■ プリンターのクリーニング</li> <li>外装のクリーニング</li> <li>マニュアルヘッドクリーニング</li> <li>印刷中のマニュアルヘッドクリーニング</li> <li>ノズルチェック</li> <li>■ オートカッターのクリーニング</li> <li>▲ C アダプターの取り外しと取り付け</li> <li>AC アダプターの取り外し</li> </ul>	.178 181 181 183 184 184 184 185 185 186 187 187
<ul> <li>■ 設定状態の確認</li></ul>	178 181 183 183 184 184 184 185 187 187 187 187

■輸送時の処置	189
■トラブルシューティング	190
Error( エラー )LED 点灯 / 点滅	190

TM-C3400の管理......191

#### 

ノリノメートフィハーの機能	.192
プリンタードライバー設定の保存先	.193
プリンターの設定	.194
1 台のクライアントコンピューターに複数の	
プリンタードライバーをインストール	.195
複数のクライアントコンピューターから、	
1 台のネットワークブリンターを使用	.199
	.199
Windows 2000 で、フリンタートライバーか	200
インストールできない場合 Windows 2000 で、までにプリンタードライハ	.200 ざ <u>—</u> が
インストールされている場合	200
	- <b>- -</b>
■ ノリンダート フィハーの配布 とノリンダー	201
改化	201
	001
ユーティッティー	.201
ユーティッティー 管理者の準備	.201
ユーティッティー 管理者の準備 セットアップ手順	.201 .202 .205
ユーティッティー 管理者の準備 セットアップ手順 ユースケース	.201 .202 .205 .206
ユーティッティー 管理者の準備 セットアップ手順 ユースケース ■メンテナンス	.201 .202 .205 .206 .206
ユーティッティー 管理者の準備 セットアップ手順 ユースケース ■ メンテナンス クライアントコンピューターの追加 (LAN モラ	.201 .202 .205 .206 .206 . <b>211</b> デル)
ユーティリティー 管理者の準備 セットアップ手順ユースケース ■ メンテナンス クライアントコンピューターの追加 (LAN モラ	.201 .202 .205 .206 .206 .211 ゴル ) .211
ユーティッティー 管理者の準備 セットアップ手順ユースケース ■ メンテナンス クライアントコンピューターの追加 (LAN モラ 	.201 .202 .205 .206 <b>.211</b> ゴル) .211 .211
ユーティリティー 管理者の準備 セットアップ手順 ユースケース ■ メンテナンス クライアントコンピューターの追加 (LAN モラ プリンターの追加 用紙の追加 / 印刷設定の変更	.201 .202 .205 .206 .206 .211 .211 .211 .212
ユーティリティー 管理者の準備 セットアップ手順ユースケース <b>■ メンテナンス</b> クライアントコンピューターの追加 (LAN モラ ブリンターの追加 用紙の追加 / 印刷設定の変更 プリンターの置き換え	.201 .202 .205 .206 .206 .211 .211 .211 .211 .212 .213
ユーティリティー 管理者の準備 セットアップ手順ユースケース. ■ メンテナンス クライアントコンピューターの追加 (LAN モラ  プリンターの追加 用紙の追加 / 印刷設定の変更 プリンターの置き換え ■ プリンターの管理	.201 .202 .205 .206 .211 .211 .211 .211 .212 .213 .215
ユーティリティー 管理者の準備 セットアップ手順 ユースケース <b>メンテナンス</b> クライアントコンピューターの追加 (LAN モラ プリンターの追加 用紙の追加 / 印刷設定の変更 プリンターの置き換え <b>プリンターの管理</b> ネットワークプリンターの監視	.201 .202 .205 .206 .211 .211 .211 .211 .212 .213 .215

# 製品概要

本章では、製品の特長および仕様について説明しています。

# 特長

TM-C3400は、オンデマンドラベル印刷に求められる処理速度、操作性、信頼性を備える3色カラーインクジェットラベルプリンターです。

#### 印刷

- 高速印刷
  - \* 92 mm/s(印刷幅 56 mm、360 dpi×180 dpi、双方向印刷)
  - \* 47 mm/s(印刷幅 56 mm、360 dpi×360 dpi、双方向印刷)



印刷速度は、解像度、印刷幅によって変わります。

- カラー印刷
  - \* CMY 3 色インクカラー印刷
  - \* 解像度:普通紙 360 dpi×180 dpi、360 dpi×360 dpi :その他 360 dpi×360 dpi、720 dpi×360 dpi (dpi:25.4 mm あたりのドット数(dots per inch))
  - \* 各ドット 4 階調表現
- 多種多様な用紙
  - \* ロール紙、ファンフォールド紙
  - \* レシート、ブラックマークレシート、全面ラベル、ダイカットラベル、ブラックマークダイカットラベル (ラベルギャップ、ブラックマーク位置検出に対応)
  - \* 普通紙、普通紙ラベル、ファイン紙、PET フィルム、合成紙ラベル
  - \* リストバンド(オプションのリストバンド専用アタッチメントが必要です。)
     ファームウェアとプリンタードライバーのバージョンが以下の場合に対応しています。
     ファームウェア: Ver.WSN00170 以降
     プリンタードライバー: Ver.1.2.0.0 以降
- ダイカットラベルの台紙などの印字領域外に、インクが付着しにくいシステム
- ドット抜けによる誤読、誤色の印刷物が発生しにくいシステム

#### 操作性

- プリンター前面部の操作だけでロール紙交換、インクカートリッジ交換が可能
- ロール紙を投げ込むだけで簡単に紙セットが可能
- 排紙トレイに印刷物を複数枚保持できます。ロール紙の場合、複数枚保持できません。

#### 信頼性

- 耐光性、耐水性に優れた顔料インクを使用
- 自動ノズルチェックシステムを搭載し、ドット抜け印刷の発生しにくい高信頼性システム

## ソフトウェア

- Windows<sup>®</sup> ドライバーでの印刷
- プリンタードライバーにバーコードフォントを内蔵、.NET 環境のアプリケーションからも使用可能
- 再印刷機能により、紙なしや紙ジャムエラーの解消後に、印刷できなかったページから印刷可能
- EpsonNet SDK for Windows (以降 EpsonNet SDK)により、ネットワーク環境でのプリンター状態を取得可能

(EpsonNet SDK は API であり、プリンターの状態を取得するアプリケーションを作成できます)

- EpsonNet SDK を使った専用サンプルプログラム、開発言語は以下のとおりです。
  - Microsoft<sup>®</sup> Visual Basic .NET (Microsoft .NET は、お客様、情報、システムおよびデバイスを繋ぐソフトウェアです。)
  - \* Microsoft Visual C#
  - Microsoft Visual C++
  - \* Microsoft Visual Basic 6.0

#### その他

- ブラックマーク、用紙間ギャップ (ダイカットラベル)を検出
- オートカッターを標準装備
- ブザーを標準装備

# 製品構成



- USB モデル (USB 2.0 ハイスピード)
- LAN モデル (100 Base-TX/10 Base-T)



ホワイト

アクセサリー

#### 同梱品

- ロール紙(初期動作確認用)
- インクカートリッジ (型番:SJIC15P)
- 排紙トレイ
- スイッチカバー
- 紙送りガイド(ファンフォールド紙用:ファンフォールド紙カバー裏に取り付け)
- 専用 AC アダプター (型番: M159A/M159B/M159D [PS-180]、プリンターに内蔵されています)
- AC ケーブル
- USB ケーブル (USB モデルのみ)
- 取扱説明シート
- ユーザーズマニュアル (本体用、AC アダプター用)

本製品にはプリンタードライバー、ユーティリティー、製品取扱説明書は含まれていません。弊 社ウェブサイトよりダウンロードし入手をお願いいたします。 http://www.epson.jp/support/

# オプション

参考

リストバンド専用アタッチメント (OT-WA34)
 リストバンド (WB-S/M/L シリーズ) 使用時に使用します。

# 各部の名称と働き

製品前面



操作パネル







#### 電源スイッチ

プリンターの電源は、AC アダプターの電源が接続されていることを確認してから入れてくださ 、注意い。

#### ディップスイッチ1が OFF の場合

- 電源スイッチを押すと、本製品の電源が入ります。
- 電源が入っている時に電源スイッチを約3秒押し続けると、本製品の電源が切れます。

#### ディップスイッチ1が ON の場合

電源が入っている時に電源スイッチを約3秒押し続けると、本製品をリセットします。このスイッチでは、本製品の電源を入/切することはできません。AC入力で本製品の電源入/切を行います。

注意

本製品が動作中でないことを確認してから電源を切ってください。

参考

ディップスイッチの設定については、72ページ「ディップスイッチの設定」を参照してください。

電源スイッチカバー

電源スイッチカバーを取り付けると、電源スイッチの誤操作を防止できます。

- \* 電源スイッチを操作させない場合 電源スイッチカバーをそのまま取り付ける。
- \* 先の細いものを差し込んで、電源スイッチを操作する場合 電源スイッチカバーの穴を抜いてから取り付ける。

参考

電源スイッチカバーの取り付けの詳細は、96ページ「電源スイッチカバーの取り付け」を参照し てください。

注意

電源スイッチカバーを取り付ける場合、ディップスイッチ1を ON にしてください。 (73ページ「ディップスイッチの機能」を参照)



電源スイッチカバーを装着した状態で故障が発生したときは、すぐに AC ケーブルを抜いてくだ さい。そのまま使用すると、火災の原因となります。

# ボタン

#### 紙送りボタン

- 用紙位置検出設定が「位置検出なし」の場合、連続して用紙を送ります。
  - \* ボタンを1度押すと、用紙が15mm送られます。
  - \* ボタンを押し続けると、ボタンを離すまで用紙が送られます。(最大約6秒)
- 用紙位置検出設定が「ブラックマーク検出 / ラベル間ギャップ検出」の場合、用紙の頭出し動作を行います。

#### カットボタン

- 用紙位置検出設定が「位置検出なし」の場合、次ページ先頭のオートカット位置まで用紙を送ってカットします。
- 用紙位置検出設定が「ブラックマーク検出 / ラベル間ギャップ検出」の場合、ブラックマーク、またはラベル間 ギャップのオートカット位置まで用紙を送ってカットします。

#### ステータスシートボタン (LAN モデルのみ)

ステータスシートの印刷を行います。

ステータスシートの印刷は、幅108mmの普通ロール紙を推奨します。



LED

#### ⑦ Power (電源) LED:緑

- 電源が入っているときは、点灯します。
- 電源が切れているときは、消灯します。
- プリンターの動作(初期化、インク充てん、ヘッドクリーニング、ロール紙カバークローズ、印刷)中は、点滅します。

#### Error (エラー) LED:赤

- プリンターが印字できない状態のときは、点灯または点滅します。
- 通常時(オンライン中)は、消灯します。

#### Ink (インク) LED:赤

- インクの残量が少ないとき、またはインクカートリッジ内の廃液が満杯に近くなると、点滅します。
- インクカートリッジの交換時期、インクカートリッジの未装着/装着不良時、インクカートリッジ内の廃液が満杯になると、点灯します。
- インクが十分に残っているときは、消灯します。

#### Paper (紙なし) LED:赤

参考

- 用紙がセットされていないとき、または正しくセットされていないときは、点灯します。
- 用紙が正しくセットされているときは、消灯します。

プリンタードライバーの[プリンタユーティリティ]タブの[通知設定]で、インク残量少LED通知設定が点灯しない設定の場合は、インクの残量が少ないときでもインクLEDは点滅しません。
 LEDの点灯 / 点滅の組み合わせによっても、プリンターの状態が表示されます。詳細は、17ページ「ステータス / エラー表示」を参照してください。

# コネクター

ケーブルはすべて、プリンター背面下部に接続します。

- 電源コネクター: AC アダプターのケーブルを接続します。工場出荷時には接続されています。
- USB コネクター:
- USB ケーブルで、本製品とホストコンピューターを接続します。
- LAN コネクター:
- LAN ケーブルで、本製品をネットワークに接続します。
- インレット (AC アダプター): AC ケーブルを接続します。

# 抹紙トレイ

排紙トレイを取り付けると、印刷された用紙を排紙トレイに一時的にためておくことができます。

	•	排紙トレイの取り付けの詳細は、94ページ「排紙トレイの取り付け/調整」を参照してください。
参考	•	排紙トレイへの排紙可能枚数は、50 ページ「排紙トレイ」を参照してください。



用紙のカールや長さによって、排紙トレイから用紙が落ちる場合があります。

# ステータス / エラー表示

LED の点灯 / 点滅の組み合わせによって、プリンターの状態が表示されます。 エラー発生時には、LED の表示からエラー原因と対処方法を知ることができます。

● / ●: 点灯 🍐 / 🎽: 点滅 ○: 消灯 — : 変化なし					
LED				17.45	<del>5+</del> 加
Power	Error	Ink	Paper		×1 72
•	_	_	_	電源が入っている	_
6	_	_	_	電源を切る処理の実行中 インク充てん動作中 ロール紙カバークローズ動作中 データ保持時または印刷中	_
	<b>\</b>	<b>\</b>	<b>\</b>	AID 温度エラー	環境温度が低すぎるか、高すぎる状 態で使用しています。プリンターの 電源を切り、10 ~ 35 ℃の環境で、プ リンターの電源を入れます。 (52 ページ「環境仕様」参照)
				メンテナンス要求時	修理が必要です。
•	<b>\</b>	<b>\</b>	0	復帰不可能なノズル詰まりエラー (ドット抜け許容印刷モード)	復帰不可能なノズル詰まりが発生し てフェータルエラーになり、その後 プリンターの電源が入った状態で す。ドットが1ドット抜けても印刷 するモードです。修理が必要です。 (21ページ「復帰不可能なドット抜け が発生した場合」参照)
	<b>\</b>	0	Ŭ	フェータルエラー	<ol> <li>1. 本製品の電源を切ります。</li> <li>2. ロール紙カバーを開け、紙詰まり があれば、取り除きます。(144ページ「紙が詰まったときは」参照)</li> <li>3. 電源を入れます。</li> <li>それでもエラーが発生する場合は、</li> <li>修理が必要です。</li> </ol>
				カッターエラー	—

1

● / ●: 点灯 🎽 / 🎽: 点滅 🛛 ○: 消灯 — : 変化なし							
LED			D	状態	対処		
Power	Error	Ink	Paper				
		•	用紙サイズエラー	正しい用紙をセットしてください。 (74ページ「用紙のセット」参照) 正しい用紙が手元にない場合、プリ ンタードライバーのスプーラーから 印刷ジョブをキャンセルしてくださ い。スプーラーに印刷ジョブがない 場合、プリンターの電源を切り、再 び入れてエラーを解除してくださ い。			
				用紙経路エラー	ディップスイッチ 3 の設定と、プリ ンタードライバーの給紙方法を一致 させてください。(73 ページ「ディッ プスイッチの機能」参照)		
				紙ジャムエラー	紙詰まりを取り除いてください。 (144 ページ「紙が詰まったときは」 参照)		
•		—	¥	用紙種類エラー	正しい用紙をセットしてください。 (74 ページ「用紙のセット」参照)		
		•	•		インクカートリッジ交換時期 インクカートリッジ廃液満杯	新しいインクカートリッジに交換し てください。(137 ページ「インクカー トリッジの交換」参照 )	
•	_			•	•		インクカートリッジ未装着 インクカートリッジ装着不良
				インクカートリッジカバーオープン	インクカートリッジカバーを閉めて ください。		
•	_	Ŭ	_	インク残量少 インクカートリッジ廃液フル間近	インクの交換時期が近づいていま す。新しいインクカートリッジを用 意してください。		
	_	_		用紙なしエラー	用紙をセットしてください。(139 ページ「用紙の交換」参照)		
•			<b>\</b>	ロールボカハーォーリン 用紙除去エラー	ロールボカハーを闭してくたさい。 残ったファンフォールド紙を取り除 いてください。(145 ページ「ファン フォールド紙の場合」参照)		

# 印刷動作モード

本製品は自動ノズルチェックシステムでドット抜けを定期的に監視し、ドット抜けが発生するとオートヘッドクリーニングを行います。6つのモードがありますので、必要とされる印刷品質と動作の中から選択してください。 これはプリンタードライバーの[プリンタユーティリティ]-[印刷動作モードの設定]で設定します。

きわめて高い信頼性、安全性が要求される場合、プリンタードライバーの設定と併用して、アプリケーションからも ドット抜けを検出してください。詳細は 136 ページ「きわめて高い信頼性、安全性が要求される場合」を参照して ください。プリンターの印刷動作モードは、セルフテストで確認できます。詳細は 181 ページ「セルフテスト」を 参照してください。

・ 高信頼性モード (無効 (Void) 画像印刷)

各ページ印刷終了後にドット抜けチェックを行い、直前のページにドット抜けがないことを確認します。ドット 抜けが検出された場合には、直前のページ下部に無効(Void)印刷を行います。またオートヘッドクリーニング をしてドット抜け解消後に、該当のページから再印刷を実施します。 無効印刷の初期値は黒ベタ印刷ですが、別の画像ファイルを登録することもできます。無効印刷された印刷物は ドット抜けが発生しているので、破棄などしてください。

#### • 高信頼性モード(再印刷実行選択)

各ページ印刷終了後にドット抜けチェックを行い、直前のページにドット抜けがないことを確認します。 ドット抜けが検出された場合、以下のEPSONプリンタウィンドウ!3が表示され、次の動作をお客様が選択します。 選択できる動作は、[印刷再開](次のデータを印刷)と[再印刷](オートヘッドクリーニングしてドット抜け解 消後に再印刷)です。

なお、この印刷動作モードを選択する場合、[ドライバユーティリティ]タブの[ドライバの動作設定]-[EPSON プリンタウィンドウ!3を使用する]をチェックする必要があります。



#### • エコノミーモード(無効(Void)画像印刷)

定期的に行うクリーニングを廃止し、各ページ印刷終了後にドット抜けチェックを行います。 隣接2ドット以上の抜けが検出された場合、直前のページ下部に無効(Void)印刷を行います。また、オートヘッ ドクリーニングをしてドット抜け解消後に、該当のページから再印刷を実施します。 デフォルトの無効印刷は黒ベタ印刷ですが、別の画像ファイルを登録することもできます。

#### ・ エコノミーモード(再印刷実行選択)

定期的に行うクリーニングを廃止し、各ページ印刷終了後にドット抜けチェックを行います。 隣接2ドット以上の抜けが検出された場合、EPSON プリンタウィンドウ!3 が表示され、次の動作をお客様が選 択します。選択できる動作は、[印刷再開](次のデータを印刷)と[再印刷](オートヘッドクリーニングしてドッ ト抜け解消後に再印刷)です。 なお、この印刷動作モードを選択する場合、[ドライバユーティリティ]タブの[ドライバの動作設定]-[EPSON

なお、この印刷動作モートを選択する場合、[トライハユーティリティ]タノの[トライハの動作設定]-[EPSON プリンタウィンドウ!3を使用する]をチェックする必要があります。

#### ・ 誤読なしモード

各ページ印刷終了後のドット抜けチェックは行いませんが、プリンター休止時にドット抜けチェックを行います。

• 誤色なしモード

各ページ印刷終了後のドット抜けチェックは行いませんが、プリンター休止時にドット抜けチェックを行います。 ドット抜けによる誤色を防止する状態は、ファームウェアのバージョンによって以下のように異なります。

Ver.AAExxxxx 以外:上下に隣接した2ドット抜け、または全ノズルのうち3ドット抜けがない状態にして、ドット抜けによる誤色を防止します。つまり、隣接しない2ドットまでのドット抜けは、ヘッド クリーニングを行いません。

Ver.AAExxxxx: 上下に隣接した3ドット抜け、または全ノズルのうち10ドット抜けがない状態にして、ドット抜けによる誤色を防止します。

\*: Ver.AAExxxxx の「x」は、任意の英数字1文字を表します。

高信頼性モードまたはエコノミーモードは、各ページ印刷終了後にドット抜けチェックするため、 参考 印刷完了に時間がかかります。 エコノミーモードは、プリンターのファームウェアが Ver.WSN00180 以降に追加されました。 ファームウェアのバージョンは、セルフテストで確認できます。(181 ページ「セルフテスト」) プリンタードライバーが Ver.1.3.0.0 より以前の場合は、エコノミーモードに変更したり、エコノ ミーモードから別のモードに変更したりすることができません。

注意	<ul> <li>本機能は、100%ドット抜け防止を保証するものではありません。</li> <li>ノズル詰まり検出に微量のインクを使います。</li> </ul>
	• ノズル詰まり検知後にオートヘッドクリーニングが実行されます。クリーニング実行時には、
	インクが消費されます。
	• ノズル詰まり検出は無効にできません。
	• [高信頼性モード(再印刷実行選択)]または[エコノミーモード(再印刷実行選択)]を選択する場
	合、[ ドライバユーティリティ ] タブの [ ドライバの動作設定 ] - [EPSON プリンタウィンドウ
	!3 を使用する ] のチェックを外さないでください。

復帰不可能なドット抜けが発生した場合、モードごとにプリンターの動作が異なります。以下のとおりです。

印刷動作モードの 設定	高信頼性モード / 誤読なしモード / エコノミーモード		誤色なし	モード
復帰不可能な ドット抜け数	1 ドット	2 ドット以上	Ver.AAExxxxx 以外 ・1ドット ・隣接除く2ドット Ver.AAExxxxx ・隣接2ドット ・9ドット以下	Ver.AAExxxxx 以外 • 隣接 2 ドット • 3 ドット以上 Ver.AAExxxxx • 隣接 3 ドット • 10 ドット以上
LED 表示	フェータルエラー	メンテナンス要求	エラーなし (電源が入っている )	メンテナンス要求
プリンター使用の可否	〇 (ドット抜け許容 印刷モード <sup>*</sup> )	× (修理が必要)	0	× (修理が必要)

\*:ドット抜け許容印刷モードについての詳細は21ページ「復帰不可能なドット抜けが発生した場合」を参照して ください。

#### 復帰不可能なドット抜けが発生した場合

プリンタードライバーの印刷動作モードの設定が、高信頼性モード/エコノミーモード/誤読なしモードで、復帰不可能なドット抜けを1ドット検出した場合、プリンターはフェータルエラーの状態になります。プリンターの電源を切り、再び入れてプリンターをドット抜け許容印刷モードに変更すると、印刷を継続できます。



ドット抜け許容印刷モードは、各ページの印刷終了後にドット抜けチェックをするため、印刷完了に時間がかかりま す。ドット抜けが解消されない限り、以下の EPSON プリンタウインドウ!3 が印刷のたびに表示されます。(プリ ンタードライバーのバージョンによっては表示されません。)





# ソフトウェア

システム管理者、アプリケーション開発者向けに、各種ユーティリティーを用意しています。 ソフトウェアの入手方法の詳細は、128ページ「ダウンロード」を参照してください。

用途	名称	内容
プリンタードライバーの	プリンタードライバー	プリンタードライバーのインストールとポート設定 を行います。
インストール	簡単セットアップ	プリンタードライバーのインストールと、ポート設 定、プリンターのネットワーク設定を行います。
プリンターの監視	EPSONプリンタウィンドウ!3	印刷時に画面上にポップアップし、プリンターの状態 を表示します。プリンタードライバーと一緒にインス トールされ、有効 / 無効を設定できます。 (インストール時の設定:無効)
プリンタードライバーの 配布 · 設定	Install Assistant	プリンタードライバーのインストールと設定、ポート 設定用のインストールパッケージファイルを作成し ます。 パッケージファイルを起動したコンピューターでは、 自動的にプリンタードライバーのインストール/プリ ンタードライバーの設定/ポート設定ができます。プ リンターの設定は行われません。 ネットワークプリンターの場合、プリンター1台ごと にインストールパッケージを作成します。
	Printer Setting	プリンターの設定を行います。設定用ファイルを作成 し、それを複数のプリンターに一度に設定することが できます。 Printer Setting は、プリンタードライバーがインストー ルされていないコンピューターでは使用できません。
USB モデルの置き換え	USB プリンタークラス デバイス置き換えサービス	コンピューターに常駐させるサービスです。 TM-C3400を修理などのために置き換えた場合、プリ ンター接続を検知してプリンタードライバーの出力 するプリンターを自動的に変更します。 アプリケーション側の設定を変更しないでもプリン ターを置き換えられます。(アプリケーションの出力 先をポートに指定している場合は置き換えられませ ん。 プリンタードライバーを指定している場合に置き換 えられます。) TM-C3400のUSBシリアルナンバーを事前に書き換え る必要がありません。

用途	名称	内容
	Epson Monitoring Tool	ネットワーク上のエプソンプリンターのステータス を確認できます。設定はできません。
	EpsonNet Config	ネットワークプリンターの設定 / 確認ができます。 一度に複数のプリンターの設定ができます。
ネットワークブリンター の管理	WebConfig 機能 (プリンター本体の機能)	Web ブラウザーのアドレスバーに、プリンターの P ア ドレスを入力して、プリンターのネットワーク情報の 設定 / 確認ができます。 プリンター 1 台の設定 / 確認ができます。 プリンターが初期状態では、P アドレスが設定されて いないため使えません。
	EpsonNet SDK for Windows	ネットワークの監視用の開発用パックです。
アプリケーション開発	サンプルプログラム	TM-C3400を活用するためのサンプルプログラム集で す。( 全プログラムを Microsoft Visual Basic .NET、 Microsoft Visual C++ で用意。一部のプログラムは Microsoft Visual Basic 6.0、Microsoft Visual C# でも用 意。)

# 製品仕様

印刷方式		シリアルインクジェットドットマトリクス 3色仕様カラー印刷
紙送り方式		フリクションフィードによる正逆方向送り
オートカッター	カット方式	刃分離型ハサミ方式
	カット形態	フルカット
画像解像度		360 dpi×180 dpi, 360 dpi×360 dpi, 720 dpi×360 dpi
印字速度		<ul> <li>92 mm/s(印刷幅 56 mm、360 dpi×180 dpi)</li> <li>82 mm/s(印刷幅 72 mm、360 dpi×180 dpi)</li> <li>印刷速度は、解像度、印刷幅によって変わります。</li> </ul>
用紙	種類	普通紙、普通紙ラベル、ファイン紙、ファイン紙ラベル、 PET フィルム、合成紙ラベル、リストバンド
(詳細は26ページ「用 紙仕様」を参照)	タイプ	レシート、ブラックマークレシート、全面ラベル、 ダイカットラベル、ブラックマークダイカットラベル
	形状	ロール紙、ファンフォールド紙
インクカートリッジ (詳細は 50 ページ「イ:	ンクカートリッジ」を参照)	3色インクー体型専用インクカートリッジ(型番:SJIC15P)
	USB モデル	USB 2.0 ハイスピード
モデル	LAN モデル	LAN (100 Base-TX/10 Base-T) USB 2.0 ハイスピード (LAN モデルは、USB 接続でも使用できます。 LAN 接続と USB 接続を同時に行うことはできません。)
バーコード / 2 カテコード印刷	バーコード バーコード識別率 ANSI ランク D (弊社基準による)	UPC-A、UPC-E、JAN 8 (EAN 8)、JAN 13 (EAN 13)、Code 39、 ITF、Codabar、Code 93、Code 128、GS1-128、 GS1 DataBar Omnidirectional、GS1 DataBar Truncated、 GS1 DataBar Limited、GS1 DataBar Expanded
	2 次元コード	PDF417、QR コード、Maxi Code、GS1 DataBar Stacked、 GS1 DataBar Stacked Omnidirectional、 GS1 DataBar Expanded Stacked、DataMatrix、Aztec Code
電源		AC100V 専用 AC アダプター(型番:M159A/M159B/M159D [PS-180]) による電源供給
	印刷時	10~35℃、20~80%RH 非結露
温度・湿度 (詳細は 52 ページ「環 境仕様」を参照)	保管時	出荷梱包状態:-20~60℃、5~85%RH 非結露(インク非充てん) -20℃または 60℃の場合:120 時間以内 インク充てん状態:-20~40℃ -20℃の場合:120 時間以内 0~30℃の場合:6ヵ月以内 40℃の場合:1ヵ月以内
外形寸法 (H×W×D)		
質量		約 10.0 kg (インクカートリッジ、ロール紙、排紙トレイは含みません。)

# 動作環境

		Microsoft Windows 10 (32 bit/ 64 bit)
		Microsoft Windows 8.1 (32 bit/ 64 bit)
		Microsoft Windows 8 (32 bit/ 64 bit)
		Microsoft Windows 7 SP1 (32 bit/ 64 bit)
		Microsoft Windows Vista SP2 (32 bit/ 64 bit)
OS		Microsoft Windows XP SP3 (32 bit)
		Microsoft Windows XP SP2 (64 bit)
		Microsoft Windows 2000 SP4 (32 bit)
		Microsoft Windows Server 2008 R2 SP1
		Microsoft Windows Server 2008 SP2 (32 bit/ 64 bit)
		Microsoft Windows Server 2003 R2 SP2 (32 bit/ 64 bit)
		上記 OS が動作する以下のコンピューターをサポートしているこ
コンピューター		と。
		• PC/AT 互換機
		1GHz 以上のプロセッサー搭載 PC を推奨
CPU		Intel Pentium/Celeron 系列、AMD AthIon/Duron ファミリ、またはこ
		れらと互換のプロセッサーを推奨
	Windows 2000	256MB 以上を推奨
	W/ 10 10	
	windows IU	
	Windows 10 Windows 8.1	
	Windows 10 Windows 8.1 Windows 8	
Memory	Windows 10 Windows 8.1 Windows 8 Windows 7	512MB 以上を推将
Memory	Windows 10 Windows 8.1 Windows 8 Windows 7 Windows Vita	512MB 以上を推奨
Memory	Windows 10 Windows 8.1 Windows 8 Windows 7 Windows Vita Windows XP	512MB 以上を推奨
Memory	Windows 10 Windows 8.1 Windows 8 Windows 7 Windows Vita Windows XP Windows Server 2008	512MB 以上を推奨
Memory	Windows 10 Windows 8.1 Windows 8 Windows 7 Windows Vita Windows XP Windows Server 2008 Windows Server 2003	512MB 以上を推奨
Memory HDD	Windows 10 Windows 8.1 Windows 8 Windows 7 Windows Vita Windows XP Windows Server 2008 Windows Server 2003	512MB 以上を推奨 空き容量 250MB 以上

・ 上記システムの最低条件は、OS の最小システム要件を満たしていない場合があります。その場合、OS の最小システム要件を満たしてください。
 ・ さいとロークのゴリンク、は見た C4 なまでせず、としています スの増合、ト記システムの見

 ネットワークのプリンターは最大 64 台までサポートしています。その場合、上記システムの最 低条件では、プリンターの機能を十分発揮できないことがあります。

# 印刷仕様

印刷領域	ロール紙	最小幅 26 mm、最大幅 104 mm
	ファンフォールド紙	最小幅 46 mm、最大幅 104 mm
印刷速度	360 × 180 dpi ( 横 × 縦 )	印刷幅 56 mm:92 mm/s、72 mm:82 mm/s、104 mm:68 mm/s
	360 × 360 dpi ( 横 × 縦 )	印刷幅 56 mm:47 mm/s、72 mm:42 mm/s、104 mm:35 mm/s
	720 × 360 dpi ( 横 × 縦 )	印刷幅 56 mm:23 mm/s、72 mm:21 mm/s、104 mm:17 mm/s

dpi:1インチ (24.4 mm) あたりのドット数 (dots per inch)

# 用紙仕様

本製品で使用可能な用紙は以下のとおりです。

2-2

- 指定紙以外の用紙を使用する場合、紙送り精度/バーコード認識率/印刷品質の低下、紙ジャムが発生することがあります。
- ・ 合成紙ラベルのブラックマークダイカットラベルは、「左右端のみカス取りされている用紙」を
   使用してください。
- ・ 合成紙ラベルと紙台紙を組み合わせたラベル紙を使用しないでください。合成紙ラベルと紙台
   紙の温度や湿度による伸縮率が異なるため用紙のカールが発生します。カールした用紙を使用
   すると、印刷ヘッドとの擦れによる汚れ、紙ジャムが発生する場合があります。

用紙タイプ	用紙種類	給紙方法 ( 形状 )	幅
レシート (連続紙)	普通紙 ファイン紙 PET フィルム	ロール紙	30 ~ 108 mm (用紙幅)
ブラックマークレシート (ブラックマーク付き連続紙 )	普通紙 ファイン紙 PET フィルム	ロール紙	30 ~ 108 mm (用紙幅)
ブラックマークレシート (ブラックマーク付き連続紙 )	普通紙 ファイン紙 PET フィルム	ファンフォールド紙	50 ~ 108 mm (用紙幅)
全面ラベル	普通紙ラベル ファイン紙ラベル 合成紙ラベル	ロール紙	25.4 ~ 108 mm ( ラベル幅 )
ダイカットラベル	普通紙ラベル ファイン紙ラベル 合成紙ラベル	ロール紙	25.4 ~ 108 mm ( ラベル幅 )
ブラックマークダイカットラベル ( ブラックマーク付きダイカット ラベル )	普通紙ラベル ファイン紙ラベル 合成紙ラベル	ロール紙	25.4 ~ 108 mm ( ラベル幅 )
ブラックマークダイカットラベル ( ブラックマーク付きダイカット ラベル )	普通紙ラベル ファイン紙ラベル	ファンフォールド紙	46 ~ 108 mm ( ラベル幅 )
 ブラックマークレシート (ブラックマーク付き連続紙 )	リストバンド	ロール紙	36 mm (用紙幅)

# レシート

#### 連続紙です。

用紙種類	普通紙、ファイン紙、PET フィルム
形状	ロール紙
紙幅	30 ~ 108 mm
紙厚	$0.085 \sim 0.151 \text{ mm}$
巻芯	外径:44.1 mm
外径	最大 101.6 mm
巻き方向	印字面が外側

注意



用紙種類	普通紙、ファイン紙、PET フィルム
形状	ロール紙
紙幅	30 ~ 108 mm
ブラックマーク幅	13 mm 以上
ブラックマーク長さ	5 mm 以上
ブラックマーク中心位置	8.5 ± 1 mm
ブラックマーク間隔	15 ~ 1117.6 mm
紙厚	$0.085 \sim 0.151 \text{ mm}$
巻芯	外径:44.1 mm 以上
外径	最大 101.6 mm
巻き方向	印字面が外側

紙送り方向

□ 用紙

注意

用紙種類	普通紙、ファイン紙、PET フィルム	
形状	ファンフォールド紙	
紙幅	50 ~ 108 mm	
ブラックマーク幅	13 mm 以上	
ブラックマーク長さ	5 mm 以上	
ブラックマーク中心位置	8.5 ± 1 mm	
ブラックマーク間隔	15 ~ 304.8 mm	
紙厚	0.119 ~ 0.151 mm	
ミシン目間隔	203.2 ~ 304.8 mm	
ミシン目形状	<ul> <li>普通紙 : 1 mm アンカット、5 mm カット</li> <li>ファイン紙 : 1 mm アンカット、5 mm カット</li> <li>PET フィルム : 0.6 mm アンカット、8.4 mm カット</li> </ul>	
折り数	500 折り以下	

注意	•	穴、切り欠きのある用紙は使用できません。 ファンフォールド紙は、ブラックマークがミシン目から0.5mm以上離れているものを使用して ください。
	•	用紙を逆方向から挿入しても使用できるようにするには、どちらの方向から挿入しても、ブ ラックマークがミシン目に対して同じ位置にくるように(ブラックマークセンサーで検出でき る位置に)してください。





用紙種類 普通紙ラベル、ファイン紙ラベル、合成紙ラベル 形状 ロール紙 台紙幅  $30 \sim 112 \text{ mm}$ ラベル幅  $25.4 \sim 108 \text{ mm}$ 左右カス取り部 2 ± 0.5 mm 紙厚  $0.128 \sim 0.195 \; \text{mm}$ 卷芯 外径:44.1 mm 以上 外径 最大 101.6 mm 巻き方向 印字面が外側

注意

# ダイカットラベル



用紙種類	普通紙ラベル
形状	ロール紙
台紙幅	30 ~ 112 mm
ラベル幅	$25.4 \sim 108 \text{ mm}$
ラベル長さ	15 ~ 1117.6 mm ( ラベル長さが 25.4 mm 未満の場合、「左右端のみカス取りされている用 紙」を使用してください。)
ラベル間ギャップ	$3 \sim 6 \text{ mm}$
左右カス取り部	2 ± 0.5 mm
カス幅	1.5 mm 以上
ラベル角 R	2 mm 以下
紙厚	0.128 mm
卷芯	外径:44.1 mm 以上
外径	最大 101.6 mm
巻き方向	印字面が外側

注意

用紙種類	ファイン紙ラベル
形状	ロール紙
台紙幅	30 ~ 112 mm
ラベル幅	15 ~ 108 mm
ラベル長さ	15 ~ 1117.6 mm ( ラベル長さが 25.4 mm 未満の場合、「左右端のみカス取りされている用 紙」を使用してください。)
ラベル間ギャップ	3 ~ 6 mm
左右カス取り部	2 ± 0.5 mm
カス幅	1.5 mm 以上
ラベル角 R	2 mm 以下
紙厚	0.145 mm
巻芯	外径:56.8 mm 以上
外径	最大 101.6 mm
巻き方向	印字面が外側

穴、切り欠きのある用紙は使用できません。

32

用紙種類	合成紙ラベル
形状	ロール紙
台紙幅	30 ~ 112 mm
ラベル幅	25.4 ~ 108 mm
ラベル長さ	<ul> <li>15~1117.6 mm</li> <li>巻芯が44.1~56.8 mm 未満: ラベル長さが50.8 mm 未満の場合、「左右端のみカス取りされている用紙」を使用してください。</li> <li>巻芯が56.8 mm 以上: ラベル長さが32 mm 未満の場合、「左右端のみカス取りされている用紙」を使用してください。</li> </ul>
ラベル間ギャップ	3 ~ 6 mm
左右カス取り部	2 ± 0.5 mm
カス幅	1.5 mm 以上
ラベル角R	2 mm 以下
紙厚	0.195 mm
卷芯	外径:44.1 mm 以上
外径	最大 101.6 mm
巻き方向	印字面が外側



用紙種類	普通紙ラベル
形状	ロール紙
台紙幅	30 ~ 112 mm
ラベル幅	25.4 ~ 108 mm
ラベル長さ	15 ~ 1117.6 mm ( ラベル長さが 25.4 mm 未満の場合、「左右端のみカス取りされている用 紙」を使用してください。)
ラベル間ギャップ	$3 \sim 6 \text{ mm}$
左右カス取り部	2 ± 0.5 mm
カス幅	1.5 mm 以上
ラベル角R	2 mm 以下
ブラックマーク幅	13 mm 以上
ブラックマーク長さ	5 mm 以上
ブラックマーク中心位置	8.5 ± 1 mm
ブラックマーク間隔	15 ~ 1117.6 mm
紙厚	0.128 mm
巻芯	外径:44.1 mm 以上
外径	最大 101.6 mm
巻き方向	印字面が外側

・ 穴、切り欠きのある用紙は使用できません。
・ ダイカットラベルへのブラックマーク位置はラベル先端とブラックマーク先端を合わせてく ださい。

用紙種類	ファイン紙ラベル
形状	ロール紙
台紙幅	30 ~ 112 mm
ラベル幅	25.4 ~ 108 mm
ラベル長さ	15 ~ 1117.6 mm ( ラベル長さが 25.4 mm 未満の場合、「左右端のみカス取りされている用 紙」を使用してください。)
ラベル間ギャップ	$3 \sim 6 \text{ mm}$
左右カス取り部	2 ± 0.5 mm
カス幅	1.5 mm 以上
ラベル角R	2 mm 以下
ブラックマーク幅	13 mm 以上
ブラックマーク長さ	5 mm 以上
ブラックマーク中心位置	8.5 ± 1 mm
ブラックマーク間隔	15 ~ 1117.6 mm
紙厚	0.145 mm
卷芯	外径:56.8 mm 以上
外径	最大 101.6 mm
巻き方向	印字面が外側

・ 穴、切り欠きのある用紙は使用できません。
・ ダイカットラベルへのブラックマーク位置はラベル先端とブラックマーク先端を合わせてく ださい。
合成紙ラベル
ロール紙
30 ~ 112 mm
$25.4 \sim 108 \text{ mm}$
15 ~ 1117.6 mm: (「左右端のみカス取りされている用紙」を使用してください。)
3 ~ 6 mm
2 ± 0.5 mm
1.5 mm 以上
2 mm 以下
13 mm 以上
5 mm 以上
8.5 ± 1 mm
15 ~ 1117.6 mm
0.195 mm
外径:44.1 mm 以上
最大 101.6 mm
印字面が外側

注意

• 穴、切り欠きのある用紙は使用できません。

ダイカットラベルへのブラックマーク位置はラベル先端とブラックマーク先端を合わせてください。

用紙種類	普通紙ラベル、ファイン紙ラベル
形状	ファンフォールド紙
台紙幅	50 ~ 112 mm
ラベル幅	46 ~ 108 mm
ラベル長さ	15 ~ 301.8 mm
ラベル間ギャップ	3 ~ 6 mm
左右カス取り部	2 ± 0.5 mm
ラベル角R	2 mm 以下
ブラックマーク幅	13 mm 以上
ブラックマーク長さ	5 mm 以上
ブラックマーク中心位置	8.5 ± 1 mm
ブラックマーク間隔	15 ~ 304.8 mm
紙厚	0.145 ~ 0.161 mm
ミシン目間隔	203.2 ~ 304.8 mm
ミシン目形状	普通紙ラベル :1 mm アンカット、5 mm カット ファイン紙ラベル :1 mm アンカット、5 mm カット
折り数	500 折り以下

注意	<ul> <li>穴、切り欠きのある用紙は使用できません。</li> <li>ダイカットラベルへのブラックマーク位置はラベル先端とブラックマーク先端を合わせてく</li> </ul>
	ださい。 • ファンフォールド紙は ブラックマークがミシン日から 2 mm 以上離れているものを使用して
	$\langle z \rangle$
	<ul> <li>         ・用紙を逆方向から挿入しても使用できるようにするには、どちらの方向から挿入しても、フ         ラックマークがミシン目に対して同じ位置にくるように(ブラックマークセンサーで検出でき         </li> </ul>
	る位置に)してください。



用紙種類		リストバンド
指定専用紙		WB-S シリーズ、WB-M シリーズ、WB-L シリーズ
形状		ロール紙
紙幅		WB-S シリーズ、WB-M シリーズ、WB-L シリーズ : 36 mm
ブラックマーク幅		13 mm 以上
ブラックマーク長さ		5 mm 以上
ブラックマーク中心位置		8.5 ± 1 mm
	WB-S シリーズ	184.1 mm
ブラックマーク間隔	WB-M シリーズ	292.1 mm
	WB-L シリーズ	292.1 mm
紙厚		WB-S シリーズ、WB-M シリーズ、WB-L シリーズ : 0.2 mm
巻芯		外径:56.8 mm 以上
外径		最大 101.6 mm
巻き方向		印字面が外側
穴、切り欠き		穴径:2.5 mm 以下

39

## 和刷位置とカット位置

レシート・ロール紙

上余白: 2.0 mm(中心値) 左右余白: 2.0 mm(中心値) 下端余白: 2.0 mm(中心値)



注意

ロール紙オプションが長尺モードの場合、印刷ジョブの最初のページに上余白が設けられますが、 ページ間には余白は存在しません。印刷ジョブの最終ページに下余白が設けられます。

### 全面ラベル・ロール紙

上余白(ラベル内): 2.0 mm(中心値) 左右余白(ラベル内): 2.0 mm(中心値) 下端余白(ラベル内): 2.0 mm(中心値)



注意

ページ間には余白は存在しません。印刷ジョブの最終ページに下余白が設けられます。

## ダイカットラベル・ロール紙

上余白(ラベル内): 2.0 mm(中心値) 左右余白(ラベル内): 2.0 mm(中心値) 下端余白(ラベル内): 2.0 mm(中心値)



### **ブラックマークレシート・ロール紙** 上余白: 2.0 mm (中心値)

左右余白:2.0 mm (中心値)

下端余白:2.0 mm (中心値)





\_ \_

印刷領域幅

2.0 mm

📃 印刷領域

📃 用紙

2.0 mm

2.0 mm

オートカット位置

ミシン目 オートカット位置

2.0 mm

\_ \_ \_ \_

## ブラックマークダイカットラベル・ロール紙

上余白(ラベル内): 2.0 mm(中心値) 左右余白(ラベル内): 2.0 mm(中心値) 下端余白(ラベル内): 2.0 mm(中心値)



### ブラックマークダイカットラベル・ファンフォールド紙

上余白(ラベル内): 2.0 mm(中心値)

左右余白(ラベル内): 2.0 mm(中心値)

下端余白(ラベル内): 2.0 mm(中心値)



シン目間隔は、発行間隔の整数倍になるようにしてください。
 ミシン目と印字領域の重なりによる印字の乱れ、またはミシン目とオートカッター位置の重なりによるカッター寿命の低下を防ぐため、裏面にブラックマークのある用紙を使用し、用紙の位置合わせを行ってください。

リストバンド・ロール紙(WB-Sシリーズ)

上余白: 2.0 mm (中心値) 左右余白: 2.0 mm (中心値)

下端余白:2.0 mm(中心值)



注意

スナップ取り付け用の穴の上と、穴の近傍2mmは印刷しないでください。

## リストバンド・ロール紙(WB-M シリーズ)

上余白: 2.0 mm(中心値) 左右余白:2.0 mm(中心値)

下端余白:2.0 mm(中心值)



注意

リストバンド・ロール紙(WB-L シリーズ)

上余白: 2.0 mm (中心値) 左右余白: 2.0 mm (中心値)

下端余白:2.0 mm (中心値)



注意

スナップ取り付け用の穴の上と、穴の近傍2mmは印刷しないでください。

## 排紙トレイ

	用紙種類	普通紙、ファイン紙、PET フィルム
ブラックマーク	用紙形状	ファンフォールド紙
レシート	用紙サイズ	幅 76 ~ 105 mm× 長さ 54 ~ 148 mm
	紙厚	$0.119 \sim 0.151 \text{ mm}$
	用紙種類	普通紙、ファイン紙
ブラックマーク	用紙形状	ファンフォールド紙
ダイカットラベル	用紙サイズ	幅 76 ~ 105 mm× 長さ 54 ~ 148 mm
	紙厚	0.145 ~ 0.161 mm

注意

• ロール紙の場合、複数枚保持できません。

• 用紙や印刷の状態により、完全には用紙を保持できない場合があります。

## 「インクカートリッジ

型番		SJIC15P
形態		3 色インクー体型専用インクカートリッジ
インク色		シアン、マゼンタ、イエロー
インク種		顔料インク
有効期限		プリンター装着後 6ヵ月、使用期間を含め製造日から 2 年
	個体輸送時	-20~60℃(60℃の場合、5日以内)
保存温度	個装保存時	-20~40℃(40℃の場合、1ヵ月以内)
	本体装着時	-20~40℃(40℃の場合、1ヵ月以内)

## 電気的仕様

電源供給		専用 AC アダプターによる電源供給
入力電圧(定格)		AC 100 ~ 125V(同梱品の AC ケーブル使用時)
周波数(定格)		$50 \sim 60 \text{ Hz}$
	動作時	平均 約 26W
消費電力	待機時	平均 約 5W
	電源 OFF 時	平均 約 0.5W

### 注意

同梱されている専用 AC アダプターを使用してください。

LAN ケーブルには、カテゴリー5以上のシールドされているケーブルを使用してください。

## 信頼性

	印刷ヘッド	60 億ショット / ノズル
	紙送り機構	<ul> <li>150 万ページまたは以下の紙送り長さに達するまでのページ数</li> <li>普通紙:150 km</li> <li>ファイン紙:75 km</li> <li>PET フィルム:50 km</li> <li>普通紙全面ラベル:100 km</li> <li>ファイン紙全面ラベル:50 km</li> <li>合成紙全面ラベル:10 km</li> <li>普通紙ダイカットラベル:150 km</li> <li>ファイン紙ダイカットラベル:150 km</li> <li>合成紙ダイカットラベル:50 km</li> <li>リストバンド (WB-S/M/L シリーズ):30km</li> </ul>
寿命	オートカッター機構	<ul> <li>・ 普通紙:150 万カット</li> <li>・ ファイン紙:75 万カット</li> <li>・ PET フィルム:50 万カット</li> <li>・ 普通紙全面ラベル:75 万カット <ul> <li>(カッター固定刃クリーニングで+25 万カット)</li> </ul> </li> <li>・ ファイン紙全面ラベル:50 万カット</li> <li>・ 合成紙全面ラベル:10 万カット</li> <li>・ 普通紙ダイカットラベル台紙:150 万カット</li> <li>・ ファイン紙ダイカットラベル台紙:150 万カット</li> <li>・ 白成紙ダイカットラベル台紙:50 万カット</li> <li>・ リストバンド(WB-S/M/Lシリーズ):20 万カット</li> </ul>
	キャリッジ機構	600 万パス(キャリッジ 300 万往復) 2000 万パスでメンテナンスを要求(プリンター停止) (メンテナンス要求時の LED の点灯 / 点滅のパターンの詳細は 17 ページ 「ステータス / エラー表示」を参照してください。)
MTBF		75000 時間
MCBF		980 万パス

## 環境仕様

項目		仕様
温度/湿度	印刷時	10~35°C、20~80%RH 非結露 80 55 
	バーコード印刷時	15 ~ 35°C、20 ~ 80%RH 非結露
	保管時	出荷梱包状態(インク非充てん):-20~60℃、5~85%RH 非結露 -20℃または60℃の場合120時間以内 インク充てん状態:-20~40℃ -20℃の場合120時間以内 0~30℃の場合6ヵ月以内 40℃の場合1ヵ月以内
	使用時	700 ~ 1060 hPa(標高 0 ~ 2500 m 相当)
気圧(標高)	非使用時 (輸送を含む)	700 ~ 1060 hPa ( 標高 0 ~ 2500 m 相当 )
騒音	動作時 ( オートカット動 作を含む)	約 54 dB (ANSI Bystander position) 弊社評価条件によります。

## 外形寸法

- 高さ: 261 mm
- •幅: 255 mm
- 奥行き: 275 mm





( 単位:mm)

## AC アダプター (PS-180)





		入力電圧 (定格): AC100 ~ 240V
	入力条件	周波数(定格):50 ~ 60 Hz
		消費電力(定格):100VA
電気的特性		出力電圧(定格):DC24V
	山力冬州	出力電流 ( 定格 ):2.0A
	цЛжн	出力電力(定格):48VA
		出力ピーク電流:4.5A
	寸法 (H×W×D)	68×136×32 mm(突起部を除く)
ケース仕様	質量	約 0.4 kg (AC ケーブルを除く )
	色	黒(マット)

#### 適合規格

電気用品安全法

#### 材質

臭素処理された PBBE, PBB のような材質は使用していません。

### AC ケーブル

同梱品のACケーブルを使用してください。

#### アース接続

安全のためにアース線を使用してください。

## 制限事項

#### プリンター環境

 弊社が提供する TM プリンター用ドライバーEPSON Advanced Printer Driver (APD)、EPSON OPOS ADK (OPOS)、および EPSON OPOS ADK for .NET (OPOS .NET) は、本製品では使用できません。
 APD、OPOS および OPOS .NET がインストールされているコンピューターに、TM-C3400 プリンタードラ イバーをインストールして使用することはできます。

#### プリンタードライバーのインストール環境

- USB モデルが接続されて電源が入っている場合、LAN モデルのプリンタードライバーはインストールできません。
  - この場合、USB モデルの電源を切ってから、LAN モデルのプリンタードライバーをインストールしてください。
- ポイントアンドプリントでプリンタードライバーをインストールした場合、印刷はできますが、プリンターステー タスは取得できません。
- ポイントアンドプリントの環境でプリンタードライバーの設定する場合、ネットワーク経由でサーバーにアクセスして設定することがあります。設定する場合、必ずプリンターが接続されている状態で設定してください。
- 共有プリンターとローカルプリンターを1つのクライアントコンピューターで使用する場合、最初にローカルプリンター用のプリンタードライバーをインストールし、次に共有プリンター用のプリンタードライバーをインストールしてください。
- 本製品をAPD Ver.4.03より前のバージョンのAPDと同じ環境で使用する場合、先にAPDをインストールしてから本製品のプリンタードライバーをインストールしてください。

#### プリンタードライバーのインストールパッケージ

- USB モデルのインストールパッケージでプリンタードライバーをインストールし、このプリンターを共有設定した場合、ネットワークの他のコンピューターからは、ステータスを取得できません。EPSON プリンタウィンドウ!3 およびお客様のアプリケーションからのステータス取得ができません。印刷はできます。これを回避するには、インストールパッケージを使わずに、プリンタードライバーをインストールして設定を行ってください。
- インストールパッケージに、[ドライバユーティリティ]タブの[モニタリング機能の設定]は反映されません。
   EPSON プリンタウィンドウ!3のエラー表示が、初期設定になります。(印刷不可およびメンテナンスコールの 場合に通知します)。設定を変更する場合、インストールした環境ごとに設定してください。
- Windows 2000 の環境で、インストールパッケージを実行してもプリンタードライバーがインストールできない場合、プリンターが「不明なデバイス」として登録されていることが考えられます。「不明なデバイス」を削除してから、インストールパッケージを実行してください。
   (200 ページの「Windows 2000 で、プリンタードライバーがインストールできない場合」を参照)
- Windows 2000 の環境で、すでに TM-C3400 のプリンタードライバーがインストールされている場合、インストールパッケージのプリンタードライバーとバージョンが異なると、既存プリンタードライバーの設定が変更される可能性があります。(TM-C3400 以外のプリンタードライバーには影響ありません。)
   既存の設定を保持したい場合、事前に設定を保存し、インストールパッケージを実行後、設定を戻す必要があります。(200 ページの「Windows 2000で、すでにプリンタードライバーがインストールされている場合」を参照)

#### 用紙

- 全面ラベルを使用する場合、印刷が終了するたびに出力された用紙を取り除いてください。用紙が取り除かれない場合、出力された用紙の一部が切り取られたり、カッターエラーが発生したりします。
   (17ページの「ステータス / エラー表示」を参照)
- 全面ラベル紙をカットすると、カッター刃に粘着物が付着して切れ味が鈍くなる場合があります。その場合、カッター刃をクリーニングしてください。詳細は、186ページ「オートカッターのクリーニング」を参照してください。

#### 電源スイッチの入 / 切

 電源スイッチを使用せずにプリンターの電源を切った場合、プリントヘッドが待機位置以外の場所で放置される ことがあります。この場合、オートヘッドクリーニングによりインクの消費量が極端に増えますのでご注意くだ さい。

#### 印刷

- USB 接続の場合、印刷した後にプリンターの電源を切ってから再び入れると、次の印刷までに時間がかかることがあります。
- インクカートリッジは3色のインクで構成されています。特定の色を指定して印刷を行った場合でも、印刷動作や プリントヘッドを良好な状態に保つためにすべてのインクを使用します。1 色でもインク残量値が限界に達する とプリンターは印字を停止します。
- インク充てん後にプリンターを傾けて衝撃を与えると、印刷色がおかしくなることがあります。インク充てん後のプリンターを移動した場合、テスト印刷等で印刷色を確認してください。
   印刷色が正常でない場合、ヘッドクリーニングを実行してください。ヘッドクリーニング方法は、184 ページ「マニュアルヘッドクリーニング」を参照してください。
- ・ 画像等の印刷をした場合、印刷結果に約1インチ間隔の白スジ(白く見える線)または黒スジ(画像の重なり)が 発生する場合があります。[プリンタユーティリティ]タブの[ギャップ調整]-[紙送り調整]で軽減できます が、完全に目立たなくすることはできません。
- 画像等の印刷をした場合、印刷結果に約1インチ間隔で色調の変化が現れることがあります。

# セットアップ

本章では、製品を使用する前に必要な、製品および周辺機器の設置・設定作業について説明しています。

## 本製品を初めてお使いになる場合



行され、インクの消費量が極端に増えますのでご注意ください。

57

## セットアップの流れ

本章は、本製品および周辺機器のセットアップの流れに沿って、以下のような構成となっています。



## プリンターの設置

設置に適した場所に十分なスペースを確保して設置します。

設置上の注意



(単位:mm)

- プリンターは水平に設置してください。
- プリンター正面に、インクカートリッジカバーとロール紙カバーを開ける十分なスペースを確保してください。
- ホコリや塵の多い場所には設置しないでください。
- 操作時に強い衝撃をプリンターに与えないでください。印字不良を起こす可能性があります。
- プリンター底面に、コードや異物などを挟み込まないでください。
- プリンターは背面から 100 mm 空けて設置してください。
- プリンターの上に重いもの (10 kg 以上) や、振動するものを載せないでください。

## 電源の接続

AC アダプター (型番: M159A/M159B/M159D [PS-180]) は、プリンターに内蔵されています。



AC ケーブルは、同梱品を使用してください。

## AC ケーブルの接続手順

- ◀ プリンターの電源が切れていることを確認します。
- **2** AC アダプターの AC インレットに AC ケーブルのコネクターを差し込みます。
- **3** AC ケーブルの電源プラグをコンセントに差し込みます。



AC アダプターをプリンターに接続するとき、または取り外すときは、AC ケーブルをコンセン
 注意 トから外してください。

- AC アダプターやプリンターが破損することがあります。
- AC アダプターの定格電圧と、コンセントの電圧が適合しない場合、AC ケーブルをコンセント に接続しないでください。
   AC アダプターやプリンターが破損することがあります。

## インクカートリッジの取り付け

注意



- インクカートリッジは、必ず SJIC15P を使用してください。
- インクカートリッジは、プリンターへの取り付け直前まで開封しないでください。
- 1 ロール紙をセットします。 用紙のセット (74ページ)を参照してください。
- 2 インクカートリッジカバーを手前に引いて開けます。



- 3 使用済みのインクカートリッジがある場合、引き抜きます。
- ▲ 新しいインクカートリッジを4~5回振ってから、袋から取り出します。
- 5 インクカートリッジを下図の位置まで、静かに押し込みます。 矢印を上にしてセットしてください。



#### 6 インクカートリッジカバーを閉めます。

プリンターに初めてインクカートリッジを取り付ける場合、インクの充てんに約8分かかります。その間、プリンターのロール紙カバーやインクカバーを開けたり、電源スイッチ / 紙送りボタンを押したりしないでください。

インク LED (赤色) が消灯します。

インクの充てんが始まると、電源 LED (緑色) が点滅します。充てんが完了すると電源 LED(緑色) が点滅から点灯に変わります。

	•	初めてインクカートリッジを取り付けたときは、プリンターへのインク充てんによりインクが
参考		消費されるので、インクカートリッジの交換時期は通常より早くなります。
	•	インクの消費量は、プリンターの使用環境および使用状況により異なります。
	•	プリントヘッドの品質を維持するため、カートリッジ内のインクが完全になくなる前に、イン
		ク LED が点灯します。

**7** プリンターの電源を入れます。



電源スイッチを使用せずにプリンターの電源を切った場合、プリントヘッドが待機位置以外の場所で放置されることがあります。この場合、オートヘッドクリーニングによりインクが大量に消費されるのでご注意ください。

## ホストコンピューターとの接続

## 「USB モデルの場合

ホストコンピューターとプリンターを USB ケーブルで接続します。

・ プリンタードライバーのインストールが完了するまで、プリンターの電源を入れないでください。
 ・ 必ず、製品に添付された USB ケーブルを使用してください。

プリンター背面の USB コネクターに USB ケーブルを差し込み、下図のように配線します。

USB ケーブルを図のようにケーブルフックに引っ掛けることにより、ケーブルが抜け落ちるのを防ぐことができます。



#### . LAN モデルの場合

LAN ケーブルを使用して、プリンターをハブ経由でネットワークに接続します。

・ 屋外に架空配線された LAN ケーブルは、必ず他のサージ対策の施された機器を経由してから接続してください。
 ・ LAN コネクターには、決して一般公衆回線を差し込まないでください。

- プリンター背面のコネクターカバーを開きます。
- **2** LAN コネクターにLAN ケーブルを <sup>~</sup> カチッ<sup>~</sup> という音がするまで差し込み、以下のように 配線します。

LAN ケーブルを図のようにケーブルフックに引っ掛けることにより、ケーブルが抜け落ちるのを防ぐことができます。



ケーブルフック:ケーブルが抜け落ちるのを防ぎます。

3 コネクターカバーを閉めます。

## プリンタードライバーのインストール

プリンタードライバーのインストールは2つの方法があります。 入手方法の詳細は、128ページ「ダウンロード」を参照してください。

 簡単セットアップでインストール 本書で説明しているインストール方法です。

注意

プリンタードライバーファイルからインストール
 本書では説明していません。プリンタードライバーのインストーラから画面の手順に従ってインストールしてく
 ださい。

LANモデルで工場出荷状態(ネットワーク設定が初期値)のプリンターの場合、IP通信ができるようにEpsonNet Configで IP アドレスなどを設定してください。

プリンタードライバーをバージョンアップする場合、既存の設定を BSF ファイルに保存し、プリンタードライバーのバージョンアップ後、保存した BSF ファイルを取り込んでください。

### 簡単セットアップでインストール

「簡単セットアップ」を使用すると、プリンタードライバーのインストールとネットワークの設定 (LAN モデルのみ)が簡単に行えます。



USB モデルとLAN モデルでは、インストールの手順が異なります。

- USB モデルの場合(66 ページ参照)
- LAN モデルの場合(68ページ参照)

### USB モデルの場合

以下の手順でプリンタードライバーをインストールします。

◀ EPSetup.exe のアイコンをダブルクリックします。



2 [ローカル (直接) 接続]をクリックします。



- **3** [**インストール**]をクリックします。
- **4** 以下の画面が表示されたら、コンピューターとの接続を確認し、プリンターの電源を入れます。



### 5 [完了]をクリックします。



以上で、プリンタードライバーのインストールは終了です。

2

### LAN モデルの場合

注意

TM-C3400 に IP アドレスなどのネットワーク設定がなされている場合、その設定を使用します。 別の設定に変更することはできません。

以下の手順でプリンタードライバーのインストールと、ネットワークの設定をします。

- ◀ プリンターの電源を入れます。
- 2 EPSetup.exe のアイコンをダブルクリックします。



3 [ネットワーク (LAN) 接続] をクリックします。



- ▲ [インストール]をクリックします。
- 5 接続可能なプリンターがリストに表示されます。インストールするプリンターを選択し、 [次へ]をクリックします。

すでにプリンターに IP アドレスが設定されている場合、手順9に進みます。

ようこそEpsonN	et EasyInstall^!	1 000 2000	3 000 4 000 5 001	<b>6</b> 000
このウィザードを使う	と、EPSONネットワークインターフェイスを作	を用可能とするための設定を簡単	こ行うことができます。	-
設定を行うネットワー	クインターフェイスを磨択して、し次へ>」ホ クインターフェイスが複数ある場合は、Cti	タンを押してくたさい。 ・」キーまたはShiftキーを押しなが	らマウスで複数選択し、	1.00
その観次へと床タ	ノを押してくたさい。			
工場出荷時状態の4	シートワークインターフェイスは、リストに表	示されるまで多少時間がかかる場	合があります。 - ¬ = / っ 杉注差( +-	-
工場出荷時状態のキ コムロビスキーアキロの	シットワークインターフェイスは、リストに表	示されるまで多少時間がかかる場 ったい担合は、ういロークインク。	合があります。 -コー /コ 杉注差 +-	+
工場出荷時状態のま コンロロジネーク・日本 デバイスリスト分類方法:	ットワークインターフェイスは、リストに表 ックク・ルロークターカーファンがまます。 なし	示されるまで多少時間がかかる場 ったい+8~1+ ニラートローク へいっ	合かあります。 /つちは主: +- <b>ここ</b>	•
工場出荷時状態の 1~1日では、アナロッ デバイスリスト分類方法: モデル名	ットワークインターフェイスは、リストに表 ットウールローク インカーフー イフ ギェデザ なし ステイタス	示されるまで多少時間がかかる場 ったい場合は、ういローククラク MACアドレス	合かあります。 	•

6 IP アドレスの取得方法が表示されます。IP アドレスの取得方法を選択し、[次へ]をクリックします。

手動を選択した場合、IP アドレスを入力してください。



**7** 設定内容の確認が表示されます。設定内容に問題がない場合、[次へ]をクリックします。 IPアドレスの設定をやり直す場合、[戻る]をクリックしてください。

EasyInstall		
設定内容の確認	1 666 2 666 3 666 4 661	5000 6000
その、Can Cat A Cat Back (回題)、「回題)、「同題)、「同題)、「同題)、「「 設定内容を修正する場合は、「<戻る」ボタン・	liduxヘンクロジンセキャント、 名申して前の画面へ戻ってください。	
ないですい。国政が利用する場合は、「く民るボタン 設定内容が修正する場合は、「く民るボタン MACアドレス:	1400 インクルシンを中くていたという数とのが回答でしょう。 谷押して前の画面へ戻ってくたさい。	
ス小で「小豆及上」すぐ理解は、「く戻る」水クン 設定内容が修正する場合は、「く戻る」水クン (ASアドレス: IPアドレスの取得方法	400 400 手動	
ないでいたほとっせて確認し、「はほいべれい 設定内容が修正する場合は、「く戻る」ボタン IACアドレス: 「アアドレスの取得方法」 ドアドレス	440// アクシュクロマレスにない。83/ビルクロ目でれより。 24年して前の画面へ戻ってください。 400 手動	
ないでくり、国家と子サビの開始し、「日朝ノバイリイ 設定内容が修正する場合は、「く戻る」ボタン 160アドレス 「Pアドレスの取得方法 「Pアドレス サブネットマスク デフォルトゲートウェイ	400 400 手動	

8 通信設定完了が表示されます。[次へ]をクリックします。



**9** プリンタ名を入力し、[次へ]をクリックします。 [テストページを印刷する]のチェックは、外してください。

psonNet EasyInstall	<u> </u>
EpsonNet	EPSON
ブリンタ名の設定	1 2 3 4 5 6
インストールしたブリンタ(ドライバ))に名前を付けてください。 名前を決めたらじたへ入げた」、広知してください。	
モリアンパットングイロレオンションションションション	
1 XIIIX - Michael & SCORY D XIIIX - Michael & STOL TAN	
MACアドレス:000048018074 モデル名:TM-C3400	
プリンタ名を入力してください。	
TM-C3400(ネットワーク)	
エストパーン なられゆう      の	

**10**インストールするプリンタードライバーを通常使うプリンターにするか選択し、[次へ]を クリックします。

[次へ]をクリックするとプリンタードライバーがインストールされます。



### ┫┫[完了]をクリックします。

「EpsonNet EasyInstall」が終了します。

デバイスドライバ	のインストール	1 1 2 10	3 x 4 x 5 x 6 x b
表示されたデバイスの	ドライバのインストールが完了しました	2.	
モデル名	ステイタス	MACアドレス	IPPドレス
モデル名 TM-C3400	ステイタス 利用可能	MACアドレス	IP7ドレス

### 12[完了]をクリックします。



以上で、プリンタードライバーのインストールとネットワークの設定は終了です。

## ディップスイッチの設定

以下の場合にディップスイッチを設定します。

- 電源スイッチカバーを取り付けて、電源スイッチを操作させないとき
- ロール紙とファンフォールド紙を切り替えるとき(初期設定はロール紙)
- ブザーの音量を変更するとき

### 設定手順

ディップスイッチの設定方法は、以下のとおりです。



ディップスイッチのフタを外すときは、プリンターの電源を切ってください。 電源が入った状態でディップスイッチのフタを外すと、ショートしてプリンターが故障するおそ れがあります。



ディップスイッチの設定は、電源投入時およびインターフェイスによるリセット後に有効になり ます。

- プリンターの電源が切れていることを確認します。
- 2 インクカートリッジカバーを手前に引いて開け、ディップスイッチのカバーを外します。



- 3 先の細いものを使って、ディップスイッチの設定をします。
## 「ディップスイッチの機能

SW	機能	ON	OFF	工場出荷時の 設定
1	電源スイッチの動作	リセット	電源 ON/OFF	OFF
2	内部使用	OFF 固定 ( 変更し;	ないでください。)	OFF
3	用紙の選択	ファンフォールド紙	ロール紙	OFF
7	内部使用	OFF 固定 ( 変更し;	ないでください。)	OFF
8	ブザー音量	<del>ب</del>	小	OFF



電源スイッチカバーを取り付けて電源スイッチを操作しない場合、ディップスイッチ1を ON に してください。

# 用紙のセット

用紙を初めてプリンターにセットする場合、用紙の形状(ロール紙/ファンフォールド紙)や種類を変更する場合、 用紙を交換する場合は以下の手順で用紙をセットしてください。

用紙のセット方法は、用紙の形状(ロール紙/ファンフォールド紙)によって異なります。

• ロール紙 / リストバンドの場合 (74 ページ「ロール紙のセット」を参照してください)

• ファンフォールド紙の場合(84ページ「ファンフォールド紙のセット」を参照してください)



## ロール紙のセット

ロール紙 / リストバンドをセットする場合、以下の流れでセットします。

- 初めて用紙をセットする場合:2~6
- 用紙を使い切った場合(同じ用紙をセットする): ①、⑥
- 用紙の形状や種類を変更する場合:1~6



## ①用紙の除去

用紙を初めてプリンターにセットする場合、本作業は必要ありません。

#### ロール紙の場合

1 リリースレバーを手前に引き、ロール紙カバーを開けます。 ロール紙またはロール芯があれば、取り出します。



2 ロール紙カバーを閉めます。

### ファンフォールド紙の場合

ファンフォールド紙カバーを開けます。



2 残っている紙を取り除きます。



75

## ② 用紙位置検出の設定

用紙位置検出設定に変更がない場合、本設定は必要ありません。

**注意** プリンターに用紙が残っていると、用紙位置検出の設定が行えません。 プリンターの電源を入れる前に、必ずプリンターから用紙を取り除いてください。

- プリンターの用紙を取り除きます。
- 2 プリンターの電源を入れます。
- 3 プリンタードライバーを表示します。(プリンタードライバーの表示方法は、147ページ 「プリンタードライバーの表示方法」参照)
- **4** [プリンタユーティリティ]タブの[用紙位置検出設定]を、使用する用紙に合わせて変更します。

お客様が使用する用紙	用紙位置検出設定
レシート / 全面ラベル / 透明台紙全面ラベル	位置検出しない
ブラックマークダイカットラベル	ダイカットラベルのブラックマークを検出する
ブラックマークレシート / リストバンド	レシートのブラックマークを検出する
ダイカットラベル / ブラックマークダイカットラベル / 透明台紙ダイカットラベル	ラベル間ギャップを検出する

5 プリンターの電源を切ります。



用紙位置検出設定の変更内容は、プリンターの電源を切ったときにプリンターのメモリーに保存 されます。設定を有効にするため、必ずプリンターの電源を切ってください。

## ③ 紙送りガイド / リストバンド専用アタッチメントの取り外し

用紙を初めてプリンターにセットするとき、または用紙の形状(ロール紙 / リストバンド / ファンフォールド紙)に 変更がない場合、本作業は必要ありません。

注意

紙送りガイドは、ファンフォールド紙を使用する場合のみ、プリンターに取り付けます。ロール 紙を使用する場合、必ず取り外してください。

◀ リリースレバーを手前に引き、ロール紙カバーを開けます。



2 ロール紙カバー内側の溝に紙送りガイドが取り付けられている場合、取り外します。



**3** ロール紙カバー内側の溝にリストバンド専用アタッチメント (OT-WA34) が取り付けられている場合、取り外します。







## ④ リストバンドの場合、リストバンド専用アタッチメントの取り付け

リストバンド (WB-S/M/L シリーズ) を使用する場合、リストバンド専用アタッチメント (OT-WA34) を取り付けます。その他の用紙を使用する場合、本作業は必要ありません。

リストバンド専用アタッチメントは、本製品(ファームウェア:Ver. WSN00170 以降、プリン タードライバー:Ver.1.2.0.0 以降)専用オプションです。

◀ リリースレバーを手前に引き、ロール紙カバーを開けます。



2 リストバンド専用アタッチメントを、ロール紙カバーの内側の溝に差し込んで取り付けます。



3 ロール紙カバーを閉めます。



注意

## ⑤ ロール紙ガイド / 排紙ガイドの調整

紙幅に変更がない場合、本調整は必要ありません。

◀ リリースレバーを手前に引き、ロール紙カバーを開けます。



2 ロール紙ガイドのロックを解除します。



3 左側のロール紙ガイドを矢印方向に押し広げ、印刷面を上にしてロール紙を挿入します。



**4** ロール紙ガイドをロックします。



5 排紙ガイドのロックを、先の細いもので解除します。



6 排紙ガイドをロール紙の幅に合わせます。











## ⑥ ロール紙の挿入と電源の投入

手順 (⑤ ロール紙ガイド / 排紙ガイドの調整 (80 ページ) を行った場合ステップ 1~3 は不要です。

◀ リリースレバーを手前に引き、ロール紙カバーを開けます。



2 印刷面が上になるように少し引き出して、ロール紙を挿入します。



3 ロール紙を排紙ガイドに合わせながら、ロール紙カバーを閉めます。



**ノ** プリンターの電源を入れます。自動的に用紙が送られます。

参考

プリンタードライバーの[プリンタユーティリティ]タブの[用紙頭出し動作設定]で、ロール紙 カバークローズ時の用紙頭出し動作を「カットあり」に設定していると、用紙が送られた後、オー トカットされます。

以上で、ロール紙のセットは終了です。



2

## ①用紙の除去

用紙を初めてプリンターにセットする場合、本作業は必要ありません。

#### ロール紙の場合

1 リリースレバーを手前に引き、ロール紙カバーを開けます。 ロール紙またはロール芯があれば、取り出します。



**2** リストバンド専用アタッチメント (OT-WA34) が取り付けられている場合、取り外します。



3 ロール紙カバーを閉めます。

1 ファンフォールド紙カバーを開けます。



2 残っている紙を取り除きます。



### ② 用紙位置検出の設定

用紙位置検出設定に変更がない場合、本設定は必要ありません。

プリンターに用紙が残っていると、用紙位置検出の設定が行えません。
 プリンターの電道を入れる前に 必ずプリンターから用紙を取り除いてください。

- プリンターの電源を入れる前に、必ずプリンターから用紙を取り除いてください。
  - 用紙位置検出設定の変更内容は、プリンターの電源を切ったときにプリンターのメモリーに保存されます。設定を有効にするため、必ずプリンターの電源を切ってください。

プリンターの用紙を取り除きます。

- **2** プリンターの電源を入れます。
- 3 プリンタードライバーを表示します。(プリンタードライバーの表示方法は、147ページ 「プリンタードライバーの表示方法」参照)
- 4 [プリンタユーティリティ]タブの[用紙位置検出設定]を、使用する用紙に合わせて変更します。

お客様が使用する用紙	用紙位置検出設定
ダイカットラベル (ブラックマーク付き)	ダイカットラベルのブラックマークを検出する
レシート(ブラックマーク付き)	レシートのブラックマークを検出する
ダイカットラベル / ブラックマークダイカットラベル / 透明台紙ダイカットラベル	ラベル間ギャップを検出する

プリンターの電源を切ります。 5

 $\mathcal{O}$ 

## ③ 紙送りガイドの取り付け

用紙の形状(ロール紙/ファンフォールド紙)に変更がない場合、本作業は必要ありません。

注意

ファンフォールド紙を使用する場合、必ず紙送りガイドを取り付けてください。

ファンフォールド紙カバーを開け、紙送りガイドを取り出します。



2 リリースレバーを手前に引き、ロール紙カバーを開けます。



3 紙送りガイドを、ロール紙カバー内側の溝に差し込み取り付けます。



4 ロール紙カバーを閉めます。





## ④ 排紙ガイド / ファンフォールド紙ガイドの調整

用紙の形状(ロール紙/ファンフォールド紙)に変更がない場合、本作業は必要ありません。

▲ 排紙ガイドのロックを、先の細いもので解除します。



2 排紙ガイドを外側にスライドさせます。



**3** 排紙ガイドをロックします。



ファンフォールド紙カバーを開け、ファンフォールド紙ガイドのロックを解除します。



5 ファンフォールド紙ガイドをファンフォールド紙の幅に合わせます。



ファンフォールド紙ガイドをロックします。



## ⑤ 用紙の挿入と電源の投入

1 プリンターの電源を入れます。

2 Power LED が点滅から点灯に変わったら、印刷面を上にして、引き込まれるまで (約 100 mm) 用紙を挿入します。自動的に用紙が送られます。



プリンタードライバーの[プリンタユーティリティ]タブの[用紙頭出し動作設定]で、ロール紙 カバークローズ時の用紙頭出し動作を「カットあり」に設定していると、用紙が送られた後、オー トカットされます。



3 プリンター背面から 40 mm 以上離して、用紙をまっすぐに置きます。



**4** ファンフォールド紙カバーを閉めます。



以上で、ファンフォールド紙のセットは終了です。

# 排紙トレイの取り付け / 調整

排紙トレイを取り付けると、印刷された用紙を排紙トレイに一時的にためておくことができます。 排紙トレイを使用する場合、以下の手順に従って排紙トレイの取り付け / 調整してください。



 用紙のカール、長さにより、排紙トレイから用紙が落ちる場合があります。
 ファンフォールド紙を使用する場合、複数の用紙を排紙トレイにためておくことができます。 排紙トレイへの排紙可能枚数は、50ページ「排紙トレイ」を参照してください。

排紙テーブル下側のフックに、排紙トレイを取り付けます。



2 排紙トレイ右下のレバーを引き下げて、ロックを解除します。



3 下側の排紙トレイを用紙の長さに合わせます。









# 電源スイッチカバーの取り付け

電源スイッチカバーを取り付けると、電源スイッチの誤操作を防止できます。

電源スイッチカバーを取り付ける場合、ディップスイッチ1の設定を ON にしてください。 注意 (詳細は、72ページ「ディップスイッチの設定」を参照してください。)

#### 電源スイッチを操作させない場合

電源スイッチカバーをそのまま取り付けます。

◀ ディップスイッチ1をONにしてください。

プリンターの電源スイッチの上から、電源スイッチカバーを押し込みます。



#### 先の細いものを差し込んで、電源スイッチを操作する場合

電源スイッチカバーの穴を抜いてから取り付けます。

注意

電源スイッチカバーをプリンターに取り付けてから、穴を開けることはできません。

電源スイッチカバーの真ん中を、先の細い硬いもので突いて穴を開けます。

2 プリンターの電源スイッチの上から、電源スイッチカバーを押し込みます。



# プリンタードライバーの設定

プリンタードライバーでは以下の機能を設定できます。

### プリンターの設定

- 印刷動作モードの設定
- 通知設定
- 用紙頭出し動作設定
- 用紙位置検出設定
- パネルボタンの設定
- センサー調整

#### プリンタードライバーの設定

- EPSON プリンタウィンドウ!3 の設定
- 印刷後用紙動作設定
- リストバンドを使用する場合の設定

## 印刷動作モードの設定

印刷動作モードの設定には以下のモードがあります。(初期設定では[誤読なしモード]に設定されています。初期 設定で使用する場合、設定の必要はありません)

- 高信頼性モード (無効 (Void) 画像印刷)
- 高信頼性モード(再印刷実行選択)
- エコノミーモード (無効 (Void) 画像印刷)
- エコノミーモード(再印刷実行選択)
- 誤読なしモード
- 誤色なしモード

(各モードの詳細は19ページ「印刷動作モード」を参照してください)

## モードの設定方法

- 1 プリンターの電源を入れます。
- 2 プリンタードライバーを表示します。 (プリンタードライバーの表示方法は、147ページ「プリンタードライバーの使い方」を参照してください)
- 3 [プリンタユーティリティ]タブを選択し、[印刷動作モードの設定]をクリックします。



**4**「印刷動作モードの設定」画面が表示されます。[印刷動作モードの設定]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。



5 設定モードを選択します。どのモードを選択するかは 19 ページ「印刷動作モード」を参照してください。モードを選択後、[次へ]ボタンをクリックします。

参考	エコノミーモードは、プリンターのファームウェアが Ver.WSN00180 以降の場合に表示されます。

🙀 印刷動	作モードの設定	X
40	ドット抜け発生時の動作設定などを行います。 設定したい項目を選択して、「OK」ボタンを押してください。	
	◎ 誤色なしモード	
	◎ 誤読なしモード	
	◎ エコノミーモード(再印刷実行選択)	
	◉ エコノミーモード(無効(Void)画像印刷)	
	◎ 高信頼性モード(再印刷実行選択)	
	◎ 高信頼性モード(無効(Void)画像印刷)	
	OK \$4)/tll	

6 設定が完了します。[OK] ボタンをクリックして終了します。



### 無効 (Void) 画像の登録

高信頼性モード(無効(Void)画像印刷)およびエコノミーモード(無効(Void)画像印刷)では、ドット抜けが発生した場合に印刷する画像を指定できます。初期設定では高さ25.4 mmの黒ベタ印刷です。無効(Void)画像の変更できます。

- プリンターの電源を入れます。
- 2 プリンタードライバーを表示します。 (プリンタードライバーの表示方法は、147ページ「プリンタードライバーの使い方」を参照してください)
- 3 [プリンタユーティリティ]タブを選択し、[印刷動作モードの設定]をクリックします。
- 4 「印刷動作モードの設定」画面が表示されます。[無効 (Void) 画像の登録]を選択し、 [次へ]ボタンをクリックします。

ドット抜け発生時の動作設定などを行います。 また、ドット抜け発生時にドキュメントに印刷する無効(Void)画像 の登録を行います。 な話、印刷中及び印刷待ちドキュメントがある状態では設定を行わ ないでください。設定を行った場合は、印刷データが削除されま す。
<ul> <li>○ 印刷動作モードの設定</li> <li>● 無効(Void)画像の登録</li> <li>○ 無効(Void)画像のテスト印刷</li> </ul>
次へ キャンセル

5 [参照]ボタンをクリックし、印刷する画像を選択します。[登録]ボタンをクリックし、 印刷する画像を登録します。

14 <del>- 1</del> -	無効 (Void) 画像として登録できるのは、	幅 737 pixel、	高さ 78 pixel 以上 180 pixel 以下の
[ 汪慐 ]	ビットマップ画像です。		

А	無効(Yoid)画像を登録します。
-	登録したい画像を選択して「登録」ボタンを押してください。
サポートする画像形式は、bitmap形式のみです。 また登録できる画像のサイズは幅787pixel以下、高さ78pixel以 180pixel以下です。	
	登録した画像は、ドット抜け発生時の動作設定で「高信頼性モード (無効(Yoid)画像印刷)」を選択している場合に、ドット抜けが発生 すると印刷されます。
	設定を開始する前に、本ブリンタにEP刷を行うようなアブリケーションは全て終了してください。 また、ブリンタの設定を開始する前に、EPSONプリンタウィンドウ! 8を無効にしてください。
	無効(Yoid)画像のパス
	C¥Users¥Admin¥Void.bmp 参照

無効 (Void) 画像の登録が完了します。[OK] ボタンをクリックします。



## 無効(Void)画像のテスト印刷

6

高信頼性モード(無効(Void)画像印刷)およびエコノミーモード(無効(Void)画像印刷)で、ドット抜けが発生した場合に印刷する画像をテスト印刷します。

- 1 プリンターの電源を入れます。
- 2 プリンタードライバーを表示します。 (プリンタードライバーの表示方法は、147ページ「プリンタードライバーの使い方」を参照してください)
- 3 [プリンタユーティリティ]タブを選択し、[印刷動作モードの設定]をクリックします。
- ▲ [無効 (Void) 画像のテスト印刷]を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



5 [テスト印刷]ボタンをクリックし、テスト印刷を開始します。 [キャンセル]ボタンをクリックすると、テスト印刷せずに終了します。



6 テスト印刷が完了します。[OK] ボタンをクリックして終了します。



## 通知設定

以下の通知設定をします。

- エラー発生時のブザー通知設定
   エラーが発生したとき、ブザーを鳴らすか / 鳴らさないか設定します。(初期設定は[鳴らす]になっています。
   初期設定で使用する場合、設定の必要はありません)
- インク残量少LED 通知設定
   インク残量が少なくなったとき、LED を点灯させる /LED を点灯させないか設定します。(初期設定は [LED を 点灯させる]になっています。初期設定で使用する場合、設定の必要はありません)
- 用紙違い通知設定
   用紙サイズエラーを検出するか設定します。エラーを検出すると、Error LED と Paper LED を点灯させ、
   EPSON プリンタウィンドウ!3 を起動している場合、エラー通知します。(初期設定は[エラー通知しない]になっています。初期設定で使用する場合、設定の必要はありません)
   設定方法は以下のとおりです。

◀ プリンターの電源を入れます。

- 2 プリンタードライバーを表示します。 (プリンタードライバーの表示方法は、147ページ「プリンタードライバーの使い方」を参照してください)
- 3 [プリンタユーティリティ]タブを選択し、[通知設定]をクリックします。

▲ 「通知設定」画面が表示されます。設定する項目選択し、[次へ]ボタンをクリックします。



5 通知方法を設定し、[OK] ボタンをクリックします。 [キャンセル] ボタンをクリックすると、設定を変更せずに画面を終了します。

エラー発生時のブザー通知設定

インク残量少 LED 通知設定

用紙違い通知設定



6 設定が完了します。[OK] ボタンをクリックして終了します。





## 用紙頭出し動作設定

プリンターの電源を入れた時 / ロール紙カバークローズ時の、用紙頭出し動作の設定をします。 プリンターの電源を入れた時 / ロール紙カバークローズ時の、用紙頭出し動作には以下の種類があります。(初期設 定は[用紙頭出し動作あり(カットあり)]になっています。初期設定で使用する場合、設定の必要はありません)

設定	内容	電源を 入れたとき	ロール紙 カバーを 閉めたとき
用紙頭出し動作あり (カットあり)	用紙位置検出設定がブラックマーク検出/ラベル間ギャッ プ検出の場合、電源投入時にブラックマーク検出器、もし くはラベル検出器により、ブラックマーク上端/ラベル上 端を検出し、頭出しをします。 位置検出なしの場合、一定量の紙送りをします。終了後に オートカットを行い、待機状態になります。	0	0
用紙頭出し動作あり (カットなし)	用紙位置検出設定がブラックマーク検出/ラベル間ギャッ プ検出の場合、電源投入時にブラックマーク検出器、もし くはラベル検出器により、ブラックマーク上端/ラベル上 端を検出し、頭出しをします。 位置検出なしの場合、一定量の紙送りをします。終了後に オートカットを行わず、待機状態になります。	0	0
用紙頭出し動作なし	電源を入れた時に紙送りしません。	0	_

- ◀ プリンターの電源を入れます。
- 2 プリンタードライバーを表示します。
  - (プリンタードライバーの表示方法は、147ページ「プリンタードライバーの使い方」を参照してください)
- 3 [プリンタユーティリティ]タブを選択し、[用紙頭出し動作設定]をクリックします。
- **4**「用紙頭出し動作設定」画面が表示されます。設定する項目を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

Ø 用紙頭	出し動作設定 電源投入時、用紙力バークローズ時の頭出し動作設定を行います。 設定したい項目を選択して、「次へ」ボタンを押してください。
	<ul> <li>         ・ 電源投入時の用紙頭出し動作         ・         ・         ・</li></ul>
	<u>次へ</u> ++ンル

5

用紙頭出し動作設定を設定し、[OK] ボタンをクリックします。 [キャンセル] ボタンをクリックすると、設定を変更せずに画面を終了します。

電源投入時の用紙頭出し動作	ロール紙カバー ( 用紙カバー ) クローズ時の用紙頭出し動作
● 用紙頭出し動作設定	・ 一 新作品  ・ 、 ・ 、 ・ 、 ・ 、 ・ 、 ・ 、 ・ 、 ・ 、 ・ 、 ・
電源投入時の動作を設定します。 設定したい項目を選択して「OK」ボタンを押してください。	用紙力パークローズ時の動作を設定します。 設定したい項目を違択して「OK」ボタンを押してください。
<ul> <li>         ・</li></ul>	<ul> <li>● 用紙類出し動作あり(カットあリ))</li> <li>● 用紙類出し動作あり(カットなし)</li> </ul>
OK t+>bl	0K ++>t#

6 設定が完了します。[OK] ボタンをクリックして終了します。

設定が終了しました。	

## 用紙位置検出

本製品は、以下の3種類の用紙位置検出を設定できます。 これはプリンタードライバーの[プリンタユーティリティ]ー[用紙位置検出設定]で設定します。 プリンターの用紙位置検出設定は、セルフテストで確認できます。詳細は181ページ「セルフテスト」を参照して ください。

#### 位置検出しない

用紙の有無のみを検出します。用紙に対する位置合わせは行いません。

#### • ダイカットラベルのブラックマークを検出する

ブラックマークダイカットラベルを使用する場合、ブラックマーク上端位置に対して、印刷位置、オートカット 位置合わせを行います。

#### ・ 連続紙のブラックマークを検出する

ブラックマークレシートを使用する場合、ブラックマーク上端位置に対して、印刷位置、オートカット位置合わ せを行います。

#### ラベル間ギャップを検出する

ダイカットラベルを使用する場合に、ラベル上端位置に対して、印刷位置、オートカット位置合わせを行います。

2リンターの設定と用紙の種類が適合しないと印刷ができず、用紙エラーが発生します。以下の 表に合わせて設定してください。

お客様が	が使用する用紙	位置検出しない	ダイカットラベル のブラックマーク を検出する	連続紙の ブラックマーク を検出する	ラベル間 ギャップを 検出する
	レシート	0	-	-	-
	全面ラベル	0	-	-	-
	ダイカットラベル	_	_	_	0
ロール紙	ブラックマーク レシート	-	_	0	-
	ブラックマーク ダイカットラベル	_	0	_	0
	リストバンド	_	_	0	_
ファンフォー	ブラックマーク レシート	_	_	0	_
ルド紙	ブラックマーク ダイカットラベル	_	0	-	-

○:使用できます、−:使用できません

## パネルボタンの設定

パネルボタンの有効 / 無効を設定します。

パネルボタン	プリンターの動作	パネルボタン操作時の動作	設定
紙送けギタン	非印刷時	紙送り	有効 / 無効
私送りボタン	印刷中	印刷中のマニュアルヘッドクリーニング	有効 / 無効
カットボタン	-	用紙のカット	有効 / 無効

設定方法は以下のとおりです。

1 プリンターの電源を入れます。

2 プリンタードライバーを表示します。 (プリンタードライバーの表示方法は、147ページ「プリンタードライバーの使い方」を参照してください)

- 3 [プリンタユーティリティ]タブを選択し、[パネルボタンの設定]をクリックします。
- 4 「パネルボタンの設定」画面が表示されます。設定する項目を選択し、[次へ]ボタンをク リックします。



5 パネルボタンの有効 / 無効を設定し、[OK] ボタンをクリックします。 [キャンセル] ボタンをクリックすると、設定を変更せずに画面を終了します。

非印刷時の紙送り設定

C ANDRO DONCE
紙送りボタン(非印刷時の紙送り機能)の有効/無効設定を行います。 す。 設定したい項目を選択して、「OK」ボタンを押してください。
<ul> <li>● 有効</li> <li>⑦ 無効</li> </ul>
OK \$\$>tb
印刷中のマニュアルヘッドクリーニング設定
<ul> <li>紙送りボタン(印刷中のマニュアルヘッドクリーニング機能)の有効/無効設定を行います。</li> <li>効/無効設定を行います。</li> <li>説定したい項目を選択して、「OK」ボタンを押してください。</li> <li>印刷中に紙送りボタンを押すと印刷を中断し、マニュアルヘッドクリーニング実行する機能です。クリーニング実行後、自動的に印刷を再開します。</li> <li>有効</li> <li>● 無効</li> </ul>
<ul> <li>         ★ 紙送りボタン(印刷中のマニュアルヘッドクリーニング機能)の有 効/無効設定を行います。         第2000 日本ののマニュアルヘッドクリーニング機能)の有         1000 日本ののマニュアルヘッドクリーニング機能)の         1000 日本のののマニュアルヘッドクリーニング機能)の         1000 日本のののののののののののののののののののののののののののののののののの</li></ul>



6 設定が完了します。[OK] ボタンをクリックして終了します。


### センサー調整

使用する用紙の、ラベル間ギャップやブラックマークセンサーを検出できないときに、センサーのしきい値を調整することができます。設定方法は以下のとおりです。

- ◀ 設定する用紙を、プリンターにセットします。
- 2 プリンターの電源を入れます。
- 3 プリンタードライバーを表示します。 (プリンタードライバーの表示方法は、147ページ「プリンタードライバーの使い方」を参照してください)
- ▲ [ドライバユーティリティ]タブを選択し、[ドライバの動作設定]をクリックします。
- 5 「ドライバの動作設定」 画面が表示されます。 [プリンタユーティリティタブの制限されている機能を有効にする] にチェックし、[OK] ボタンをクリックします。

<ul> <li>□ 「和これAWケータをスプールする(A)</li> <li>□ 綿麺画をビットマッフ1こ変換(B)</li> <li>□ 白紙節約する(P)</li> <li>□ び近根したい<sup>1</sup>-コート<sup>1</sup>/2/次元シンホルフォントを 結合する(J)</li> <li>□ ⑦ ⑦ ⑦ 少えニティリティかつの制限されている) 一般能を有効にする(I)</li> <li>□ ⑦ ア ファンフォールト設定時に制限されている</li> </ul>
--

- **6** [プリンタユーティリティ]タブを選択し、[センサー調整]をクリックします。
- 7 「センサー調整」画面が表示されます。調整するセンサーを選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

● センサー調整
センサーの調整を行います。 調整したい項目を灌択して、「次へ」ボタンを押してください。
<ul> <li>● ラベル間ギャッブ検出センサーを調整する</li> <li>● ブラックマーク検出センサーを調整する</li> </ul>
次へ > キャンセル

8 [調整を開始する]/[初期状態に戻す]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。 [キャンセル]ボタンをクリックすると、設定を変更せずに画面を終了します。

ラベル間ギャップ検出センサーの調整

ラベル間ギャップ検出センサーを調整します。 使用したい用紙をセットして、「OK」ボタンを押してください。 注意:調整中は印刷しないようお願いします。
<ul> <li>● 調整を開始する</li> <li>⑦ 初期状態に戻す</li> </ul>
ОК <b>†</b> +>/b /

ブラックマーク検出センサーの調整

ダ センサー調整
ブラックマーク検出センサーを調整します。 使用したい用紙をセットして、「OK」ボタンを押してください。 注意:調整中は印刷しないようお願いします。
<ul> <li>● 調整を開始する</li> <li>● 初期状態に戻す</li> </ul>
OK ‡+)tell

**9** 調整が完了します。[OK] ボタンをクリックして終了します。



### EPSON プリンタウィンドウ!3 の設定

EPSON プリンタウィンドウ!3 を使用すると、印刷したときに用紙種類やインク残量をポップアップウィンドウで 表示します。また、致命的なエラーが発生したときには、エラー画面を表示します。 初期設定では「使用しない」に設定されています。それでも致命的なエラーが発生したときには、エラー画面を表示

初期設定では「使用しない」に設定されています。それでも致命的なエラーが発生したとさには、エラー画面を表示させることができます。

#### EPSON プリンタウィンドウ!3 を使用する / 使用しない

初期設定では、「EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用しない」になっています。この場合、ドライバユーティリティの EPSON プリンタウィンドウの設定には、「致命的なエラーの通知設定」が表示されています。



「EPSON プリンタウィンドウ!3を使用する」にする方法は以下のとおりです。

- プリンターの電源を入れます。
- 2 プリンタードライバーを表示します。 (プリンタードライバーの表示方法は、147ページ「プリンタードライバーの使い方」を参照してください)
- 3 [ドライバユーティリティ]タブを選択し、[ドライバの動作設定]をクリックします。
- 4 「ドライバの動作設定」画面が表示されます。[EPSON プリンタウィンドウ!3を使用する] にチェックし、[OK] ボタンをクリックします。

ト、ライバの動作設定	
設定項目 ② 部数印刷高速化(G) ⑦ 10 / 12 / 24 / 25 / 25 / 25 / 25 / 25 / 25 / 2	- フォルダ選択 ● 初期設定のフォルダを使用する(E) ● フォルダを指定する(Q) c:¥users¥pk-user¥appdata¥local¥temp
	ок(к) ++>セル(© ^ルフ <sup>ペ</sup> H)

5 ドライバユーティリティ画面の「EPSON プリンタウィンドウ!3 の設定」には、「EPSON プリンタウィンドウ!3」と「モニタリング機能の設定」が表示されます。

	トライハアの基本動作に関する設定を 行います	ロケ機能に関する設定を行います
-EPSON7	リンタウィントやり3の設定 EPSONフサンタウィントやり3(S) インク残量やエラー情報を表示します	
設定ファイノ	レ 設定の書き出し/取り込み(E) 以下の設定をBSFファイルに書き出し/ 基本設定、ペン設定、お気こ入りの フォント置き換え、トライバの動作設定	こり、フィイルから取り込みます 測定リスト、パーコート「20大元シンボル設定、
EPSON7% チェックされて 致命的なコ	ン約ハンドウ13の設定しま、「ドライバの動作 CL いなしと、使用できません。 ニテーの)観知設定しま、システム管理者のみ	ŧ読定」で「EPSONフツンタウィントウリ3を使用する」が が設定できます。
	ОК	Version キャンセル 適用(A) ヘルプ

### EPSON プリンタウィンドウ!3 を使用する

「EPSON プリンタウィンドウ!3 を使用する」に設定すると以下の動作をします。

- 印刷時に自動的に画面が表示され、プリンターの状態やインク残量を確認することができます。
- 印刷中のプリンターにエラーが発生すると、エラー内容が表示されます。
   印刷していないときは、プリンターがエラーになっても、EPSON プリンタウィンドウ!3 は起動しません。
- タスクトレイの「EPSON プリンタウィンドウ!3」のアイコンをクリックすると、いつでも「EPSON プリンタ ウィンドウ!3」を表示させることができます。 (アイコンの表示方法は、115ページ「アイコンの表示」を参照してください)

EPSON F=ax21	残り時間 0 秒 (0/1)
周紙種業員: ファイン紙テベル 周紙レイアウト: 83 × 115 mm - 全面テベル	
())9残量	
(7)79残量	
行功残量 SJIC15P	
行功残量 SJIC15P の称*行下 一時停止 印刷中止	印刷作ちドキョントの表示
<ul> <li>(クグ残量)</li> <li>(シグラ (シーマン)</li> <li>(シブル*クト) 一時停止 印刷中止</li> <li>(ワル*クト) 一時停止 印刷中止</li> <li>(ワ) (シブリンタドライバの用紙 の) (設定を合わせることで最適な印刷結果にない)</li> </ul>	印刷符ちドキメントの表示 種 へ ➡ 詳しくは



タスクトレイのアイコン

EPSON プリンタウィンドウ!3 表示画面

「モニタリング機能の設定」では、以下の設定ができます。
 エラー表示の選択
 (113 ページ「EPSON プリンタウィンドウ!3 を使用しない場合のエラー通知設定」を参照してください)
 「EPSON プリンタウィンドウ!3」アイコンを、タスクバーに表示させる。
 (115 ページ「アイコンの表示」を参照してください)



#### EPSON プリンタウィンドウ!3 を使用しない場合のエラー通知設定

EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用しない場合の、エラー通知方法は以下のとおりです。

- プリンターの電源を入れます。
- 2 プリンタードライバーを表示します。
  - (プリンタードライバーの表示方法は、147ページ「プリンタードライバーの使い方」を参照してください)
- 3 [ドライバユーティリティ]タブを選択し、[致命的なエラーの通知設定]をクリックします。 EPSON プリンタウィンドウ!3が有効の場合、[致命的なエラーの通知設定]は表示されません。(111 ページ「EPSON プリンタウィンドウ!3を使用する/使用しない」を参照して、EPSON プリンタウィンドウ!3 を無効にしてください。)
- 4 「致命的なエラーの通知設定」画面が表示されます。エラー発生時に表示させたい項目を チェックし、[OK] ボタンをクリックします。

致命的なIF-の通知設定: EPSON TM-C34	00 2 ×
- Iラー表示の選択	
項目	画面通知
☑ AID温度エラー	する
☑ 印刷不可/メンテナンスコール	する
図ノスル語よりエリー	9.2
名刀其	1設定に 戻す
OK(0)	<u>∿⊮フ°(H</u> )

AID 温度エラー:

ノズル詰まりエラー:

AID 温度上昇時(初期設定:画面通知[する])

• 印刷不可 / メンテナンスコール: 印刷不可やメンテナンスコール発生時(初期設定:画面通知[する])

ノズルが詰まり時(初期設定:画面通知 [ する ] )

### EPSON プリンタウィンドウ!3 を使用する場合のエラー通知設定

EPSON プリンタウィンドウ!3を使用する場合の、エラー通知方法は以下のとおりです。

- 1 プリンターの電源を入れます。
- 2 プリンタードライバーを表示します。 (プリンタードライバーの表示方法は、147ページ「プリンタードライバーの使い方」を参照してください)
- 3 [ドライバユーティリティ]タブを選択し、[モニタリング機能の設定]をクリックします。 EPSON プリンタウィンドウ !3 が無効の場合、[モニタリング機能の設定]は表示されません。(111 ペー ジ「EPSON プリンタウィンドウ!3 を使用する / 使用しない」を参照して、EPSON プリンタウィンドウ!3 を有効にしてください。)
- **4** 「モニタリング機能の設定」画面が表示されます。エラー発生時に表示させたい項目を チェックし、[OK] ボタンをクリックします。

項目	画面通知	-
🗹 印刷不可	する	
🗆 通信エラー	しない	1
ロ インク残量少	しない	
🛛 メンテナンスコール	する	
	初期設定に戻す	T.
		4
呼び出しアイコンをチェックするとタ 登録されます。登録された『	「「」」 「なりか、ーに呼び出しアイコン 手び出しアイコンをタッファルク! ます	がりっり

• 印刷不可:

用紙 / インク交換発生時(初期設定:画面通知 [ する ] )

プリンターの電源が切れている時(初期設定:画面通知[しない])

通信エラー:

インク残量少:

インク残量少時(初期設定:画面通知[しない])

メンテナンスコール: プリンターエラー発生時(初期設定:画面通知[する])

#### アイコンの表示

タスクトレイにアイコンを常駐させ、プリンターの状態をすぐに確認することができます。初期設定ではアイコンを 表示しません。アイコンの表示方法は以下のとおりです。

- ◀ プリンターの電源を入れます。
- 2 プリンタードライバーを表示します。 (プリンタードライバーの表示方法は、147ページ「プリンタードライバーの使い方」を参照してください)
- 3 [ドライバユーティリティ]タブを選択し、[モニタリング機能の設定]をクリックします。
- 4 「モニタリング機能の設定」画面が表示されます。[呼び出しアイコン]をチェックし、タ スクバーに表示するアイコンの種類を選択します。[OK] ボタンをクリックします。



#### 印刷後用紙動作設定

本製品は、以下の印刷後用紙動作を設定できます。

これはプリンタードライバーの[基本設定]-[印刷後用紙動作設定]で設定します。

- オートカットする:ページ毎 / 最終ページのみ / 指定ページ毎
   印刷終了後にオートカットが可能な位置まで紙送りを行い、オートカット後に停止します。
   次の印刷開始時には、逆方向紙送りによる頭出しを行い、印刷動作を開始します。
- オートカットしない

#### \* 印刷終了位置で停止

印刷終了後に紙送りをしないで停止しますが、1 秒以上プリンターが次の印刷データを受信しない場合、オートカットが可能な位置まで紙送りを行い停止します。オートカットは行いません。この場合、お客様がカット ボタンを押して、用紙カットします。次の印刷開始時には、逆方向紙送りによる頭出しを行い、印刷動作を開 始します。オートカットしない場合、この設定を推奨します。

「カット位置まで移動」との違いは、複数の印刷物を連続して印刷する場合に、印刷終了までの時間が短くなります。「カット位置まで移動」は、連続して印刷データが送られている場合でも、各ジョブが終了するごと にカット位置まで移動し、また印刷開始位置まで逆戻りするため、印刷開始時間が遅くなります。

#### \* カット位置まで移動

印刷終了後にオートカットが可能な位置まで紙送りを行い停止しますが、オートカットは行いません。 この場合、お客様がカットボタンを押して、用紙カットします。次の印刷開始時には、逆方向紙送りによる頭 出しを行い、印刷動作を開始します。

#### \* ハクリ位置まで移動

ダイカットラベル専用の設定です。印刷終了後にダイカットラベルがハクリ可能な位置まで紙送りを行い、停止します。

この場合、お客様がカットボタンを押して、用紙カットします。次の印刷開始時には、逆方向紙送りによる頭 出しを行い、印刷動作を開始します。

### 用紙と「印刷後動作設定」の設定による、用紙カットの方法

用紙の種類と「印刷後動作設定」によって、用紙をカットする方法が異なります。

#### USB モデル (共有プリンターを除く)

お客様が使用する用紙		プリンタードライバーの設定				
		+	オートカットしない			
		オート カット する	印刷終了 位置で 停止	カット 位置まで 移動	ハクリ 位置まで 移動	用紙をカットする方法
	レシート	0	-	-	-	プリンターが用紙をカットし ます。
	全面ラベル	0	-	-	-	プリンターが用紙をカットし ます。
	ダイカットラベル	0	-	-	-	プリンターが用紙をカットし ます。
		_	-	-	0	お客様にラベルをハクリして いただきます。 台紙はカットしません。
		_	0	0	-	お客様にカットボタンで、台 紙をカットしていただきま す。
	ブラックマーク レシート	0	_	_	_	プリンターが用紙をカットし ます。
	ブラックマーク ダイカットラベル	0	-	-	-	プリンターが用紙をカットし ます。
		-	-	-	0	お客様にラベルをハクリして いただきます。 台紙はカットしません。
		_	0	0	_	お客様にカットボタンで、台 紙をカットしていただきま す。
	リストバンド	0	_	_	_	プリンターが用紙をカットし ます。

		ブ	゚リンタード	ライバーの		
お客様が使用する用紙		+	オートカットしない			
		カット する	印刷終了 位置で 停止	カット 位置まで 移動	ハクリ 位置まで 移動	用紙をカットする方法
	ブラックマーク レシート	0	-	-	-	プリンターが用紙をカットし ます。
ファン フォール ド紙	ブラックマーク ダイカットラベル	0	-	_	-	プリンターが用紙をカットし ます。
		-	-	_	0	お客様にラベルをハクリして いただきます。 台紙はカットしません。
		-	0	0	-	お客様にカットボタンで、台 紙をカットしていただきま す。
		-	_	_	0	お客様に紙のミシン目に沿っ て、手でカットしていただき ます。

〇:使用できます

-:使用できません

#### LAN モデル、共有プリンター

複数のコンピューター / アプリケーションから印刷するシステムの場合、[ハクリ位置まで移動] が設定されている と、お客様が手でラベルをハクリしている時に突然用紙の逆送りが始まって、紙ジャムの発生することがあります。 そのため、[オートカットする]を設定するか、お客様がカットボタンで用紙をカットしてください。

		プ	リンタード			
			オートカットしない			
お各様が使用する用紙		オート カット する	印刷終了 位置で 停止	カット 位置まで 移動	ハクリ 位置まで 移動 <sup>*</sup>	用紙をカットする万法
	レシート	0	_	_	-	プリンターが用紙をカット します。
	全面ラベル	0	-	-	-	プリンターが用紙をカット します。
	ダイカットラベル	0	-	-	-	プリンターが用紙をカット します。
		-	-	-	0	お客様にラベルをハクリし ていただきます。 台紙はカットしません。
		-	0	0	_	お客様にカットボタンで、 台紙をカットしていただき ます。
	ブラックマーク レシート	0	-	_	-	プリンターが用紙をカット します。
	ブラックマーク ダイカットラベル	0	_	_	_	プリンターが用紙をカット します。
		-	-	-	0	お客様にラベルをハクリし ていただきます。 台紙はカットしません。
		-	0	0	_	お客様にカットボタンで、 台紙をカットしていただき ます。
	リストバンド	0	-	_	-	プリンターが用紙をカット します。

		プ	リンタード			
お客様が使用する用紙		+_L	オー	・トカットし		
		オート カット する	印刷終了 位置で 停止	カット 位置まで 移動	ハクリ 位置まで 移動 <sup>*</sup>	用紙をカットする万法
	ブラックマーク レシート	0	-	-	-	プリンターが用紙をカット します。
		0	-	-	-	プリンターが用紙をカット します。
ファン フォール	ブラックマーク	-	-	-	0	お客様にラベルをハクリし ていただきます。 台紙はカットしません。
ド紙	ダイカットラベル	-	0	0	-	お客様にカットボタンで、 台紙をカットしていただき ます。
		_	_	_	0	お客様に紙のミシン目に 沿って、手でカットしてい ただきます。

\*紙ジャムエラーを防ぐために、設定しないでください。

〇:使用できます

-:使用できません

### リストバンドを使用する場合の設定

リストバンド (WB-S/M/L シリーズ)を使用する場合、プリンタードライバーで以下を設定します。

• [用紙位置検出設定]

これはプリンタードライバーの[プリンタユーティリティ]-[用紙位置検出設定]で設定します。 詳細は、76ページ「②用紙位置検出の設定」を参照してください。

• [用紙種類]と[用紙レイアウト]

これはプリンタードライバーの[基本設定]で設定します。リストバンドの種類によって設定が異なります。 以下を参照してください。

リフトバンドの番粕	プリンタードライバーの設定([ 基本設定 ] タブ )								
リストハントの怪類	用紙種類	用紙レイアウト							
WB-S シリーズ	リストハ゛ント゛タイプ 2	36 x 183.6mm - ブラックマークレシート							
WB-M シリーズ	リストハ゛ント゛タイプ 2	36 x 291.6mm - ブラックマークレシート							
WB-L シリーズ	リストハ゛ント゛タイプ 2	36 x 291.6mm - ブラックマークレシート							

# アプリケーション開発情報

本章では、本製品を使用したアプリケーションの開発に必要な情報について説明しています。

### 概要

本製品を使用するために以下のものを提供しています。

□ Windows の専用プリンタードライバーを用意しています。 プリンタードライバーには、再印刷機能を実装しています。エラー(紙なし、紙ジャム、インクドット抜けなど) が発生した場合でも、プリンタードライバーが自動的に再印刷を行うので、アプリケーションに再印刷機能を実 装する必要がありません。 (プリンタードライバーの使い方の詳細は、147ページ「プリンタードライバーの使い方」を参照してください)

- □ 各種ユーティリティーとユーザーズマニュアルを用意しています。
- TM-C3400専用サンプルプログラムを用意しています。
   アプリケーション開発の参考にご利用ください。
- EpsonNet SDK を用意しています。
   これはエプソンのネットワークプリンターで使用できます。本製品では、ネットワーク設定を参照するために使用できます。また EpsonNet SDK にもサンプルプログラムが用意されていますが、本製品では使用しません。



本製品は、弊社が提供する APD、OPOS、および OPOS for .NET を使用できません。

# プリンタードライバー

プリンタードライバーでは以下の機能を実装しています。アプリケーションに実装する必要はありません。

バーコードフォント /2 次元シンボルフォントを実装しています。また.NET 環境の場合でも、実装されているフォント置き換え機能を使ってバーコードフォント /2 次元シンボルフォントを印刷できます。
 この機能を使うには、事前にプリンタードライバーでバーコードフォント /2 次元シンボルフォントを設定する必要があります。(設定方法の詳細は、153ページ「バーコード印刷」、164ページ「2 次元シンボル印刷」を参照してください。)
 .NET環境の場合、フォント置き換え機能でバーコードフォント/2 次元シンボルフォントに置き換えるTrueType

フォントを指定します。アプリケーションからは、置き換えた TrueType フォントを指定することで、バーコード /2 次元シンボルを印刷できます。(フォント置き換え機能の詳細は、170 ページ「NET 環境でバーコード / 2 次元シンボル印刷」を参照してください。)

#### □ 再印刷機能を実装しています。

印刷中にエラーが発生した場合でも、エラー発生したページから自動的に再印刷します。 再印刷する条件があります。詳細は19ページ「印刷動作モード」を参照してください。

# サンプルプログラム

本製品を使ったアプリケーションの開発に、TM-C3400 サンプルプログラムを参照してください。

□ TM-C3400 サンプルプログラム使用環境

サンプルプログラムは、使用する OS 環境によってインストールするパッケージファイルが異なります。 以下を参照して、サンプルプログラムをインストールしてください。

使用 0S	パッケージファイル
32 bit/ 64 bit OS	c34smp_xxe.msi
32 bit OS	c34smp_xxe.exe

□ TM-C3400 サンプルプログラム使用条件

- ダイカットラベル (108 x 174.8 mm) を使用してください。
- プリンタードライバーの[用紙位置検出設定]を[ラベル間ギャップを検出する]に設定してください。
- 一部のサンプルプログラムは、SNMP TRAP を使っています。プリンターの Trap 機能の設定は、EpsonNet SDK によってインストール時に設定します。そのため EpsonNet SDK は、Trap を有効に設定してからイン ストールしてください。詳細は、125ページ「EpsonNet SDK」を参照してください。
- TM-C3400 用サンプルプログラムは、C++、C#、VB6.0、VB.NET の言語で用意しています。
- 他のプリンターでは使用できません。

注意

EpsonNet SDK を使用したサンプルプログラムは、動作確認済みですが、EpsonNet SDK は、 VB6.0, C# および VB.NET を正式にサポートしていません。各言語との組み合わせにおいて、 100%動作保証はしていません。

□ TM-C3400 サンプルプログラムの構成

TM-C3400 サンプルプログラムの構成、使用できるモデルと開発言語は以下を参照してください。

		プリン モラ	ンター デル	言語				
レベル	プログラム名	内容	USB	LAN	C++	C#	VB.NET	VB6.0
基本	Step1.簡単な文字を印刷	0	0	0	-	0	-	
	Step2. バーコードを印刷	0	0	0	_	0	_	
	Step3. ビットマップデー タを印刷	ビットマップデータを含んだ印刷 プログラムです。	0	0	0	0	0	0
	Step4. アプリケーション からプリンタのステータ スを確認する	印刷前にプリンターの状態を確認 し、エラーハンドリング処理を行 うプログラムです。	_	0	0	_	0	_

		プリン モラ	リンター モデル		言語				
レベル	プログラム名	USB	LAN	C++ C	ĊĦ CĦ	VB.NET	VB6.0		
基本	Step5. プリンタからス テータスをアプリケー ションに通知	プリンターの状態が変化した場合 に、プリンターがアプリケーショ ンのイベントを発生させ、エラー ハンドリング処理を行うプログラ ムです。SNMP を使用しています。	_	0	0	_	0	_	
	基本完成	-	0	0	0	0	0		
	プリンタ状態の監視と印 刷ジョブのコントロール	ラベル印刷中にインクカバーが開 いた場合、エラーを検出し、印刷 ジョブをキャンセルするプログラ ムです。	_	0	0	_	0	_	
	Devmode を使用した、 印刷設定の変更	90°回転と印刷部数変更を、アプ リケーションで行うプログラムで す。	-	0	0	_	0	_	
応用	プリンタの各種情報取得	プリンターのドライバーバージョ ン、管理者名、ロケーション、印 刷ジョブのステータス、CPUの情 報などを取得するプログラムです。	_	0	0	_	0	_	
	印刷完了の取得	ラベル印刷完了を取得して、「印刷 終了」メッセージを表示するプロ グラムです。印刷完了を取得できな い場合、メッセージを表示しませ ん。	_	0	0	0	0	0	

## **EpsonNet SDK**

EpsonNet SDK とは、エプソン製ネットワークプリンター用の API です。本製品でもサポートしています。 本製品の場合、ネットワーク設定を参照できますが、設定はできません。 本製品のネットワークを監視するアプリケーションの開発に使用します。



EpsonNet SDK は Win32 環境で動作します。.NET 環境でも動作しますが、保証していません。

#### EpsonNet SDK の環境設定

EpsonNet SDK の環境設定は、EpsonNet SDK をインストールする前に、EpsonNet SDK の setting.ini を編集 する必要があります。以下を参照して編集してください。

設定項目	内容	設定値	初期値
TCPIP	LAN モデルで EpsonNet SDK の使用を設定します。	使用する: 1 使用しない:0	1
LOCAL	USB モデルで EpsonNet SDK の使用を設定します。	使用する: 1 使用しない:0	1
SHARE	共有プリンターで EpsonNet SDK の使用を設定します。	使用する: 1 使用しない:0	0
TRAP	SNMP TRAP の使用を設定します。	使用する: 1 使用しない:0	0
EXECTYPE	固定值	TERM	-
SHREAGT	MS 共有印刷でサーバー用通信モジュールの使用を設定しま す。	使用する: 1 使用しない:0	0
EPSONNETSDK	固定值	0	-
INSTALL	固定值	0	-

注意

プリンターの状態を EpsonNet SDK で通知するためには、Trap 機能を設定する必要があります。

#### 設定方法

すでに EpsonNet SDK がインストールされている場合、EpsonNet SDK をアンインストールしてください。 以下の手順で EpsonNet SDK の設定をして、再度インストールしてください。



EpsonNet SDK の Install Disk にある setting.ini を編集します。



EpsonNet SDK をインストールします。

# ユーティリティーとマニュアル

本製品には、プリンタードライバーのほかに、各種ユーティリティーおよびマニュアルが用意されています。

名称	パッケージファイル名	マニュアル
プリンタードライバー	c34d32_xxxx.exe c34d64_xxxx.exe	TM-C3400 詳細取扱説明書
簡単セットアップ	EPSetup.exe	なし
Install Assistant	c34ia_xxxj.exe	TM-C3400 Install Assistant ユーザーズマニュアル
Printer Setting	c34ps_xx.exe	TM-C3400 Printer Setting ユーザーズマニュアル
Epson Monitoring Tool	EpsonMonitoringTool***.exe	Epson Monitoring Tool ユーザーズマニュアル
EpsonNet Config	encwxxx.exe	なし
EpsonNet SDK for Windows	EpsonNet-SDK-Verxxx-J.zip	EpsonNet SDK for Windows TM-C3400 リファレンス
USB プリンタークラス デバイス置き換えサービス	UsbRepSv_32_xxx.exe	USB プリンタークラス デバイス置き換えサービス ユーザーズマニュアル
サンプルプログラム	c34smp_xxj.exe c34smp_xxj.msi	なし 使い方は、サンプルプログラムのメニューページを 参照してください。

### 簡単セットアップ

プリンタードライバーのインストールとネットワークの設定を行うためのユーティリティーです。 画面表示に従って操作することにより、プリンタードライバーのインストールと同時にネットワークの設定が行われ るので、プリンタードライバー単体でインストールするよりもセットアップが容易になります。

#### EPSON プリンタウィンドウ!3

プリンタードライバーをインストールすると、同時にインストールされます。プリンタードライバー上で有効にする と、画面上でインク残量やプリンターの状態を確認することができます。

#### **Install Assistant**

すでにインストールされているプリンタードライバーの設定情報とプリンタードライバーのインストーラーを、まとめてパッケージファイル化するユーティリティーです。

このパッケージファイルを別のコンピューターで実行するだけで、元のコンピューターと同じ設定でプリンタードラ イバーがインストールされます。複数のコンピューターにプリンタードライバーをインストールするときに便利で す。

参老	<ul> <li>すでに Install Assistant がインストールされている環境に、Install Assistant を再度インストール</li> </ul>
<u> 7</u>	する場合、既存のInstall Assistant をアフィンストール後、インストールしてくたさい。 • コピーできるプリンタードライバーの設定は、コンピューターに保存されるものだけです。
	プリンターのメモリーに保存される設定はコピーできません。設定できる項目は、129ペー
	ジ「プリンタードライバー / ユーティリティー機能一覧」を参照してください。
	• 詳細は、「IM-C3400 Install Assistant ユーザーズマニュアル」を参照してください。

#### **Printer Setting**

ネットワーク内の複数のプリンタードライバーについて、設定を一括で変更できます。また USB モデルの場合、 USB シリアルナンバーを編集できます。

本ユーティリティーを使用するには、プリンタードライバーがインストールされている必要があります。

**	•	変更できるプリンタードライバーの設定は、プリンターのメモリーに保存されるものだけで
<b>沙</b> 方		す。コンピューターに保存される設定は変更できません。設定できる項目は 129 ページ「プ
		リンタードライバー / ユーティリティー機能一覧」を参照してください。
	•	詳細は、「TM-C3400 Printer Setting ユーザーズマニュアル」を参照してください。

#### **Epson Monitoring Tool**

ネットワーク内のエプソン製プリンターについて、ネットワーク設定とステータスを確認できます。

参考

一部のエプソン製プリンターはサポートしていません。
詳細は、「Epson Monitoring Tool ユーザーズマニュアル」を参照してください。

#### **EpsonNet Config**

ネットワーク内のエプソン製プリンターについて、ネットワーク設定の確認と変更が行えます。

```
参考
```

一部のエプソン製プリンターはサポートしていません。

#### USB プリンタークラスデバイス置き換えサービス

コンピューターに常駐させるサービスです。TM-C3400を修理などのために置き換えた場合、プリンターの接続を 検知してプリンタードライバーの出力するプリンターを自動的に変更します。

アプリケーション側の設定を変更しないでもプリンターを置き換えられます。(アプリケーションの出力先をポート に

指定している場合は置き換えられません。プリンタードライバーを指定している場合に置き換えられます。) TM-C3400のUSBシリアルナンバーを事前に書き換える必要がありません。

#### **EpsonNet Web Config**

Web ブラウザーのアドレスバーに、プリンターの IP アドレスを入力して、プリンターのネットワーク情報の設定 / 確認ができます。プリンター 1 台の設定 / 確認ができます。

#### **EpsonNet SDK**

ネットワーク環境でプリンターの状態を取得するためのアプリケーション開発パックです。

#### サンプルプログラム

EpsonNet SDK を使った TM-C3400 を活用するためのサンプルプログラム集です。(全プログラムを VB.NET、 C++ で用意。一部のプログラムは VB 6.0、C# でも用意されています)

### ダウンロード

各種ソフトウェアとマニュアルは、弊社ウェブサイトからダウンロードできます。 http://www.epson.jp/support/

# プリンタードライバー/ユーティリティー機能一覧

	-	プリン	/ター バー	ドラ・	1		ユーティリティー					
		ドライバー										
	簡単セットアップ	[ドライバユーティリティ] タブ	[ プリンタユーティリティ] タブ	EPSON プリンタウィンドウ i3	インストールパッケージ	Install Assistant	EpsonNet Config	EpsonNet Web Config	Printer Setting	EPSON Monitoring Tool	EpsonNet SDK	
プリンター(単:1 台 / 複:複数台)	単	—	単	単	—	—	複	単	複	複	複	
コンピューター (単:1 台 / 複:複数台 )	単	単	—	単	複	複	単	単	単	単	単	
設定												
プリンタードライバーのインストール	0	_	_		0	0	×	×	×	×	×	
プリンタードライバーの設定	0	0	×	×	0	×	×	×	×	×	×	
プリンターのネットワーク設定 (詳細は、131 ページ「値の設定」参照)	×	×	×	×	×	×	0	0	×	×	×	
プリンターの設定 (詳細は、133 ページ「プリンター本体の設定」参 照)	0	×	0	×	0	×	×	×	0	×	×	
取得												
プリンターのネットワーク設定の参照 (詳細は、130 ページ「設定値の参照」参照)	_	×	×	×	0	0	0	0	0	0	0	
プリンターのネットワーク設定の変更 (詳細は、131 ページ「値の設定」参照)	×	×	×	×	×	×	0	0	×	×	×	
プリンター設定の参照 / 変更 (詳細は、133 ページ「プリンター本体の設定」参 照)	×	×	×	×	×	×	×	×	0	×	×	
プリンターステータス・エラー情報の表示 (詳細は、134 ページ「プリンターステータス取 得」参照)	×	×	×	0	×	×	×	0	×	0	0	

### プリンターのネットワーク設定

### 設定値の参照

			リンタ	ード	ライノ	<b>ĩ</b> —	ユーティリティー					
		ドライバー										
		簡単セットアップ	[ドライバユーティリティ] タブ	[プリンタユーティリティ]タブ	EPSON プリンタウィンドウ [3	インストールパッケージ	Install Assistant	EpsonNet Config	EpsonNet Web Config	Printer Setting	Epson Monitoring Tool	EpsonNet SDK
	Pアドレス	0	×	×	×	0	0	0	0	0	0	0
	MACアドレス	0	×	×	×	×	0	0	0	0	0	0
基本	ハードウェアバージョン	×	×	×	×	×	×	0	0	×	×	×
	ソフトウェアバージョン	×	×	×	×	×	×	0	0	×	×	×
	(識別情報)ロケーション	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0	0
	ロケーション(設置場所)	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0	0
	管理者名	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0
	ネットワークステータス	×	×	×	0	×	×	×	0	×	0	0
管理情報	ポートタイプ	×	×	×	×	×	×	×	0	×	×	×
	インク残量	×	×	×	0	×	×	×	0	×	0	0
	プリンタステータス	×	×	×	0	×	×	×	0	×	0	0
	現在時刻	×	×	×	×	×	×	×	0	×	×	×

### 値の設定

注意

プリンターが工場出荷時の設定の場合、IP アドレスが設定されていないため、EpsonNet Web Config は使用できません。

			EnconNat Config		Encontrat Web Config	Epsolinel web colling
			設 定	取 得	設定	取 得
2 L D /	甘木(右伯)	Link Speed & Duplex	0	0	0	0
ネットワーク	<b>奉</b> 平 ( 1 禄 /	ポートタイプ	0	0	0	0
		▶ アドレスの設定方法 (手動設定 / 自動取得 )	0	0	0	0
		プライベート IP 自動指定 (APIPA)	0	0	0	0
	基本	PING による設定	0	0	0	0
		Pアドレス	0	0	0	0
		サブネットマスク	0	0	0	0
		デフォルトゲートウェイ	0	0	0	0
	DNS	DNS サーバのアドレスを自動的に取得する	0	0	0	0
		DNS サーバ(使用順)	3 ⊐	0	3 ⊐	0
		ホスト名とドメイン名を自動的に取得する	0	0	0	0
TCP/IP		ホスト名	0	0	0	0
		ドメイン名	0	0	0	0
		ネットワーク I/F のアドレスを DNS に登録する	0	0	0	0
		DNS サーバに直接登録する	0	0	0	0
	Bonjour	Bonjour を使用する	×	×	0	0
		Bonjour 名	×	×	0	0
		プリンタ名	×	×	0	0
		ユニバーサルプラグアンドプレイ機能を有効に する	0	0	0	0
	UPnP	デバイス名	0	0	0	0
		ロケーション	0	0	×	×

			Emoculot Config		EnconNet Web Panéla	
			設 定	取得	設 定	取 得
SNMP	其木	Read Only	0	0	0	0
SINIVIE	举个	Read/Write	0	0	0	0
		IP トラップ 1/2/3/4 を有効にする	0	0	0	0
		アドレス	0	0	0	0
SINIVIP	IP トラツノ 1/2	コミュニティ	0	0	0	0
		ポート番号	0	0	0	0
時刻	基本	日付 / 時刻 / タイムゾーンなど	0	0	0	0
	印刷 IP アドレ ス	IP 印刷へのアクセス制御機能を有効にする	0	0	0	0
		アクセス制御	0	0	0	0
		アクセス制御リスト	0	0	0	0
アクセス制御	印刷ポート	LPR ポートからの印刷を許可する	0	0	0	0
アラビス前1両		RAW ポート (Port9100) からの印刷 / 分散印刷 を許可する	0	0	0	0
		RAW ポート (Port2501) からの印刷を許可する	0	0	0	0
		FTP ポートからの印刷を許可する	×	×	0	0
	基本	LPR	0	0	0	0
91 4 7 'V F		RAW (Port9100)	0	0	0	0
—————————————————————————————————————	± =3, =5.	ユーザー認証機能(管理者名)	×	×	0	0
	)——武正	設置場所(ロケーション)	×	×	0	0
管理者設定 パスワード		管理者パスワード *	0	0	0	0
工場出荷時設定に戻す (ステータスシートボタンを押しな がらプリンターの電源を入れ、その ままボタンを 20 秒以上押し続ける ことでも、工場出荷時設定に戻すこ とができます。)		ネットワーク I/F(リセット)	0	0	0	0
言語		HTML 言語指定	×	×	0	0

\*:工場出荷時のパスワード Network Software Ver.1.03 以前 : 無し Network Software Ver.1.04 以降 : 「epson」

Network Software のバージョンは、ステータスシートの「2. HW/SW Version」で確認できます。183 ページ「ステータスシートの印刷 (LAN モデルのみ )」を参照してください。

### プリンター本体の設定

設定	項目		プリンタードライバ ー プリンタユーティリティ		Printer Setting	
			取 得	設定	取 得	
- ** 1, -f=m まケ	紙送り調整	0	×	×	×	
キャップ調査	双方向印刷調整	0	×	×	×	
[1] 민 박 汝 /스 프	打ち出し位置調整 (ロール紙 / ファンフォールド紙 )	0	×	×	×	
「U咖香华位直祠登 	印刷基準位置(ラベル間ギャップ / ブ ラックマーク / オートカッター )	0	×	×	×	
	オートカッター位置調整	0	×	0	0	
	印刷位置調整	0	×	0	0	
田如西山山動作記中	電源オン時頭出しモード	0	×	0	0	
用紙頭面し動作設定	ロール紙カバークローズ時頭出しモード	0	×	0	0	
	ブザー有効無効設定	0	×	0	0	
通知設定	用紙サイズエラー通知設定	0	×	0	0	
	インク残量少 LED 表示設定	0	×	0	0	
紙送りボタン(非印刷時の紙送り機能)	紙送りボタン有効 / 無効設定	0	×	0	0	
紙送りボタン(印刷中のマニュアルヘッド クリーニング機能)	紙送りボタン有効 / 無効設定	0	×	×	×	
カットボタン	カットボタン有効 / 無効設定	0	×	0	0	
	ドット抜け発生時の動作設定	0	×	0	0	
の即動作エードの乳ウ	無効 (Void) 画像登録	0	×	0	0	
「JI伽JJTFモートの改化」	無効 (Void) 画像登録名の取得表示	0	×	0	0	
	無効 (Void) 画像のテスト印刷	0	_	×	×	
USB シリアルナンバーの設定	USB シリアルナンバー	×	×	0	0	
センモー ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	ラベル間ギャップ検出センサーの調整	0	×	×	×	
ビンリ <sup>ー</sup> 詞定 	ブラックマーク検出センサーの調整	0	×	×	×	

### プリンターステータス取得

		EPSON プリンタウィンドウ (3	EpsonNet Web Config	Epson Monitoring Tool	EpsonNet SDK
インク情報	インク色	0	0	0	0
	インク残量	0	0	0	0
	通信エラー	×	×	0	0
	オートカッターエラー	×	×	0	0
	フェータルエラー	×	×	0	0
	カバーオープン	×	×	0	0
	紙ジャムエラー	×	×	0	0
- =	インク交換時期	×	×	0	0
	用紙なし	×	×	0	0
	用紙サイズエラー	×	×	0	0
	廃インクオーバーフロー	×	×	0	0
	用紙認識エラー	×	×	0	0
	インクカバーオープン	×	×	0	0
	インク交換が必要	×	×	0	0
	テスト印刷	×	×	0	0
セルフ印子中	無効 (Void) 画像印刷	×	×	0	0
	ビジー	×	×	0	0
プリンターの状態	ウェイト	×	×	0	0
	アイドル	×	×	0	0
	インク交換時期	×	×	0	0
ワーニング	メンテナンス時期が近い	×	×	0	0
	廃インクオーバーフローが近い	×	×	0	0
クリーニング状態		×	×	0	0

	EPSON プリンタウィンドウ !3	EpsonNet Web Config	Epson Monitoring Tool	EpsonNet SDK
工場出荷状態	×	×	0	0
シャットダウン中状態	×	×	0	0

# 開発するアプリケーションの仕様

ここでは、印刷アプリケーションの開発に必要な仕様を説明しています。

### 印刷する文字の大きさ

ドット抜けやインク滴による文字の判別間違いを防ぐため、お客様のアプリケーションで使用できるフォントを、ファームウェアのバージョンおよび使用する印刷動作モードによって、以下のようにしてください。 \*: Ver.AAExxxxx の「x」は、任意の英数字1文字を表します。

印刷動作エード	ファームウェアのバージョン			
┍᠈ᡢᡃᢧᢖᢧ᠋ᡝ᠄᠊᠊᠊ᠧ᠆᠆᠂᠂	Ver.AAExxxxx 以外	Ver.AAExxxxx		
高信頼性モード	縦2ドット構成以上のフォント(例 : Arial の場合、8 pt 以上)			
誤読なしモード	縦2ドット構成以上のフォント(例:Arial の場合、8 pt			
誤色なしモード	縦3ドット構成以上のフォント縦4ドット構成以上の(例: Arial の場合、12 pt 以上)(例: Arial の場合、18 pt			

### 「バーコード / 2 次元シンボルデータをグラフィックデータで印刷

お客様のアプリケーションでバーコード /2 次元シンボルデータをグラフィックデータで生成する場合、以下の入力 解像度で用意してください。

用紙	印刷品質	入力解像度 (dpi) ( 横 x 縦)	画像解像度 (dpi) (横 x 縦)
普通紙	速い	180 x 180	360 x 180
普通紙ラベル	きれい	360 x 360	360 x 360
ファイン紙	速い	360 x 360	360 x 360
PET フィルム 合成紙ラベル	きれい	360 x 360	720 x 360

2次元シンボルが紙送りをまたぐかまたがないかは、印刷プレビュー機能の [紙送り位置表示] - [印刷プレビュー に表示する] で確認できます。印刷プレビュー機能については、173ページ「印刷プレビュー」を参照 してください。

#### きわめて高い信頼性、安全性が要求される場合

以下の機能を推奨します。

- プリンタードライバーの自動ノズルチェックシステムでドット抜けを検出する。(19ページ「印刷動作モード」)
- アプリケーション側でドット抜け検出パターンを作成し、目視によって検出する。
- バーコードは、アプリケーション側でチェックデジット付きバーコードを生成する。

# 製品の取り扱い

本章では、製品の基本的な取り扱い方法について説明しています。

# インクカートリッジの交換

3色のインクのうち、1色でも交換時期になると、印刷ができなくなります。

インク LED が点灯したら、インクカートリッジの交換時期です。以下の手順に従って、インクカートリッジを交換してください。



◀ プリンターの電源を入れ、インク LED が点灯していることを確認します。

2 カートリッジカバーを手前に引いて開けます。



 $\Delta$ 







- ▲ 新しいインクカートリッジを4~5回振り、袋から取り出します。
- 5 インクカートリッジを、以下のように静かに押し込みます。 矢印を上にしてセットしてください。



6 インクカートリッジカバーを閉めます。 インク LED (赤色) が消灯します。

## 用紙の交換

用紙を交換します。用紙の交換方法は、用紙の形状によって異なります。

### ロール紙の交換

1 リリースレバーを手前に引いて、ロール紙カバーを開けます。 使用済みのロールを取り出します。



2 印刷面が上になるように少し引き出して、ロール紙をセットします。



Δ





4 プリンターの電源を入れます。 自動的に用紙が送られます。



プリンタードライバーの[プリンタユーティリティ]タブの[用紙頭出し動作設定]で、ロール 紙カバークローズ時の用紙頭出し動作を「カットあり」に設定していると、用紙が送られた後、 オートカットされます。

以上で、ロール紙の交換は終了です。



- **3** プリンターの電源を入れます。
- 4 印刷面を上にして、引き込まれるまで(約 100 mm)紙を挿入します。 自動的に用紙が送られます。





プリンタードライバーの[プリンタユーティリティ]タブの[用紙頭出し動作設定]で、ロール 紙カバー(用紙カバー)クローズ時の用紙頭出し動作を「カットあり」に設定していると、用紙 が送られた後、オートカットされます。 5 プリンター背面から 40 mm 以上離して、用紙をまっすぐに置きます。



**6** ファンフォールド紙カバーを閉めます。



以上で、ファンフォールド紙の交換は終了です。

# 印刷物の排出経路

印刷時は、下図のように排紙ガイドに沿ってまっすぐに紙を排出させてください。 障害物などにより、紙がまっすぐに排出されていない場合、印刷が乱れる可能性があります。



# 紙が詰まったときは

用紙がプリンターの中に詰まったときは、以下の手順に従って、詰まった用紙を取り除いてください。

「ロール紙の場合

- ◀ プリンターの電源を切ります。
- 2 リリースレバーを手前に引きロール紙カバーを開けます。



3 詰まった紙を取り除きます。



▲ 用紙をセットします。(139ページ「ロール紙の交換」参照)
## 

- **1** プリンターの電源を切ります。
- 2 リリースレバーを手前に引いて、ロール紙カバーを開けます。



3 詰まった紙を取り除きます。



4 ファンフォールド紙カバーを開けます。



5 ファンフォールド紙を取り除きます。



6 ロール紙カバーを閉めてから、用紙をセットします。(141 ページ「ファンフォールド紙 の交換」参照)



# プリンタードライバーの使い方

プリンタードライバーでは、印刷設定のほかに、プリンターの設定やプリントヘッドのクリーニングなど、各種 ユーティリティーの機能も利用できます。

## プリンタードライバーの表示方法

- 【 『プリンタと FAX](または [プリンタ])を開きます。
  - Windows 10 の場合:
     [スタート]を右クリックし、[コントロールパネル]をクリックします。[デバイスとプリンターの表示]をクリックします。
  - Windows 8.1/ Windows 8 の場合:
     デスクトップのサイドバー[設定]から[コントロールパネル]を選択します。[ハードウェアとサウンド]をクリックし、[デバイスとプリンター]をクリックします。
  - Windows 7 の場合:
     [スタート]メニューの[コントロールパネル]で[デバイスとプリンター]をクリックします。
  - Windows Vista の場合:
     [スタート]メニューの[コントロールパネル]で[プリンタ]をクリックします。
  - Windows XP Professional の場合:
     [スタート] メニューの [プリンタと FAX] をクリックします。
  - Windows XP Home Edition の場合:
     [スタート]メニューの[コントロールパネル]をクリックし、[プリンタとFAX]をクリックします。
  - Windows 2000 の場合:
     [スタート]メニューの[設定]をクリックし、[コントロールパネル]をクリックします。
  - Windows Server 2003 R2 の場合:
     [スタート]メニューの[プリンタと FAX] をクリックします。

## 2 [EPSON TM-C3400] を右クリックし、[印刷設定] をクリックします。

プリンタードライバーが表示されます。

参考

プリンターの登録名が[EPSON TM-C3400]の場合の表示です。

EPSON TM-C3400	印刷設定	×
🐼 基本設定 🥶 🗸	🍧ジ設定   😭 ドライバユーティリティ   🏟 フリンタユーティリ	71
お気に入り(V)	現在の設定・	現在の設定を登録(E)
印刷設定 用紙種類(1)	ファイン紙ラへいル         ▼	]
用紙レイアウト(ソ)	108 x 174.8 mm −	追加/削除( <u>W</u> )
印刷品質(Q)	速い 🖓 きれい	用紙レイアウトオフジョン(M)
色補正	◎ 推樊設定(U) ○ 詳細設定(D) 設定(E)	]
給紙·節約設定		
給紙方法(B)	[ロール紙 🗸	ロール紙オフ <sup>ペ</sup> ション(L)
口一ル紙節約(0)	下節約	]
印刷後用紙動作計	定	- インク残量
© オートカットする	(○ ヘページ毎 ▼ カット間隔(S) ↓ ページ毎にカット	
◎ オートカットした		カラーインク : SJIC15P
□印刷終了ブザー	設定(日)	□ 印刷プレビューを 表示する( <u>P</u> )
	(129残量表示更新(1) 現在の設定一覧	表示(出) Version 1.4.0.0
	OK キャンセル	適用( <u>A</u> ) ヘルプ

### ユーザー定義用紙の登録

「用紙レイアウト」に使用する用紙サイズが登録されていない場合、ユーザー定義用紙を登録します。 登録したレイアウトは、「お気に入り」に登録して、お客様のアプリケーションから使用できます。

参考

リストバンド (WB-S/M/L シリーズ)を使用する場合、120 ページ「リストバンドを使用する場合の設定」を参照してください。

### ユーザー定義用紙の登録

- 1 [基本設定] 用紙レイアウトの[追加/削除]をクリックすると、「ユーザー定義用紙レイアウト」画面が表示されます。
- 2 「用紙タイプ」を選択します。
- 3 用紙のサイズ (単位:mm)を入力します。
- 4 「用紙レイアウト名」を入力します。 これがユーザー定義用紙名です。
- 5 [保存]ボタンをクリックします。ユーザー定義用紙が登録され、「用紙レイアウト」リストに表示されます。



## お気に入り

「お気に入り」とは、プリンタードライバーの印刷設定を1まとめにして管理できる機能です。 印刷設定は、[基本設定]タブと[ページ設定]タブの内容です。用紙の種類、用紙レイアウト(ユーザー定義用紙 を含む)などがあります。



### 特長

- アプリケーションから印刷する場合、「お気に入り」で登録した印刷設定を初期値で選択できます。
   そのため、印刷設定をしたら[現在の設定を登録]をクリックし、お気に入りに登録することをお勧めします。
- 「お気に入り」には、いくつもの印刷設定を登録できます。
   たとえば帳票ごとに印刷設定を「お気に入り」登録すると、帳票を変更した場合、「お気に入り」の変更をするだけで印刷設定が完了します。用紙の変更に伴う様々な設定を間違えずにできます。
   (帳票を変更した場合、プリンターの用紙位置検出設定を変更する必要がある場合があります。詳細は、74ページ「用紙のセット」を参照してください。)

## 印刷設定を「お気に入り」に登録

- 1 印刷する用紙などに合わせてプリンタードライバーを設定します。 [基本設定]タブと[ページ設定]タブを設定します。ユーザー定義した用紙を設定する場合、[基本設定]の 用紙レイアウトから選択します。
- 2 [現在の設定を登録]をクリックします。「お気に入り設定の登録 / 削除」画面が表示されます。

現在の設定が右側のリストに表示されます。

- 3 印刷設定名を入力します。
- 4 [追加]をクリックします。 印刷設定が、「お気に入り」に登録されます。



### お気に入りに登録される

EPSON TM-C3400	D 印刷設定	×
🚱 基本設定 🥶 🧉	ページ設定 🎯 ドライバユーラ がティ 🚱 フリンタユーティジティ	
お気に入り(い)	設定B 現在の設定を登	錄( <u>F</u> )
印刷設定	- 現在の設定 - 初期設定 - 設定A	
用紙種類(工)	設定B	
用紙レイアウト(ソ)	108 × 174.8 mm - ダイカットラヘル ・ 追加/削歩(V	<i>D</i>
印刷品質(Q)	速い 🛛 🗍 用紙レイアウトオフジ	а)( <u>M</u> )
色補正	● 推奨設定(U) ◎ 詳細設定(D) 設定(E)_	
給紙·節約設定		
給紙方法(B)	ロール紙  ・ ロール紙オプション	(U)
口-ル紙節約(0)	► 1053 ·	
日曜後用紙動作語	発定 1299残重	
• A -F337F 9 %		
◎ オートカットしたよ		
	カラーインク:	SJIC15P
□印刷終了ブザー	-設定(B)	ビューを 5( <u>P)</u>
	「小树量表示更新(I)」現在の設定一覧表示(II)」 Version	n 1.400
	OK キャンセル 適用( <u>A</u> )	ヘルプ

「お気に入り」には、以下の設定があります。

初期設定:

現在の設定:

プリンタードライバーインストール時の初期値です。

- [基本設定] タブと [ ページ設定] タブに設定されている内容です。 この内容は「現在の設定一覧」 画面と、「お気に入り設定の登録 / 削除」 画面の現在 の設定に表示されます。
- ユーザーが定義した設定: ユーザーが定義した印刷設定です。

## 

ユーザー定義情報には以下のものが含まれます。

- •ユーザー定義用紙
- •バーコードフォントの登録
- •.NET 環境のフォント置き換え

ユーザー定義情報は、クライアントコンピューターごとに1つ設定されます。1台のコンピューターに複数のTM-C3400 プリンタードライバーがインストールされている場合、これらは共通で使用できます。

## 「バーコード印刷

プリンタードライバーは、バーコードフォントを内蔵しています。アプリケーション側でバーコードを生成しなく ても、バーコードを印刷できます。

### バーコードフォントの設定

バーコードの印刷設定は、[ドライバユーティリティ]タブの[バーコード / 2次元シンボル設定]で行います。

バーコード/2次元シンボルフォント設定	
表示(Y): 怪て 7a	r)水名(N):
7ォントリスト(し): タイ	(プ(᠋): UPC-A
指	定ホペント(P): 57.5 ホペント
	テストED刷
	012345678905
	サイズ表示(」) 印刷(1)
共通設定	
回転指定(R) 標準 ▼	Composite(C)
□ Hex入力モード(※)	📃 Quiet Zoneをつける( <u>Q</u> )
T2(2,-11(11) 2 [2-0]dat	
パー高さ( <u>G</u> ) 288 🔶 [9−999]dot	HRI7#2/N(E)
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
☑ バー幅を補正する( <u>B</u> )	エレメント比(M)
○シンホル全体幅が最小となるように自動変 る(Q)	換す キャラクタ間キャップ (S)
推避值	
バーコードの設定を行います。	
"用紙種類"と"印刷品質"によって決定される	る印刷解像度によって、実際のモジュールは指定した
ソイス こ来はごめ ロカ ゆります。 ソイス 取力すり	
〕追加(A)	DK( <u>O) キャンセル(Z) ヘルフ(日</u> )

◀ 以下の設定を行います。

表示:

- [**バーコード**]を選択します。
- フォント名: 任意の文字列を入力します。これがバーコードフォント名になります。入力できる 文字は ASCII のみです。
- タイプ: バーコードの種類を選択します。選択したタイプにより、表示される設定項目が切り替わります。以下の種類から選択できます。

UPC-A	UPC-E	JAN13(EAN)
JAN8(EAN)	Code39	ITF
Codabar	Code93	Code128
GS1-128M	GS1-128	GS1 DataBar オムニディ レクショナル
GS1 DataBar トラン ケート	GS1 DataBar エクスパン デッド M	GS1 DataBar エクスパン デッド
GS1 DataBar リミ テッド		

回転指定:

バーコードを回転させて印刷するときに選択します。

- Hex 入力モード: バーコードにするデータを Hex 入力モードで指定するときは、チェックします。
- Composite:
   コンポジットシンボル付きのバーコードを印刷するときは、チェックします。

参考 コンポジットシンボルに指定するデータとバーコードに指定するデータは、「\|」または「|\」で 区切ります。データは、コンポジットシンボル、バーコードの順に記載します。 入力例:1234567890\|012345678905

• Quiet Zone をつける: バーコードの左右に、バーコードの読み込みに必要な空白を作るときは、チェック します。

参考

バーコードの印刷位置は、余白の量だけ移動します。

• モジュール:

バーコードの細いエレメントの幅をドットで設定します。

	用紙種類	ća Ru	同专作中	バ─幅 補正	上段:最小モジュール [360dpi 単位 ] 下段 :最小エレメント比		
シンボル		品質	凹ත拍上 ( <sup>*1</sup> )		ANSI グ レード D 以上	ANSI グ レード C 以上	ANSI グ レード B 以上
		連い	標準 180°回 転		4 dot 2.5	-	_
UPC-E, UPC-A, JAN13(EAN),	普通紙 普通紙ラベル		90°回転 270°回 転		6 dot 2.5	_	_
JAN8(EAN), Code39, ITF,		標準 180° 転	標準 180°回 転	あり	4 dot 2.5	_	_
Codabar, Code93, Code128,		2400	90°回転 270°回 転		6 dot 2.5	-	_
GS1-128M, GS1-128, GS1 DataBar	ファイン紙 ファイン紙ラ ベル 合成紙ラベル PET フィルム リストバンド	速い	標準 180°回 転		3 dot 2.7	4 c 2.	dot 5
GS1 DataBar トランケート , GS1 DataBar エクスパンテ <sup>*</sup> ット <sup>*</sup> M,			90°回転 270°回 転		6 dot 2.5 <sup>*2</sup>	_*2	-
GS1 DataBar エクスパンテ*ット*, GS1 DataBar リミテット*,		きわい	標準 180°回 転		3 dot 2.7	4 c 2.	lot 5
		きれい -	90°回転 270°回 転		6 dot 2.5 <sup>*2</sup>	_*2	-

-:保証外

\*1:回転指定は、[ページ設定]タブの[印刷方向]が<sup>~</sup>縦<sup>~</sup>の場合の設定です。 [印刷方向]が<sup>~</sup>横<sup>~</sup>の場合、以下の設定に読み替えてご使用ください。

″標準、180°回転″→ ″90°回転、270°回転″

*"*90°回転、270°回転*"→ "*標準、180°回転*"* 

\*2:特定の用紙種類、バーコードの場合、以下の推奨値になります。

リストバンド、Code128の場合: 5ドットモジュール、ANSIグレードD

リストバンド、Codabarの場合 : 4 ドットモジュール、最小エレメント比 2.5、ANSI グレード C

<b>**</b>	エレメント幅を奇数の値に設定した場合、[ 用紙種類 ] や[ 印刷品質 ] を変更して解像度が変わ
_ 注意	ると、印刷されるバーコードの大きさが異なってしまうことがあります。
	バーコードの大きさは、[ サイズ表示 ] ボタンで確認できます。

- バー幅を補正する: エレメントの幅を狭くして印刷します。印刷されたバーコードがにじんで読み取れない場合に設定してください。
- HRI 文字の位置: HRI 文字の印刷位置を指定します。印刷しないときは、[印刷しない]を選択します。

タイプによっては、印刷位置の指定が限定されるものがあります。

- HRI フォント: HRI 文字のフォントサイズを設定します。
- エレメント比: 太いエレメント幅を、細いエレメント幅に対する比率で設定します。
- キャラクタ間ギャップ: キャラクタ間ギャップ(間隔)を、細いエレメント幅に対する比率で設定します。
- シンボル全体幅が最小となるように自動変換する:
   CODE128の場合に選択できます。与えられたデータ文字列を表現するために必要なシンボルキャラクタ数を最小限に抑える機能です。

2 [追加]をクリックします。

設定したバーコードフォントが登録され、フォントリストにフォント名が追加されます。

・バーコードフォントは、30 個まで登録できます。
 ・フォントリストのフォント名を選択し、設定を変更してから[保存]をクリックすると、設定したバーコードフォントの設定を上書き保存できます。
 ・フォントリストのフォント名を選択し、[削除]をクリックすると、設定したバーコードフォントを削除できます。
 ・[テスト印刷]の入力ボックスにテキストを入力し、[印刷]をクリックすると、設定内容に従ってテスト印刷が行われます。

### バーコードデータの指定方法

バーコードデータは以下を参照して指定してください。

#### コンポジットシンボルについて:

コンポジットコンポーネントの種類は、データの桁数に応じて自動選択されます。 (CC-Cは、GS1-128の場合だけ選択されます。)

コンポジットコンポーネントの種類	エンコード許容桁数
CC-A	1 ~ 56 桁
CC-B	1 ~ 338 桁
CC-C	1~2361 桁

#### HRI 文字について:

HRI 文字列がバーコードの全体幅よりも大きくなった場合、HRI 文字列の全体幅がバーコードの幅になります。

#### UPC-A

#### □ ノーマル

- 11~12桁のデータを指定してください。
- 1 桁目はナンバーシステムキャラクタですが、チェックはしていません。
- 11桁の場合、チェックディジットが自動的に付加されます。
- 12桁の場合、12桁目をチェックディジットとして扱いますが、検算されません。
- コンポジット(ノーマルとの違い)
  - 12桁の場合、12桁目を無視してチェックディジットが自動的に付加されます。

#### UPC-E

#### □ ノーマル

- データは6~8、11~12桁で指定してください。
- 6 桁の場合、指定されたデータはそのままで、チェックディジットが自動的に付加されます。
- 7桁の場合、2~7桁がデータキャラクタとなり、チェックディジットが自動的に付加されます。
- 8桁の場合、2~7桁がデータキャラクタとなり、8桁目のデータをチェックディジットとして扱いますが、検 算されません。
- 11 桁の場合、チェックディジットが自動的に付加されます。
- 12桁の場合、12桁目をチェックディジットとして扱いますが、検算されません。
- 7 桁以上の場合、1 桁目をナンバーシステムキャラクタとして処理するため、0 を指定してください。
- □ コンポジット (ノーマルとの違い)
  - 8桁の場合、8桁目を無視してチェックディジットが自動的に付加されます。
  - 12桁の場合、12桁目を無視してチェックディジットが自動的に付加されます。

#### JAN13(EAN)

ロ ノーマル

- 12~13桁のデータを指定してください。
- 12桁の場合、チェックディジットが自動的に付加されます。
- 13 桁の場合、13 桁目をチェックディジットとして扱いますが、検算されません。
- □ コンポジット (ノーマルとの違い)
  - 13 桁の場合、13 桁目を無視してチェックディジットが自動的に付加されます。

### JAN8(EAN)

#### ロ ノーマル

- 7~8桁のデータを指定してください。
- 7桁の場合、チェックディジットが自動的に付加されます。
- 8桁の場合、8桁目をチェックディジットとして扱いますが、検算されません。
- □ コンポジット (ノーマルとの違い)
  - 8桁の場合、8桁目を無視してチェックディジットを自動的に付加されます。

### Code39

□ データは最大 256 桁まで指定できます。

□ スタート・ストップコード ('\*')を両方または片方指定しなかった場合、自動的に付加されます。

#### ITF

- □ データは最大 256 桁まで指定できます。
- □ 奇数桁のデータを指定した場合、自動的に先頭に0を付加されます。

#### Codabar

- □ データは最大 256 桁まで指定できます。
- □ スタートコードが指定していない場合、自動的に 'A' をスタートコードとして付加されます。
- □ ストップコードが指定していない場合、自動的にスタートコードと同じものをストップコードとして付加されます。
- □ スタート・ストップコードを小文字で入力した場合、自動的に大文字に変換されます。

#### Code93

□ 1~255桁のデータを指定してください。

□ スタートコード、2つのチェックディジット、ストップコードは自動的に付加されます。

□ HRI 文字の先頭には、スタートコードを示す文字(□)を印字されます。

□ HRI 文字の末尾には、ストップコードを示す文字(□)を印字されます。

□ 制御キャラクタ (OOh ~ 1Fh、7Fh) の HRI 文字は、■とアルファベット 1 文字を組み合わせて印字されます。

制御キャラクタ		ᄞᅶᆕ	制御キー	・ ヤラクタ ―――――――		制御キー	ャラクタ	ᄢᅶᆕ
ASCII	16 進数		ASCII	16 進数		ASCII	16 進数	
NULL	00	U I	VT	0B	■ K	SYN	16	■ V
SOH	01	■ A	FF	00	∎ L	ETB	17	■ W
STX	02	■ B	CR	0D	■ M	CAN	18	■ X
ETX	03	C	SO	0E	■ N	EM	19	∎ Y
EOT	04	■ D	SI	0F	<b>O</b>	SUB	1A	∎ Z
ENQ	05	■E	DLE	10	■ P	ESC	1B	■ A
ACK	06	■ F	DC1	11	∎ Q	FS	10	■ B
BEL	07	∎ G	DC2	12	■ R	GS	1D	C
BS	08	■ H	DC3	13	∎ S	RS	1E	D
HT	09	<b>I</b>	DC4	14	∎ T	US	1F	■ E
LF	0A	∎ J	NAK	15	∎ U	DEL	7F	∎ F

### Code128

- □ 2~255 桁のデータを指定してください。
- □ 先頭の2桁はスタートコードで、コード選択キャラクタ(CODE A、CODE B、CODE C)のいずれかを指定してください。
- □ 特殊キャラクタは、'{ と直後の1文字を組み合わせて表現されます。
- □ [シンボル全体幅が最小となるように自動変換する]にチェックを付けると、Code128シンボルの全体幅が最小と なるよう、自動的に変換します。この機能を使うと、コードセットを指定する必要はなく、シンボルにしたいデー タを入力するだけでバーコードが印刷されます。

チェックを付けない場合は、コードセットを手動で指定する必要があります。

コードセット C を指定する場合は、生成する 2 桁の数字を ASCII 文字の 10 進数と見なし、該当する ASCII 文字を指定します。

- 例) 「37」:「%」と指定します。
   「65」:「A」と指定します。
   「979899」:「abc」と指定します。
- □ データが'{'で、直後のデータが以下に該当しない場合、エラーになります。

制御キャラクタ	ASCII	制御キャラクタ	ASCII	制御キャラクタ	ASCII
SHIFT	{S	CODE C	{C	FNC3	{3
CODE A	{A	FNC1	{1	FNC4	{4

制御キャラクタ	ASCII	制御キャラクタ	ASCII	制御キャラクタ	ASCII
CODE B	{B	FNC2	{2	'{'	{{

□ 特殊キャラクタの HRI 文字は、以下ように表現されます。

制御キャラクタ	HRI 文字
SHIFT	印字しない
CODE A/B/C	印字しない
FNC1 ~ 4	スペースを印字
制御キャラクタ (00h ~ 1Fh, 7Fh)	スペースを印字

#### GS1-128

□ 2~255桁のデータを指定してください。

- □ アプリケーション識別子の区切りを()で区別します。(HRI文字として印字されますが、エンコードはされません。)
- □ スタートコード (CODE A、CODE B、CODE C)、ストップコードは自動的に付加されます。
- □ スタートコードの次のシンボルキャラクタ FNC1 は自動的に付加されます。
- □ '\*'を指定すると、チェックディジットを自動計算して'\*'に置き換えられます。
- □ アプリケーション識別子は、連続した 2 桁の数値を指定する必要があります。正しく指定されていない場合、エラーになります。
- □ アプリケーション識別子が(O1)の場合、データの14桁目はチェックディジットになりますが、チェックディジットが指定された場合は検算されません。14桁目が'\*'の場合、チェックディジットを自動計算して'\*'に置き換えられます。
- □ 特殊キャラクタは '{ と直後の1 文字を組み合わせて表現されます。

コ テータか 1	Ċ,	固俊のアー	-タル以下	いに該当しない	ハ場合、	エフー	になり	ます。
----------	----	-------	-------	---------	------	-----	-----	-----

制御キャラクタ	ASCII	HRI文字
制御文字(00h ~ 1Fh および 7Fh)		スペースを印字
FNC1	{1	スペースを印字
FNC3	{3	スペースを印字
'('	{{	{を印字
'('	{(	(を印字
')'	{)	)を印字
·*'	{*	* を印字
アプリケーション識別子の左カッコ	(	(を印字
アプリケーション識別子の右カッコ	)	)を印字
チェックディジット位置	*	チェックディジットを印字

#### GS1-128M

□ 38~66桁のデータを指定してください。

- □ アプリケーション識別子の区切りを()で区別します。(HRI文字として印字されますが、エンコードはされません。)
- □ スタートコード (CODE A、CODE B、CODE C)、ストップコードは自動的に付加されます。
- □ スタートコードの次のシンボルキャラクタ FNC1 は自動的に付加されます。
- □ アプリケーション識別子 (30) に続くデータの最後に FNC1 が存在しない場合、FNC1 自動的に付加されます。
- □ アプリケーション識別子 (10) または (21) に続くデータの最後に、FNC1 は不要なため、FNC1 が存在した場合は エラーになります。
- アプリケーション識別子が(O1)の場合、データ部の14桁目はチェックディジットになりますが、チェックディジットが指定された場合、検算されません。14桁目が'\*'の場合、チェックディジットを自動計算し、'\*'に置き換えられます。
- □ データが { で直後のデータが 1 でない場合、エラーになります。
- □ 特殊キャラクタは以下の形式で指定してください。

制御キャラクタ	ASCII	HRI 文字
FNC1	{1	スペースを印字
アプリケーション識別子の左カッコ	(	(を印字
アプリケーション識別子の右カッコ	)	)を印字
チェックディジット位置	*	チェックディジットを印字

□ 以下のフォーマットに従っていない場合はエラーになります。

アプリケーション識別子	フォーマット
01	数字 14 桁
10	英数字 1 ~ 20 桁
17	数字 6 桁 (YYMMDD)
21	英数字 1 ~ 20 桁
30	数字 1 ~ 8 桁

### GS1 DataBar オムニディレクショナル / GS1 DataBar トランケート / GS1 DataBar リミテッド

□ 先頭のアプリケーション識別子 01 はデータに含めません。

□ HRI 文字印刷時に、先頭のアプリケーション識別子 O1 は、梱包識別コードの前に (O1) と印字されます。

□ チェックディジットをバーコードデータに付加する必要はありません。

□ HRI 文字印刷時に、チェックディジットは商品コードの後に印字されます。

□ GS1 DataBar リミテッドの場合、先頭1桁は'0'か'1'を指定してください。

### GS1 DataBar エクスバンデッド M

□ 38~66 桁('\*'を含まない数)のデータを指定してください。

- □ アプリケーション識別子の区切りを()で区別します。(HRI文字として印字されますが、エンコードはされません。)
- □ アプリケーション識別子 (10) あるいは (21) の前に FNC1 が存在しない場合、FNC1 が自動的に付加されます。
- □ アプリケーション識別子 (30) に続くデータの最後に FNC1 が存在しない場合、FNC1 が自動的に付加されます。
- □ アプリケーション識別子 (10) または (21) に続くデータの最後に FNC1 は不要なため、FNC1 が存在した場合、エラーになります。
- □ アプリケーション識別子が(O1)の場合、データ部の14桁目はチェックディジットになりますが、チェックディジットが正しくない場合はエラーになります。

(GS1-128とは異なり、'\*'によるチェックディジットの自動計算と付加はされません。)

- □ '\*'は読み飛ばします。
- □ データが { で直後のデータが 1 でない場合、エラーになります。
- □ 特殊キャラクタは以下の形式で指定してください。

制御キャラクタ	ASCII	HRI 文字
FNC1	{1	印字しない
'('	{(	(を印字
')'	{)	)を印字
アプリケーション識別子の左カッコ	(	(を印字
アプリケーション識別子の右カッコ	)	)を印字
·*'	{*	* を印字
読み飛ばし文字	*	印字しない

### GS1 DataBar エクスバンデッド

□ 2~255桁のデータを指定してください。

- □ アプリケーション識別子の区切りを()で区別します。(HRI文字として印字されますが、エンコードはされません。)
- □ データに必ず、すべてのアプリケーション識別子を含めてください。
- □ 指定されたデータから、アプリケーション識別子、左カッコ、右カッコ、'\*'を削除した最初データが O1 の場合、 O1 の次から数えて 14 桁目をチェックディジットとしてチェックされます。正しくない場合、エラーになります。
- □ 01 の次からのデータが 14 桁未満の場合、チェックディジットをチェックされません。
   (GS1-128 とは異なり、文字 '\*' によるチェックディジットの自動計算と付加はされません。'\*' を指定した場合、
   '\*' は無視され、以降のデータは 1 桁ずつシフトされます。)
- □ 特殊キャラクタは以下の形式で指定してください。

制御キャラクタ	ASCII	HRI 文字
FNC1	{1	印字しない
アプリケーション識別子の左カッコ	(	(を印字
アプリケーション識別子の右カッコ	)	)を印字
·*'	{*	エラー
読み飛ばし文字	*	印字しない

 $\mathcal{L}$ 

## 印刷方法

印刷データに、設定したバーコードフォント、指定ポイント、言語を指定し、印刷します。



注意

バーコードのフォントサイズは、[指定ポイント]の値から変更できません。それ以外の値を指 定すると、バーコードは印刷されません。

### バーコードをシアン単色で印刷する方法

印刷したバーコードが読み取りにくい場合、シアン単色で印刷する設定にします。



- 【基本設定]タブの[印刷設定]-[色補正]を[詳細設定]に選択します。
- 2 [設定]ボタンをクリックします。 「詳細設定」画面が表示されます。
- **3** [**色補正なし**]を選択します。
- **1** [バーコード / 2次元シンボルをシアン単色で印刷する] にチェックします。
- 5 [閉じる]ボタンをクリックします。



## 2 次元シンボル印刷

プリンタードライバーは、2次元シンボルフォントを内蔵しています。アプリケーション側で2次元シンボルを生成しなくても、2次元シンボルを印刷できます。

### 2次元シンボルフォントの設定

2 次元シンボルの印刷設定は、[ドライバユーティリティ]タブの[バーコード / 2次元シンボル設定]で行います。

表示(Y): 2次元シンホル -	7ォント名(N):
フォントリスト(L) :	\$⁄17°(T): PDF417 🗸
	指定ボイント(P): 90 ボイント テストED刷
	1234567890
	サイズ表示(J) 印刷(D)
共通設定	
回転指定(R) 標準	Composite(C)
Hex入力モード(X)	🔲 Quiet Zoneをつける(Q)
PDF417	
モジュール幅(U) 3 🔶 [3-15]do	t 桁数(M) 0 🔶 [0-30]
モジュール高さ(G) 3 (A) [2-8]	段数(S) 0 🔄 [0.3-90]
□トランケーションシンホル(B)	エラー訂正レヘッル(E) レヘッルO -
推奨値	
モジュール高さの推奨値は、3です。	
"用紙種類"と"印刷品質"によって決定さ サイズと異なる場合があります。サイズ表示	される印刷解像度によって、実際のモジュールは指定した。 Fボタノにて実際のサイスを確認してください。

◀ 以下の設定を行います。

- 表示:
   [2 次元シンボル]を選択します。
- フォント名: 任意の文字列を入力します。これが2次元シンボルフォントのフォント名になります。入力できる文字は ASCII のみです。
- タイプ: 2 次元シンボルのタイプを選択します。選択したタイプにより、表示される設定項目が切り替わります。
- 回転指定: 2次元シンボルを回転させて印刷するときに選択します。
- Hex入力モード: 2次元シンボルにするデータをHex入力モードで指定するときは、チェックします。
- Composite: コンポジットシンボル付きの2次元シンボルを印刷するときは、チェックします。

	コンポジットシンボルに指定するデータと2次元シンボルに指定するデータは、「\ 」または「
参考	\」で区切ります。データは、コンポジットシンボル、2 次元シンボルの順に記載します。
. <u></u>	入力例:1234567890\ 012345678905

 Quiet Zone をつける: 2 次元シンボルの左右に、2 次元シンボルの読み込みに必要な空白を作るときは、 チェックします。



□ 以下は、2次元シンボルのモジュールの推奨値です。

• バーコード / 2 次元シンボルフォント設定の推奨値(スタック型 2 次元シンボル)

				モジュ	最小モジュール [360 dpi 単位 ]			
シンボル	用紙種類	印刷 品質	印刷状況 (*1)	ール 高さ (*2)	ANSI グ レード D 以上	ANSIグ レード C以上	ANSI グ レード B 以上	
	普通紙 普通紙ラベル ファイン紙 ファイン紙ラベル 合成紙ラベル PET フィルム リストバンド	遠い	紙送りをまた がない場合		6 dot	_	-	
		Σ¢.	紙送りをまた ぐ場合		6 dot	-	-	
PDF417,		きれい	紙送りをまた がない場合		6 dot	-	-	
GS1 DataBar スタック ,			紙送りをまた ぐ場合	2	6 dot	-	-	
GST DataBar スタック・ オムニティレクショナル,			<b>1</b>	紙送りをまた がない場合		4 dot	-	-
GS1 DataBar エクスパンテ゛ット゛・スタック ,		速い	紙送りをまた ぐ場合		4 dot	-	-	
		キャハ	紙送りをまた がない場合		4 dot	-	-	
		21001	紙送りをまた ぐ場合		4 dot	-	-	

-:保証外

- \*1:2次元シンボルが紙送りをまたぐかまたがないかは、印刷プレビュー機能の[**紙送り位置表示**]-[**印刷プレビュー ビューに表示する**]で確認できます。印刷プレビュー機能については、173ページ「印刷プレビュー」を参照してください。
- \*2: PDF417を使用する場合、指定してください。

●バーコード / 2 次元シンボルフォント設定の推奨値(マトリックス型2次元シンボル)

				最小セルサイス゛[360 dpi 単位 ]			
シンボル	用紙種類	印刷 品質	印刷状況 (*1)	ANSI グ レード D 以上	ANSI グ レード C 以上	ANSI グ レード B 以上	
	普通紙 普通紙ラベル	海い	紙送りをまたがない場合	6 dot	-	-	
		述い	紙送りをまたぐ場合	8 dot	-	-	
		×ル きれい・	紙送りをまたがない場合	6 dot	-	-	
QR Code,				紙送りをまたぐ場合	8 dot	-	-
DataMatrix,	ファイン紙	演り	紙送りをまたがない場合	5 dot	6 dot	(*2)	
	ファイン紙ラベル	速い	紙送りをまたぐ場合	6 dot	7 dot	-	
	日成社 ノベル PET フィルム	キャハ	紙送りをまたがない場合	5 dot	6 dot	(*2)	
	リストバンド	21661	紙送りをまたぐ場合	6 dot	7 dot	-	

-:保証外

- \*1:2次元シンボルが紙送りをまたぐかまたがないかは、印刷プレビュー機能の[**紙送り位置表示**]-[**印刷プレビュー ビューに表示する**]で確認できます。印刷プレビュー機能については、173ページ「印刷プレビュー」を参照してください。
- \*2: QR Code のみ確認しています。
- 3 [追加]をクリックします。

設定した2次元シンボルフォントが登録され、フォントリストにフォント名が追加されます。

参考	<ul> <li>2次元シンボルフォントは、30個まで登録できます。</li> <li>フォントリストのフォント名を選択し、設定を変更してから[保存]をクリックすると、設定した2次元シンボルフォントの設定を上書き保存できます。</li> <li>フォントリストのフォント名を選択し、[削除]をクリックすると、設定した2次元シンボルフォントを削除できます。</li> <li>「テスト印刷]の入力ボックスにテキストを入力し、「印刷]をクリックすると、設定内容に従っ</li> </ul>
	• [テスト印刷]の入力ボックスにテキストを入力し、[印刷]をクリックすると、設定内容に従っ てテスト印刷が行われます。

### 2次元シンボルデータの指定方法

2次元シンボルデータは以下を参照して指定してください。



コンポジットシンボルと HRI 文字については、156 ページ「バーコードデータの指定方法」を参照してください。

### PDF417

□ 桁数と段数が0の場合、自動計算されます。

□ 0 以外を指定する場合、桁数と段数の積が 928 以下になるように指定してください。

#### QRCode

□ 指定されたバージョンよってサイズが決定されます。指定されたバージョンに収まらない場合、収まるバージョンに自動的に変更されます。

### MaxiCode

□ モード2か3の場合のヘッダー、2次メッセージは省略できます。

□ 特殊キャラクタは以下の形式で指定してください。

制御キャラクタ	16 進数表記
SHIFT	0x7B,0x53
CODE B	0x7B,0x42
CODE C	0x7B,0x43
FNC1	0x7B,0x31
FNC2	0x7B,0x32
FNC3	0x7B,0x33
FNC4	0x7B,0x34

### GS1 DataBar スタック / GS1 DataBar スタック・オムニディレクショナル

□ データは 13 桁まで指定できます。

□ データの先頭にアプリケーション識別子 01 を含めないでください。

□ データにチェックディジットを付加する必要はありません。

### GS1 DataBar エクスバンデッド・スタック

□ GS1 DataBar エクスバンデッドを多段シンボルにしたものです。データの指定方法は GS1 DataBar エクスバンデッドと同じです。(詳細は 161 ページ「GS1 DataBar エクスバンデッド」を参照)

### AztecCode

□ フルレンジモードとコンパクトモードをサポートしています。

### DataMatrix

□ ECC200 バージョンの正方形および長方形をサポートしています。

### 印刷方法

印刷データに、設定した2次元シンボルフォント、指定ポイント、言語を指定し、印刷します。



注意

2次元シンボルのフォントサイズは、[指定ポイント]の値から変更できません。それ以外の値 を指定すると、2次元シンボルは印刷されません。

### 2次元シンボルをシアン単色で印刷する方法

印刷した2次元シンボルが読み取りにくい場合、シアン単色で印刷する設定にします。 詳細は、163ページ「バーコードをシアン単色で印刷する方法」を参照してください。

## 

.NET Framework は、True Type フォントと Open Type フォントだけをサポートしているため、アプリケー ションから、プリンタードライバーに登録されたバーコード /2 次元シンボルフォントを印刷できません。このた め、プリンタードライバーのフォント置き換え機能を使って、True Type フォントをバーコード /2 次元シンボル フォントに置き換えます。これにより .NET Framework 環境のアプリケーションからでも、バーコード /2 次元 シンボルフォントを印刷できます。

アプリケーションの印刷データは TrueType フォント名ですが、印刷するとバーコード /2 次元シンボルになります。

## フォントの置き換え

フォントの置き換えは、[ドライバユーティリティ]タブの[フォントの置き換え]で行います。

True Type フォント名	居き換え先っ+`小名	
Maxlett	71	
Arial	Barcode 1	
Batang		
@Batane	tal.	
BatangChe	tal.	
@BatangChe	なし	
- Gungsuh	なし	
@Gungsuh	なし	
GungsuhChe	なし	
@GungsuhChe	なし	
Courier New	なし	+
き換えるTrue Type フォント	<ul><li>(T) 置き換え先フォント(I</li></ul>	3)
Arial	-> Barcode 1	
	trl .	

- ◀ 以下の設定を行います。
- ・ 置き換え先フォント
   \*置き換える先のバーコード /2 次元シンボルを選択します。
- 2 [OK] をクリックします。 TrueType フォントが、バーコード /2 次元シンボルに置き換えられます。

### バーコード /2 次元シンボルの印刷

印刷データに、バーコード /2 次元シンボルフォントに置き換えた TrueType フォント、指定されたポイント数、言語を指定します。



4

## プリンタードライバーの機能

プリンタードライバーには、[基本設定]、[ページ設定]、[ドライバユーティリティ]、[プリンタユーティリティ] のタブがあり、それぞれのタブで各種設定、調整が行えます。

### [基本設定]タブ

### お気に入り

あらかじめ登録した印刷設定をリストから選択します。これが印刷時の初期値になります。[初期設定]を選択する と、プリンタードライバーをインストールしたときの設定に戻せます。

### 印刷設定

用紙種類、用紙レイアウト、印刷品質、色補正の設定を行います。 用紙レイアウトには、ユーザー定義用紙を登録できます。 印刷品質は「速い」「きれい」から選択できます。印刷の解像度は以下のとおりです。

用紙	印刷品質	解像度 (dpi) (横 x 縦)
普通紙	速い	360 x 180
普通紙ラベル	きれい	360 x 360
その他の田純	速い	360 x 360
ての他の用版	きれい	720 x 360

### 給紙·節約設定

給紙方法、ロール紙節約、ロール紙オプションの設定を行います。

### 印刷後用紙動作設定

印刷後のオートカット動作、紙送り動作の設定を行います。 設定の必要な場合にオートカッターと紙送りの設定をします。設定の不要な条件(レシート/全面ラベルは、自動的にオートカットするなど)ではグレーアウトします。

### 印刷終了ブザー設定

印刷終了時のブザー設定を行います。

### インク残量表示

インク残量が表示されます。

### 印刷プレビュー

チェックすると、アプリケーションから印刷したときに印刷プレビュー画面が表示され、印刷前に印刷結果のイ メージを確認できます。

2次元シンボルを印刷する場合などに、紙送り位置をまたぐかどうかを確認できます。



2 次元シンボルの読み取り率向上のため、2 次元シンボルが紙送り位置をまたがないように印刷 することをお勧めします。



「紙送り位置表示」では、以下の設定ができます。

	項目	説明
紙送り 紙送り位置表示 紙送り	紙送り位置の表示	紙送り位置を印刷プレビュー画面に表示します。 初期値は「表示」します。
	紙送り位置を印刷	紙送り位置を印刷します。 初期値は「しない」です。

Δ

## [ページ設定] タブ

### お気に入り

あらかじめ登録した印刷設定をリストから選択します。これが印刷時の初期値になります。[初期設定]を選択する と、プリンタードライバーをインストールしたときの設定に戻せます。

### 印刷方向

印刷方向(縦、横、180度回転)の設定を行います。

### 印刷部数

印刷部数の設定を行います。

### レイアウト

印刷位置の調整を行います。



[プリンタユーティリティ]タブの[印刷開始位置調整]とは異なり、印刷ジョブごとに調整する機能です。用紙の特質(ブラックマークの色が薄いなど)に応じて調整します。

### プラテン吸引力手動設定

チェックすると、[調整]が実表示になります。[調整]をクリックすると、[プラテン吸引力手動設定]画面が表示され、プラテン吸引力を調整できます。チェックを外すと、あらかじめ設定されている初期設定値の吸引力が設定されます。すでに工場出荷時に調整されています。通常お客様に調整していただく必要はありません。

### スタンプマーク

チェックすると、印刷データに画像や「重要」などのテキストを重ねて印刷できます。



[基本設定]タブの[ロール紙節約]が節約なしに設定されていないと、チェックボックスがグレーアウトします。



スタンプマークは印刷データの前面に印刷されるため、バーコードとスタンプマークが重なる と、バーコードが読み込めなくなります。

## [ドライバユーティリティ] タブ

### バーコード /2 次元シンボル設定

バーコード /2 次元シンボルフォントを設定します。この設定はユーザー定義情報です。

参考

バーコード印刷、2 次元シンボル印刷の操作手順は、153 ページ「バーコード印刷」、164 ページ「2 次元シンボル印刷」を参照してください。

### フォントの置き換え

.NET 環境で TrueType フォントをバーコードフォント / 2次元シンボルフォントに置き換える設定を行います。

.NET 環境で、バーコード / 2 次元シンボルフォントを印刷する場合に設定します。TrueType フォントの1 つを、バーコード / 2 次元シンボルフォント印刷専用に指定します。

### ドライバ動作設定

参考

プリンタードライバーの動作に関する各種機能(印刷の速度や進捗表示など)を設定できます。

#### EPSON ログファイルの設定

障害発生時などに迅速な解析が行えるようにログの保存方法を設定できます。 この内容については、弊社までお問い合わせください。

### EPSON プリンタウィンドウ!3

印刷時に EPSON プリンタウィンドウ!3 の画面が自動表示され、プリンターの現在の状態、インク残量、エラー 状態などを確認できます。

[ドライバの動作設定]画面の[EPSON プリンタウィンドウ!3 を使用する]にチェックが外れて 参考 いると、表示されません。

### モニタリング機能の設定

参考

プリンターのエラーが発生したときに、EPSON プリンタウィンドウ!3 が表示します。

[ ドライバの動作設定 ] 画面の [EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用する ] にチェックが外れて いると、表示されません。

#### 致命的なエラーの通知設定

EPSON プリンタウィンドウ!3 を使用していない場合でも、プリンターの致命的なエラーが発生した時に、画面を 表示することができます。

		[ドライバの動作設定]画面の[EPSONプリンタウィンドウ!3 を使用する] がチェックされてい
	参考	ると、表示されません。
		「管理者 ./ Administrator グループのメンバ、権限の昇格を行ったユーザーおよび、Windows XF
		の Power User グループのメンバ」は、致命的なエラーの通知設定を変更できます。

### 設定の書き出し / 取り込み

プリンタードライバーのすべての設定をファイルとして書き出したり、取り込んだりできます。プリンタードライバーのインストールパッケージを作成するときに、Install Assistant で使用します。

参考

複数のプリンターでプリンタードライバーの設定を同じにしたいときなどに便利です。

## [プリンタユーティリティ] タブ

この項目は、プリンターに設定を行います。

### 印刷動作モードの設定

印刷動作モードの設定、ドット抜け発生時にドキュメントに印刷する無効画像の登録、無効画像のテスト印刷が行 えます。

印刷動作モードの設定には、以下の種類があります。

- ・ 誤色なしモード: 紙送り方向の隣接2ドット以上、または任意の3ドット以上のドット 抜けが発生した場合に、オートヘッドクリーニングを実行します。
- ・ 誤読なしモード:
   ドット抜けが発生すると、オートヘッドクリーニングを実行します。
- 高信頼性モード(再印刷実行選択)/エコノミーモード(再印刷実行選択):
   ドット抜けが発生すると、EPSON プリンタウィンドウ!3 が表示され、次の動作をお客様で選択できます。選択できる動作は、[印刷再開](次のデータを印刷)と[再印刷](オートヘッドクリーニングしてドット抜け解消後に再印刷)です。

• 高信頼性モード (無効 (Void) 画像印刷) / エコノミーモード (無効 (Void) 画像印刷):

ドット抜けが発生すると、ドット抜けが発生したことを示す画像を印 刷し、同じデータを再度印刷します。無効画像印刷時に用紙高さが 1 インチ以下の場合、無効画像の上端がカットされて印刷されます。

参考	• [高信頼性モード(無効(Void)画像印刷)]および[エコノミーモード(無効(Void)画像印刷)]は、[ド ライバユーティリティ]タブの[ドライバの動作設定]画面の[EPSON プリンタウィンドウ!3 た体界する]にチェックがついていないた。記字できませく
	を使用する」にナエックかういていないと、設定できません。
	• 誤色なしモードに設定した場合、誤読となるドット抜けが発生する可能性があります。誤読
	となるドット抜けを発生させたくないときは、誤読なしモードまたは高信頼性モードの使用
	をお勧めします。

### 通知設定

エラー発生時のブザーのオン / オフ、インク残量が少なくなったときの LED 通知設定、用紙違いの通知設定を行います。

参考 ~

ブザー通知のブザー音量(大 / 小)は、プリンターのディップスイッチ8で設定します。(72 ページ「ディップスイッチの設定」参照)

### パネルボタンの設定

パネルスイッチの、カットボタンおよび紙送りボタンの有効 / 無効を設定します。

### 用紙位置検出設定

印刷する用紙の種類に応じて、プリンターの用紙位置検出設定をします。

**注意** プリンターの設定と用紙の種類が適合しないと印刷ができず、用紙エラーが発生します。ここの 調整は、74ページ「用紙のセット」を参照してください。

### 用紙頭出し動作設定

電源投入時、カバークローズ時の用紙頭出しおよびオートカット動作を設定します。

#### センサー調整

ラベル間ギャップやブラックマークを検出するセンサーを調整します。

### マニュアルヘッドクリーニング

お客様が、ヘッドクリーニングを行えます。クリーニングの結果は、ノズルチェックパターン印刷で確認できます。



マニュアルヘッドクリーニングの操作手順は、184 ページ「マニュアルヘッドクリーニング」を 参照してください。

#### ノズルチェック

プリントヘッドの目詰まりを確認するパターンを印刷します。

#### 紙送り量調整

カット位置や印刷位置の紙送り調整をします。印刷結果のカット位置や印刷位置がズレている場合に調整します。

#### ギャップ調整

縦罫線やバーコードのズレと紙送りのズレを調整します。

製品に同梱されているロール紙で、調整量を確認するための機能です。工場出荷時には調整されていますので、通常お客様に調整していただく必要はありません。

#### 印刷基準位置調整

同梱されているロール紙で、頭出し位置、打ち出し位置を調整します。工場出荷時には調整されていますので、通常お客様に調整していただく必要はありません。

#### 動作時間の設定

データの待機時間やプラテン吸引動作の休止時間を設定します。

# プリンタードライバーのアンインストール

以下の手順でプリンタードライバーのアンインストールを行ってください。

- ◀ コンピューターで行っている、他のすべての作業を終了します。
- 2 [プログラムのアンインストール](または[プログラムの追加と削除][アプリケーションの 追加と削除])を開きます。
  - Windows 10 の場合:
     [スタート]を右クリックし、[コントロールパネル]をクリックします。[デバイスとプリンターの表示]をクリックします。
  - Windows 8.1/ Windows 8 の場合:
     デスクトップのサイドバー[設定]から[コントロールパネル]を選択します。[ハードウェアとサウンド]をクリックし、[デバイスとプリンター]をクリックします。
  - Windows 7 の場合:
     [スタート]メニューの[コントロールパネル]で[デバイスとプリンター]をクリックします。
  - Windows Vista の場合:
     [スタート]メニューの[コントロールパネル]で[プログラムのアンインストール]をクリックします。
  - Windows XP Professional の場合:
     [スタート]メニューの[コントロールパネル]で[プログラムの追加と削除]をクリックします。
  - Windows XP Home Edition の場合:
     [スタート]メニューの[コントロールパネル]で[プログラムの追加と削除]をクリックします。
  - Windows 2000 の場合:
     [スタート]メニューの[設定]で[コントロールパネル]から[アプリケーションの追加と削除]をクリックします。
  - Windows Server 2003 R2 の場合:
     [スタート]メニューの[コントロールパネル]で[プログラムの追加と削除]をクリックします。
- 3 [EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ]を選択し、[アンインストールと変更]をク リックします。

▲ アンインストール画面が表示されます。

[プリンタ機種]タブからアンインストールするプリンタードライバーを選択します。

5 [アプリケーション一覧]タブから[EPSON プリンタウィンドウ!3(ネットワークモジュー ル)] にチェックします。



[EPSON プリンタウィンドウ!3 (ネットワークモジュール)]は、エプソンの他のプリンターでも 使用している場合があります。その場合、チェックを外してください。

6 [OK] をクリックします。

4	5
	フリンダ機種 アンサッション一見 マEPSONプリンタウィンドウ33(ネットワークモジュール)
/<ージョン756J	」説明 EPSONプリンタウィンドプジ(ネットワークモジュール)はネットワーク上のプリンタのi状態やED最ゆうのi値 捗状況をコンピュータの画面で確認でするためのユーティリティです。
  OK キャンセル	OK ++>tz#
	6

4

**7** アンインストール確認画面が表示されます。[はい]をクリックします。



8 ユーザー定義情報の削除の確認画面が表示されます。 ユーザー定義情報を削除する場合、[はい]をクリックします。残す場合は[いいえ]をクリックします。



9 TM-C3400 を通常使うプリンターに設定していた場合、アンインストール後の通常使う プリンターが表示されます。[OK] をクリックします。



**1** アンインストール完了画面が表示されます。[OK] をクリックします。





アンインストールを行っても [EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ]のプリンター機種一覧に表示が残っている場合、コンピューターを再起動して再度アンインストールを行ってください。
# 設定状態の確認

本製品の各種設定状態を確認するために、通常印字のほかにセルフテストとステータスシートの印刷 (LAN モデルのみ) を行うことができます。

### セルフテスト

セルフテストを行い、ドット抜けなどの印字不良が発生していないか確認できます。また、ファームウェアのバー ジョン、印刷動作モード、用紙位置検出設定を確認できます。 セルフテストの方法は以下のとおりです。

長さ90mm以上のダイカットラベル、レシート、または全面ラベルをセットします。

2 紙送りボタンを押しながら電源を入れます。(電源 LED が点滅を始めるまで電源スイッチ を離さないでください。)

以下のテストパターンが印刷されます。



ステータス		説明	
ファームウェアバージョン	WSN00180 以降	エコノミーモードサポート	
	WSN00180 より前	エコノミーモード未サポート	
カット回数	9999999C	ファームウェアバージョン WSN10200 以降、印刷されます。	
印刷動作モード	Aamc Boff	誤色なし	
	Aamr Boff	誤読なし	
	Ahrr Boff	高信頼性モード(再印刷実行選択)	
	Ahrv Boff	高信頼性モード (無効(Void)画像印刷)	
	Aect Becr	エコノミーモード(再印刷実行選択)	
	Aect Becv	エコノミーモード(無効(Void)画像印刷)	
用紙位置検出設定	Cnod	位置検出しない	
	Cbmd	ダイカットラベルのブラックマークを検出する	
	Cbmc	連続紙のブラックマークを検出する	
	Cgap	ラベル間ギャップを検出する	

### 「ステータスシートの印刷(LAN モデルのみ )

LAN モデルでは、ステータスシートの印刷を行い、ネットワークの設定状態を確認できます。 プリンター背面のステータスシートボタンを押すと、以下のステータスシートが印刷されます。

参考

ステータスシートボタンを押しながらプリンターの電源を入れ、ボタンを押した状態で 20 秒ほ ど待つとネットワーク設定が初期値に戻ります。

EPSON Network Status Sheet			
1. MAC Address	XX : XX : XX : XX : XX : XX		
2. HW/SW Version	XX . XX/XX . XX		
3. Network Status	Auto (100Base Full)	_ Auto (10Base Full/10Base Half/100Base Full/100 Base Half) _/10Base Full/10Base Half/100Base Full/100 Base Half	
4. Port Type	Auto	- Auto/MDI/MDI-X	
5. Get IP Address	Manual	- Auto/Manual	
6. IP Address	XXX . XXX . XXX . XXX		
7. Subnet Mask	XXX . XXX . XXX . XXX		
8. Default Gateway	XXX . XXX . XXX . XXX		
9. APIPA	Disable	- Enable/Disable	
10. Set using PING	Disable	- Enable/Disable	
11. DNS Address	Disable	- Enable/Disable	
	XXX . XXX . XXX . XXX		
	XXX . XXX . XXX . XXX		
	XXX . XXX . XXX . XXX		
12. UPnP	Disable —	- Enable/Disable	
13. Bonjour	Disable	- Enable/Disable	
14. Port Control LPR	Enable	- Enable/Disable	
Port 9100	Enable	- Enable/Disable	
15. Printing Control	Disable	- Enable/Disable	
16. Time Server	Disable	- Enable/Disable	
17. Idle Timeout LPR	XXXX sec		
Port 9100	XXXX sec		

# プリンターのクリーニング

# 「外装のクリーニング

プリンターの電源を切ってから、乾いた布か少し湿らせた布で汚れを拭き取ってください。このとき、ACケーブルは必ずコンセントから抜いてください。



怪我をするおそれがあるため、クリーニングの際に、オートカッター固定刃を直接指で触れない でください。



汚れを除去する際には、アルコール、ベンジン、シンナー、トリクレン、ケトン系溶剤は使用し ないでください。 プラスチックおよびゴム部品を変質、破損させるおそれがあります。

#### **、** マニュアルヘッドクリーニング

本製品は自動ノズルチェック機能を搭載しており、通常は自動でヘッドのクリーニングを行います。 ただし、印刷動作モードの設定によっては、プリントヘッドの目詰まりにより、インクはあるのに印刷がかすれた り、通常とは異なる色で印刷されたりします。そのような場合、マニュアルヘッドクリーニングを行ってください。



マニュアルヘッドクリーニングにはインクを消費しますのでインク残量が少ない場合、インクエンドになる場合があります。

以下の手順に従って、クリーニングを行ってください。

- ◀ プリンターの電源を入れます。
- 2 プリンタードライバーの印刷設定画面を表示します。(プリンタードライバーの表示方法 は、147ページ「プリンタードライバーの使い方」参照)
- 3 [プリンタユーティリティ]タブの[マニュアルヘッドクリーニング]をクリックします。 ノズルの目詰まりを確認し、目詰まりしている場合は自動でクリーニングが行われます。 クリーニングは最大 で5回繰り返されます。
- **⊿** ノズルチェックを実行して、クリーニング結果を確認します。

### 印刷中のマニュアルヘッドクリーニング

印刷中に印刷がかすれたり、通常とは異なる色で印刷されたりした場合に、紙送りボタンを押すことで印刷中 にマニュアルヘッドクリーニングをすることができます。この機能は出荷時には無効に設定されているので、 プリンタードライバーでパネルボタンの設定を変更する必要があります。(107 ページ「パネルボタンの設 定」参照)



### ノズルチェック

ノズルチェックでは、ノズルの状態を確認するためにパターンを印刷し、そのパターンを見てノズルが目詰まりしていないかを確認します。

ノズルチェックの方法は以下のとおりです。

- プリンターの電源を入れます。
- 2 長さ 90 mm 以上のダイカットラベル、レシート、または全面ラベルをセットします。
- 3 プリンタードライバーの印刷設定画面を表示します。(プリンタードライバーの表示方法は、147ページ「プリンタードライバーの使い方」参照)
- 4 [プリンタユーティリティ]タブの[用紙位置検出設定]をクリックし、用紙に合わせて用紙 位置検出設定をします。
- **5** [**ノズルチェック**]をクリックします。
- 6 [印刷]をクリックします。
- 7 印刷されたノズルチェックパターンを確認します。 目詰まりしている場合は、マニュアルヘッドクリーニングを実行してください。

# オートカッターのクリーニング

オートカッター固定刃にラベル紙の粘着剤が付着して切れ味が鈍くなる場合があります。 以下の手順でクリーニングしてください。

- プリンターの電源を切り、コンセントから AC ケーブルを外します。
- 2 ロール紙カバーを開き、用紙を取り除きます。
- 3 ロール紙カバー側のオートカッター固定刃に付着した粘着物を取り除きます。 アルコールを含ませた綿棒などで取り除いてください。





**オートカッター固定刃のエッジ部分に、指を直接触れないでください。** 指をけがするおそれがあります。

# AC アダプターの取り外しと取り付け

プリンターに取り付けられている、AC アダプターは取り外すことができます。



AC アダプターを取り外し / 取り付ける場合、TM-C3400 の電源スイッチを押し、電源 LED が消 えていることを確認してください。 電源スイッチを押さずに電源を切ると、インクが漏れるおそれがあります。

### AC アダプターの取り外し

注意

AC アダプターのケーブルを抜くときは、AC ケーブルが接続されていないことを確認し、コネク ターの矢印の部分を持ちながら、まっすぐに引き抜きます。

- プリンターから、ACケーブルを取り外します。
- プリンターの底面が上になるように置きます。
- 3 プリンターから、AC アダプターのコネクターを抜きます。
- ▲ プリンター前面側のフック(2箇所)を解除し、ACアダプターを持ち上げます。

5 AC アダプターをプリンターから取り外し、AC アダプターのケーブルも抜きます。



### AC アダプターの取り付け

- ◀ プリンターの底面が上になるように置きます。
- **2** AC アダプターのコネクターを電源コネクターに接続し、ケーブルをプリンターにセットします。
- **3** AC アダプターのプラグ側を、プリンターに入れます。
- **4** ACアダプターのケーブル側をプリンターに押し込み、プリンターのフック(2箇所)がロックされることを確認します。
- 5 プリンターを底面が下になるように置きます。
- **6** AC ケーブルを接続します。



# 輸送時の処置

プリンターを輸送する場合、以下の手順に従ってください。



- ▲ 電源を切ります。
- 2 🕖 (電源)LED が消灯したことを確認します。
- 3 用紙を取り除きます。
- ▲ インクカートリッジカバーとプリンター右側面をテープで固定します。



5 上下方向を維持したまま梱包します。

# トラブルシューティング

#### ´ Error (エラー) LED 点灯 / 点滅

Error(エラー)LED が点灯 / 点滅している場合、以下の方法でエラーを取り除きます。 (LED の点灯 / 点滅の組み合わせは、17 ページ「ステータス / エラー表示」を参照してください。)

- ロール紙カバー、インクカートリッジカバーが閉まっているか確認します。
  カバーが開いている場合は閉めます。
- Paper LED が点灯していないかを確認します。Paper LED が点灯している場合、紙詰まりがないか確認し、 139ページ「用紙の交換」を参照しながら、用紙を正しくセットします。
- プリンターの電源を切り、再び入れます。Error LED の点滅が続く場合、管理者または保守担当者に連絡してください。

# TM-C3400の管理

本章では、TM-C3400の管理者向けに、プリンタードライバーの配布やプリンターの追加 / 交換など、システムの中で TM-C3400を管理するために必要な情報を説明します。

#### プリンター管理者に知っていただきたいこと(192 ページ)

- プリンタードライバーの機能(192ページ)
- プリンタードライバー設定の保存先(193ページ)
- プリンターの設定(194ページ)
- 1台のクライアントコンピューターに、複数のプリンタードライバーをインストールする(195ページ)
- 複数のクライアントコンピューターから、1 台のネットワークプリンターを使用する (199 ページ)
- プリンタードライバーのバージョンアップ(199ページ)
- Windows 2000 で、プリンタードライバーがインストールできない場合 (200 ページ)
- Windows 2000 で、すでにプリンタードライバーがインストールされている場合 (200 ページ)

#### プリンタードライバーの配布とプリンターの設定(201 ページ)

- 管理者の準備 (202 ページ)
- 配布方法 (201 ページ)
- ユーティリティー (201 ページ)
- セットアップ手順(205ページ)
- ユースケース (206 ページ)

#### メンテナンス(211ページ)

- クライアントコンピューターの追加(211ページ)
- ・ プリンターの追加(用紙の追加なし)(211ページ)
- 用紙の追加 / 変更(お気に入りの変更)(212ページ)
- プリンターの置き換え (213ページ)

#### プリンターの管理(215 ページ)

ネットワークプリンターの監視 Epson Monitoring Tool (215ページ)

# プリンター管理者に知っていただきたいこと

ここでは特にプリンター管理者に知っていただきたい内容を説明します。 TM-C3400 は、用紙の種類やTM-C3400の動作を、プリンターに設定する必要があります。 プリンターへの設定は、プリンタードライバーから設定する項目と、プリンターのディップスイッチから設定する項 目があります。プリンタードライバーから設定する項目については、設定用ファイルを作成して、他のプリンターに コピーすることができます。

### プリンタードライバーの機能

TM-C3400 プリンタードライバーには、以下の機能があります。

🗅 印刷

- □ プリンタードライバーの設定
  - 印刷設定
  - お気に入り設定
  - ユーザー定義情報の設定
  - ドライバーの動作設定
  - EPSON プリンタウィンドウ!3 の設定
- □ プリンタードライバー設定の保存 / 取り込み
  - 印刷設定、お気に入り設定、ユーザー定義情報、プリンタードライバーの動作設定をBSFファイル(拡張子.BSF) に書き出せます。BSFファイルから設定を取り込んで、プリンタードライバー設定することもできます。
  - 別ツールの Install Assistant では、このファイルを使ってプリンタードライバーのインストールパッケージを 作成します。



□ プリンターの設定

- 印刷するための設定
- メンテナンス用の設定
- 別ツールの Printer Setting では、プリンター設定用ファイルの書き出しや、取り込みができます。

### プリンタードライバー設定の保存先

プリンタードライバーの設定項目のうち、ファイル保存できる項目を記します。



### プリンターの設定

プリンターの設定をするのは、以下の場合です。

- プリンターを新たに設置した場合
- 印刷用紙の種類を変更した場合 用紙位置検出設定が必要になります。(106ページ「用紙位置検出」参照してください)
- プリンターのメンテナンスが必要な場合 ヘッドのクリーニング、ギャップの調整など

プリンターの設定は、プリンタードライバーと Printer Setting で設定します。設定できる項目が異なります。

項目	プリンタードライバー	Printer Setting	
コンピューターに Printer Setting のインストール	不要	必要	
プリンターの設定を参照する	×	0	
プリンターに設定を行う	0	0	
印字位置の微調整、ヘッドクリーニングを行う	0	×	
プリンターの設定を、設定ファイルに保存する	×	0	
設定ファイルから設定を読み込む	×	0	
プリンターの設定を他のプリンターにコピーする	×	0	
複数のプリンターに同じ設定を行う	×	0	
無効(Void)画像の選択	0	0	
無効(Void)画像ファイルの指定	×	0	
USB シリアルナンバーの編集	×	0	

#### プリンタードライバーと Printer Setting の設定項目

#### プリンタードライバー

#### Printer Setting



\* パネルボタンの設定の、印刷中のマニュアルヘッドクリーニング設定は Printer Setting では設定できません。

### 1 台のクライアントコンピューターに複数のプリンタードライバーをインストール

1 台のクライアントコンピューターに複数の TM-C3400 プリンタードライバーをインストールする場合、プリン タードライバーごとに設定できる項目と、TM-C3400 プリンタードライバー共通の設定項目があります。プリン タードライバー共通の項目は、1 つのプリンタードライバーで修正すると他のプリンタードライバーに反映されま す。

項目	内容	プリンタード ライバーごと	プリンタード ライバー共通
印刷設定	「基本設定」(ユーザー定義用紙を含む) 「ページ設定」	0	-
「お気に入り」の設定リスト	印刷設定を「お気に入り」に登録したリスト	-	0
ユーザー定義情報	ユーザー定義用紙 バーコードフォント フォントの置き換え	-	0
ドライバーの動作設定	-	0	-
EPSON プリンタウィンドウ !3	-	0	-
EPSON ログファイル*	-	_	0

\* Windows XP/Windows Server 2003 のみ反映されます。

5

### インストールパッケージからプリンタードライバーを追加

Install Assistant で作成したインストールパッケージからプリンタードライバーを追加した場合、既存のプリンター ドライバーの「お気に入り」の設定リストと「ユーザー定義情報」が変更されます。

以下は、プリンタードライバーの印刷設定と「お気に入り」の設定リストがどのようになるかを説明しています。

 プリンタードライバーをインストールします。
 インストールした時点では、ユーザー定義情報は ありません。プリンタードライバーの「現在の設 定」は、プリンタードライバーの初期設定です。



2. プリンタードライバーの画面から、印刷設定 (ユーザー定義 A) をします。

設定すると、「現在の設定」はユーザー定義Aになります。 [現在の設定を登録]で、「お気に入り」の設定リストにユーザー定義Aを登録します。

クライアントコンピューター







#### 5.「現在の設定」はプリンタードライバーの画面から簡単に変更できます。

ユーザー定義 A を「お気に入り」に保存するためには、ドライバーA で「お気に入り」に再登録します。

### インストールパッケージの作成

インストールパッケージを作成する場合、以下の方法をお勧めします。

- 1 クライアントコンピューターにインストールされているプリンタードライバーのすべての印刷設定を、「お気に入り」の設定リストに登録して BSF ファイルを作成します。 プリンタードライバーごとにファイルを作成します。設定リストの最上位にプリンタードライバーの設定を配置します。
- プリンタードライバーごとにインストールパッケージを作成します。



### プリンタードライバーファイルからプリンタードライバーを追加

プリンタードライバーファイル「c34d32\_xxxx.exe」からプリンタードライバーをインストールした場合、既存の プリンタードライバーの「お気に入り」の設定リストと「ユーザー定義情報」は変更されません。 プリンタードライバーファイルの印刷設定には、プリンタードライバーの初期設定のみ登録され、「ユーザー定義情 報」は登録されていないためです。

### 複数のクライアントコンピューターから、1 台のネットワークプリンターを使用

複数のクライアントコンピューターから、1 台のネットワークプリンターを使用するには、プリンター用のインストールパッケージを1 つ作成して、それをクライアントコンピューターにインストールします。



### プリンタードライバーのバージョンアップ

プリンタードライバーをバージョンアップすると、プリンタードライバーの初期値の設定になり、既存の設定が消えてしまいます。そのため、以下の手順で対応をしてください。

- ◀ プリンタードライバーの既存の設定をBSF ファイルに保存します。(192 ページ)
- 2 プリンタードライバーをバージョンアップします。新しいプリンタードライバーのパッ ケージファイルを実行し、プリンタードライバーをバージョンアップします。
- 3 プリンタードライバーに BSF ファイルの設定を取り込みます。(192 ページ)



事前に BSF ファイルを保存した場合、プリンタードライバーのバージョンアップ後、再度 BSF ファイルを取り込んでください。(192 ページ)

### Windows 2000 で、プリンタードライバーがインストールできない場合

Windows 2000 の環境で、インストールパッケージを実行してもプリンタードライバーがインストールできない場合、 プリンターが「不明なデバイス」として登録されていることが考えられます。

以下の手順で「不明なデバイス」を削除して、インストールパッケージを実行してください。

- ▲ 「マイコンピュータ」のプロパティを開き、[ハードウェア]タブを選択します。
- 2 [デバイスマネージャ]ボタンをクリックし、デバイスマネージャーを起動します。
- **2** 「その他のデバイス」にある以下の「不明なデバイス」を削除します。
- ▲ 「デバイスマネージャー」の [OK] ボタンをクリックします。
- 5 プリンターの電源を切ってください。
- 6 インストールパッケージを実行してください。 (インストールパッケージの実行方法は、「TM-C3400 Install Assistant ユーザーズマニュアル」を参照し てください。)

#### Windows 2000 で、すでにプリンタードライバーがインストールされている場合

Windows 2000 で、すでにプリンタードライバーがインストールされている場合、インストールパッケージのプリ ンタードライバーとバージョンが異なると、既存プリンタードライバーの設定が変更される可能性があります。(TM-C3400 以外のプリンタードライバーには影響ありません。)

既存の設定を保持したい場合、事前に設定を保存し、インストールパッケージを実行後、設定を戻す必要があります。 以下の方法があります。

- □ 既存環境のインストールパッケージを作成し、インストール後に実行する (「TM-C3400 Install Assistant ユーザーズマニュアル」を参照してください。)
- □ 既存環境の BSF ファイルを作成し、インストール後に作成した BSF ファイルを既存プリンタードライバーに取り込む

# プリンタードライバーの配布とプリンターの設定

プリンタードライバーの配布方法とプリンターの設定方法を説明します。

### ユーティリティー

クライアントコンピューター用のインストールパッケージの配布や、プリンターの設定をするため、以下のユーティリティーを使用します。

□ Install Assistant (詳細は「TM-C3400 Install Assistant ユーザーズマニュアル」を参照してください。)

- プリンタードライバーのインストール・プリンタードライバーの設定・通信ポートの設定(ネットワーク設定 を含む)のインストールパッケージを作成します。
- インストールパッケージを起動したクライアントコンピューターでは、自動的にプリンタードライバーのイン ストール / プリンタードライバーの設定 / 通信ポートの設定をします。
- LAN モデルの場合、プリンター1台ごとにインストールパッケージを作成します。
- USB モデルの場合、プリンタードライバーの設定ごとに、インストールパッケージを作成します。

□ Printer Setting (詳細は「TM-C3400 Printer Setting ユーザーズマニュアル」を参照してください。)

- プリンターの設定をします。設定用ファイルやマスターとなるプリンターから、複数のプリンターにコピーで きます。
- Printer Setting は、プリンタードライバーがインストールされていない環境では使用できません。
- □ EpsonNet Config (詳細は EpsonNet Config のヘルプを参照してください。)
  - LAN モデルのネットワーク設定ができます。
    一度に複数のプリンターの設定ができます。

### 管理者の準備



管理者は以下を用意してください。

□ TM-C3400 プリンタードライバー

- インストールパッケージ /BSF ファイルを作成するときに必要です。
- 🛯 BSF ファイル
  - プリンタードライバーの設定ファイルです。
  - TM-C3400 プリンタードライバーで作成します。
  - 1台のコンピューターに複数のプリンタードライバーをインストールする場合、以下の点を留意してください。
    全プリンタードライバーのユーザー定義を含めてください。
    全プリンタードライバーの印刷設定を「お気に入り」の設定リストに登録してください。
    プリンタードライバーごとにファイルを作成します。ファイル作成時には、設定リストの最上位に、作成する
    プリンタードライバーの印刷設定を配置してください。

#### □ インストールパッケージ

- プリンタードライバーのインストール / 設定 / ポート設定を自動的に行うパッケージです。
- Install Assistant で、BSF ファイルと TM-C3400 プリンタードライバーを使用して作成します。
- LAN モデルの場合、プリンターごとにインストールパッケージを作成します。
- □ プリンター設定ファイル
  - プリンターの設定をするファイルです。
  - Printer Setting で作成します。

### 配布方法:USB モデル

配布方法の大まかな流れは以下のとおりです。



### 配布方法:LAN モデル

配布方法の大まかな流れは以下のとおりです。



5



### 配布方法:共有プリンター

配布方法の大まかな流れは以下のとおりです。



### セットアップ手順

プリンターの設置から、印刷できる状態にするまでのセットアップ手順は以下のとおりです。

- ┫ プリンターの設置(59ページ)
- 2 プリンターの電源を接続(60ページ)
- 3 プリンターに同梱されているロール紙を、プリンターにセット(80ページ)
- ▲ LAN モデルの場合、プリンターをネットワークに接続(64ページ)
- 5 インクカートリッジの取り付け(61 ページ) プリンターの電源を入れてからインクカートリッジを取り付けてください。 また、インクの充てんに約8分かかります。インクの充てんが完了すると、電源 LED が点滅から点灯に変 わります。
- 6 LAN 接続の場合、EpsonNet Config で IP アドレスなど、プリンターにネットワークを設定
- 7 USB 接続の場合、プリンターをクライアントコンピューターに接続(63ページ) プリンターの電源を切ってからクライアントコンピューターに接続してください。
- 8 クライアントコンピューターに、プリンタードライバー(インストールパッケージ)のイン ストールと設定
- **Q** USB 接続の場合、クライアントコンピューターに Printer Setting をインストール
- **10**LAN 接続の場合、プリンターにアクセスできるコンピューター(管理者コンピューター またはクライアントコンピューター)に Printer Setting をインストール
- **11** クライアントコンピューターまたは管理者コンピューターの Printer Setting を使って、 プリンターを設定
- **12**プリンターのディップスイッチを設定(72ページ) プリンターの電源を切ってから、ディップスイッチを設定してください。
- **13**用紙のセット(74 ページ) ディップスイッチに合わせて、用紙をセットします。

▲ テストページの印刷

### ゙ュースケース

ここでは、プリンタードライバーの配布とプリンターの設定作業をどのように進めるかを、ユースケースで説明します。

管理者が事前に準備する段階と、実際に配布する段階を説明します。

🛯 USB モデル

- ケース 1:1 台のクライアントコンピューターに、1 台のプリンターを接続。
- ケース 2:1 台のクライアントコンピューターに、2 台のプリンターを接続し、別々の帳票を印刷。
- □ LAN モデル
  - ケース 3:2 台のクライアントコンピューターに、1 台の LAN モデルを接続。
  - ケース 4:2 台のクライアントコンピューターに、2 台の LAN モデルを接続し、共通の帳票を印刷。
  - ケース 5:2 台のクライアントコンピューターに、2 台の LAN モデルを接続し、別々の帳票を印刷。

#### USB モデル

ケース① 1台のクライアントコンピューターに、1台のプリンターを接続



準備段階:管理者コンピューターに Install Assistant、Printer Setting とプリンタードライバーをインストール後、 以下の作業をします。

- ① プリンタードライバーの設定(お気に入り設定リストに、帳票の設定をします)
- ② BSF ファイルの生成 (ドライバー設定 .BSF)
- ③ Install Assistant でドライバー設定 .BSF をインポートし、インストールパッケージを生成 (インストールパッケージ)
- ④ Printer Setting で設定ファイルの生成 (プリンター設定ファイル)

配布段階:

- ① クライアントコンピューターとプリンターを用意。
- ② インストールパッケージをコピーし、ダブルクリック。自動的にプリンター ①のプリンタードライ バーがインストール、設定されます。
- ③ プリンター ①を接続して電源を入れる。
- ④ クライアントコンピューターに Printer Setting をインストール
- ⑤ Printer Setting でプリンター設定ファイルを使ってプリンターを設定(プリンター-①の設定)

#### ケース②

#### 1台のクライアントコンピューターに、2台のプリンターを接続し、別々の帳票を印刷



準備段階:管理者コンピューターに Install Assistant, Printer Setting とプリンタードライバーをインストール後、 以下の作業をします。

- ① プリンタードライバーの設定 帳票 A (お気に入り設定リストに、帳票 A の設定をします)
- ② BSF ファイルの生成(ドライバー設定\_帳票 A.BSF)
- ③ Install Assistant でドライバー設定 \_ 帳票 A.BSF をインポートし、インストールパッケージを生成 (インストールパッケージ帳票 A)
- ④ Printer Setting で設定ファイルの生成 (プリンター設定ファイル A)
- ⑤ プリンタードライバーとプリンターの設定 帳票 B
- ⑥ BSF ファイルの生成 (ドライバー設定\_帳票 B.BSF)
- ⑦ Install Assistant でドライバー設定 \_ 帳票 B.BSF をインポートし、インストールパッケージを生成 (インストールパッケージ帳票 B)
- ⑧ Printer Setting で設定ファイルの生成 (プリンター設定ファイル B)

#### 配布段階:

- ① クライアントコンピューターとプリンターを用意。
- ② インストールパッケージ帳票 A をコピーし、ダブルクリック。自動的にプリンター ①のプリンター ドライバーがインストール、設定されます。(お気に入りリストの「現在の設定」は、「ユーザー定義 A」)
- ③ プリンター ①を接続し、電源を入れる。
- ④ クライアントコンピューターに Printer Setting をインストール
- ⑤ Printer Setting でプリンター設定ファイル A を使ってプリンターを設定(プリンター-①の設定)
- ⑥ インストールパッケージ帳票 B をコピーし、ダブルクリック。自動的にプリンター ②のプリンター ドライバーがインストール、設定されます。(お気に入りリストの「現在の設定」は、「ユーザー定義 B」)
- ⑦ プリンター ②を接続し、電源を入れる。

⑧ Printer Setting でプリンター設定ファイルBを使ってプリンターを設定(プリンター-②の設定)

参考

プリンターの設定を、帳票 A と帳票 B で変更しない場合(例:どちらもブラックマークダイカットラベルで、用紙サイズが違う場合)、プリンター設定ファイルは共通で使用できます。

### LAN モデル

#### ケース③

2台のクライアントコンピューターに、1台のプリンターを接続



準備段階:管理者コンピューターに Install Assistant、Printer Setting とプリンタードライバーをインストール後、 以下の作業をします。

- ① プリンタードライバーの設定(お気に入り設定リストに、帳票 A を設定)
- ② BSF ファイルの生成 (ドライバー設定 .BSF)
- ③ Install Assistant でドライバー設定 .BSF をインポート、プリンターの IP アドレス①を設定し、 インストールパッケージを生成(インストールパッケージ)
- ④ Printer Setting で設定ファイルの生成 (プリンター設定ファイル A)

#### 配布段階:

- クライアントコンピューター、プリンターとネットワーク接続の管理者用コンピューター(クライアントコンピューターと共用可能)を用意。
- ② プリンターをネットワークに接続。
- ③ 管理者用コンピューターの EpsonNet Config を使って、プリンターに IP アドレス①を設定
- ④ クライアントコンピューター①にインストールパッケージをコピーし、ダブルクリック。自動的にプリンタードライバーがインストール、設定されます。
- ⑤ クライアントコンピューター②にインストールパッケージをコピーし、ダブルクリック。自動的にプリンタードライバーがインストール、設定されます。
- ⑥ 管理者用コンピューターの Printer Setting でプリンター設定ファイル A を使ってプリンターを設定 (プリンター - ①の設定)





準備段階:管理者コンピューターに Install Assistant、Printer Setting とプリンタードライバーをインストール後、 以下の作業をします。

- ① プリンタードライバーの設定(お気に入り設定リストに、帳票Aを設定)
- ② BSF ファイルの生成(ドライバー設定.BSF)
- ③ Install Assistant でドライバー設定 .BSF をインポート、プリンターの IP アドレス①を設定し、 インストールパッケージを生成(インストールパッケージ①)
- ④ Install Assistant でドライバー設定 .BSF をインポート、プリンターの IP アドレス②を設定し、 インストールパッケージを生成(インストールパッケージ②)
- ⑤ Printer Setting で設定ファイルの生成 (プリンター設定ファイル A)

#### 配布段階:

- クライアントコンピューター、プリンターとネットワーク接続の管理者用コンピューター(クライアントコンピューターと共用可能)を用意。
- ② プリンター ①、プリンター ①をネットワークに接続。
- ③ 管理者用コンピューターの EpsonNet Config を使って、プリンター ①に IP アドレス①、プリンター ②に IP アドレス②を設定
- ④ クライアントコンピューター①にインストールパッケージ①をコピーし、ダブルクリック。自動的に プリンター - ①のプリンタードライバーがインストール、設定されます。
- ⑤ クライアントコンピューター②にインストールパッケージ②をコピーし、ダブルクリック。自動的に プリンター-②のプリンタードライバーがインストール、設定されます。
- ⑥ 管理者用コンピューターの Printer Setting でプリンター設定ファイル A を使ってプリンターを設定 (プリンター - ①、プリンター - ②を一括設定)

注意

LAN モデルは、プリンターごとに IP アドレスを設定するため、プリンターごとにインストール パッケージが必要です。

### ケース⑤

2 台のクライアントコンピューターに、2 台の LAN モデルを接続し、別々の帳票を印刷



- 準備段階:管理者コンピューターに Install Assistant、Printer Setting とプリンタードライバーをインストール後、 以下の作業をします。
  - ① プリンタードライバーの設定(お気に入り設定リストに、帳票 A を設定)
  - ② BSF ファイルの生成 (ドライバー設定 A.BSF)
  - ③ Install Assistant でドライバー設定 A.BSF をインポート、プリンターの IP アドレス①を設定し、 インストールパッケージを生成(インストールパッケージ①)
  - ④ Printer Setting で設定ファイルの生成 (プリンター設定ファイル A)
  - ⑤ プリンタードライバーとプリンターの設定 帳票 B
  - ⑥ BSF ファイルの生成 (ドライバー設定 B.BSF)
  - ⑦ Install Assistant でドライバー設定 B.BSF をインポート、プリンターの IP アドレス②を設定し、 インストールパッケージを生成(インストールパッケージ②)
  - ⑧ Printer Setting で設定ファイルの生成 (プリンター設定ファイル B)

#### 配布段階:

- クライアントコンピューター、プリンターとネットワーク接続の管理者用コンピューター(クライアントコンピューターと共用可能)を用意。
- ② プリンター ①、プリンター ①をネットワークに接続。
- ③ 管理者用コンピューターの EpsonNet Config を使って、プリンター ①に IP アドレス①、プリン ター - ②に IP アドレス②を設定
- ④ クライアントコンピューター①にインストールパッケージ①をコピーし、ダブルクリック。自動的に プリンター-①のプリンタードライバーがインストール、設定されます。
- ⑤ クライアントコンピューター②にインストールパッケージ②をコピーし、ダブルクリック。自動的に プリンター-②のプリンタードライバーがインストール、設定されます。
- ⑥ 管理者用コンピューターの Printer Setting でプリンター設定ファイル A を使ってプリンターを設定 (プリンター - ①を設定)
- ⑦ 管理者用コンピューターの Printer Setting でプリンター設定ファイル B を使ってプリンターを設定 (プリンター - ②を設定)

# メンテナンス

ここでは以下の内容を説明します。

- クライアントコンピューターの追加 (LAN モデル) (211 ページ)
- □ プリンターの追加 (211 ページ)
- □ 用紙の追加 / 印刷設定の変更 (212 ページ)
- □ プリンターの置き換え (213ページ)

### クライアントコンピューターの追加(LAN モデル)

クライアントコンピューターを追加する場合、以下の手順でプリンタードライバーをインストールし、設定します。 □ 管理者の準備

- 既存プリンターのインストールパッケージ
  (プリンターのネットワーク情報を含んだインストールパッケージを用意してください。)
- □ 配布後の作業
  - クライアントコンピューターでインストールパッケージをダブルクリックし、プリンタードライバーをインス トールします。

### プリンターの追加

既存のプリンターと同じ用紙に印刷するプリンターをシステムに追加する場合、以下の手順で追加します。

#### USB モデル

#### □ 管理者の準備と環境

- 既存プリンタードライバーの BSF ファイル
- 既存プリンターのプリンター設定ファイル (USB シリアルナンバーの設定は含めないでください。コンピューターがプリンターを認識しなくなります。)
- 既存プリンターのディップスイッチ設定情報
- □ プリンター追加時の作業
  - クライアントコンピューターにプリンターを接続し、プラグアンドプレイ機能を使ったドライバーのインストールとプリンターの設定をします。このときに、既存プリンタードライバーのBSFファイル、プリンター設定ファイル、ディップスイッチ設定情報を使います。(205ページ「セットアップ手順」を参照)

#### LAN モデル

□ 管理者の準備と環境

- 追加するプリンターのネットワーク情報
- プリンタードライバー
- 既存プリンタードライバーの BSF ファイル
- 既存プリンターのプリンター設定ファイル
  追加するプリンターのネットワーク内に既存のプリンターがある場合、プリンター設定ファイルを用意する必要はありません。
- 既存プリンターのディップスイッチ設定情報
- EpsonNet Config を管理者コンピューター、またはクライアントコンピューターにインストール
- □ プリンター追加時の作業
  - プリンターをネットワーク上に接続し、EpsonNet Config を使ってネットワーク設定します。
    設定後、クライアントコンピューターから Windows のプリンターの追加機能でプリンターを追加し、プリン ターの設定をします。このときに、プリンタードライバー、既存プリンタードライバーの BSF ファイル、プリンター設定ファイル、ディップスイッチ設定情報を使います。(205ページ「セットアップ手順」を参照)

#### 用紙の追加 / 印刷設定の変更

新しい用紙を追加したり、印刷設定を変更したりする場合、以下の手順で、各クライアントコンピューターのプリン タードライバーに印刷設定を変更します。

#### □ 管理者の準備

- 既存プリンタードライバーの BSF ファイル
  - 以下の手順で BSF ファイルを作成してください。
    - ① 既存プリンタードライバーで新しい用紙の印刷設定を設定し、「お気に入り」に登録します。
      「お気に入り」に、既存用紙の印刷設定も登録されていることを確認してください。
    - ②「お気に入り」の設定リストの最上位を、新しい用紙の印刷設定にします。
    - ③ BSF ファイルを書き出します。
- □ 配布後のクライアントコンピューターの作業
  - プリンタードライバーに、BSF ファイルを取り込みます。



### プリンターの置き換え

プリンターの故障などでプリンターを置き換える場合、新しいプリンターと単純に置き換えても使用できません。こ こではクライアントコンピューターのアプリケーションの変更をしないで、プリンターを置き換える方法を紹介しま す。

#### USB モデル

USB モデルのプリンターの置き換えのために、2つの方法を用意しています。

□「USB プリンタークラス デバイス置き換えサービス」を、クライアントコンピューターに常駐。(推奨)

□ プリンターの USB シリアルナンバーを合わせる。

アプリケーションの出力先をプリンターのポートに指定している場合、こちらの方法を使います。

通常、USB モデルの新しいプリンターを接続すると、クライアントコンピューターには新しいプリンタードライバー(プリンターキュー)が生成され、新しいUSB ポートが生成されます。クライアントコンピューターのアプリケーションから新しいプリンターに印刷するには、ポートの変更が必要になります。

#### USB プリンタークラス デバイス置き換えサービス

「USB プリンタークラス デバイス置き換えサービス」は、新しいプリンターが接続されたことを検知し、Windows に登録されたプリンタードライバーのプロパティ情報を書き換えて、出力するポートを自動的に変更するソフトウェ アです。これをクライアントコンピューターに常駐させると、アプリケーション、プリンタードライバーや OS の設 定が不要です。ただし、プリンターの設定は必要です。



□ 事前準備

- クライアントコンピューターに「USB プリンタークラス デバイス置き換えサービス」をインストール
- 既存プリンターのプリンター設定ファイル (USB シリアルナンバーの設定は含めないでください。)
- 既存のプリンターのディップスイッチ設定情報
- □ プリンターの置き換え手順
  - ① クライアントコンピューターから既存のプリンターを取り外します。
  - ② クライアントコンピューターに新しいプリンターを接続し、電源を入れます。「USB プリンタークラス デバイ ス置き換えサービス」が新しいプリンターの接続を検出し、既存プリンタードライバーに新しいプリンターの ポートを設定します。
  - ③ プリンターに既存プリンターの設定をします。このときに、既存プリンターのプリンター設定ファイル、ディップスイッチ設定情報を使います。(205ページ「セットアップ手順」を参照)

#### プリンターの USB シリアルナンバーを合わせる

既存のプリンターと新しいプリンターの USB シリアルナンバーが同じ場合、クライアントコンピューターのアプリ ケーションやプリンタードライバーの設定を変更しなくても、プリンターを置き換えられます。ただし、プリンター の設定は必要です。アプリケーションの出力先をプリンターのポートに指定している場合は、この方法を推奨します。 USB シリアルナンバーは、プリンター設定ファイルで登録するか、Printer Setting で編集できます。

ここでは、管理者コンピューターで新しいプリンターのUSBシリアルナンバーを変更して、クライアントコンピューターのプリンターを置き換える方法を説明します。

□ 事前準備

- 既存プリンターのプリンター設定ファイル (USB シリアルナンバーの設定を含めてください。)
- 既存のプリンターのディップスイッチ設定情報
- □ プリンターの置き換え手順
  - ① 管理者コンピューターに新しいプリンターを接続して電源を入れます。
  - ② プリンターに既存プリンターの設定をします。既存プリンターのプリンター設定ファイルの USB シリアルナンバーが、新しいプリンターの USB シリアルナンバーになります。また既存プリンターのディップスイッチ設定情報に合わせて、プリンターのディップスイッチを設定します。(205ページ「セットアップ手順」を参照)
  - ③ クライアントコンピューターから既存のプリンターを取り外します。
  - ④ 新しいプリンターをクライアントコンピューターに接続して、電源を入れます。

#### LAN モデル

既存プリンターの IP アドレスなどのネットワーク設定と既存プリンターの設定を、新しいプリンターに設定します。 クライアントコンピューターのプリンタードライバーを設定する必要はありません。

#### □ 事前準備

- 既存のプリンターのネットワーク設定情報(IP アドレスなど)
  既存のプリンターのステータスシートを印刷してください。(183 ページ「ステータスシートの印刷(LAN モデルのみ)」)
- 既存のプリンターのプリンター設定ファイル
- 既存のプリンターのディップスイッチ設定を確認

#### □ 置き換え手順

- ① 新しいプリンターのディップスイッチ設定を、既存のプリンターのディップスイッチ設定に合わせます。
- ② 新しいプリンターをネットワークに接続し、プリンターの電源を入れます。
- ③ EpsonNet Config などで、新しいプリンターに印刷したステータスシートに合わせて、ネットワークを設定します。
- ④ Printer Setting で、プリンター設定ファイルを使ってプリンターを設定します。

# プリンターの管理

### 「ネットワークプリンターの監視」

ネットワークプリンターの管理用に、Epson Monitoring Tool が用意されています。管理者コンピューターから ネットワークプリンターのステータスを監視できます。

(詳細は、「Epson Monitoring Tool ユーザーズマニュアル」を参照してください。)

### 取得できる情報

- 情報の中には、モデル名・IP アドレス・場所・MAC アドレス・管理者名・ステータス詳細があります。
- TM-C3400 以外のエプソン製ネットワークプリンターの情報も取得できますが、プリンターの機種により情報を取得できなかったり、取得できる情報に制限があったりします。

# お問い合わせ確認

本製品についての技術的な質問、疑問あるいは、障害がある場合、以下の情報を確認のうえ、販売店もしくは、弊社開発者向けヘルプデスク(http://www.epson.jp/support/)にお問い合わせください。

 ・弊社への技術的な質問、疑問の問い合わせ内容については、弊社のプリンターに関することに限らせていただきます。それ以外の Microsoft Corporation ないしはその他の会社が所有する 技術に関する内容については、それを所有する会社にお問い合わせください。
 ・障害が発生した場合、お問い合わせの前に、物理的な障害(接続、電源等の問題)がないかを確認してください。

- □ 問い合わせ分類:障害/質問
- □ 日付:
- □ 御社名:
- □ 部署名:
- □ お名前:
- □ お電話 /FAX/Email:
- □ コンピューター情報:
  - 製造メーカー
  - CPU
- □ OS(サービスパックも含む):
- □ 対象プリンター機種名:
- □ プリンタードライバー:インストール済み(OS標準/EPSONカスタム)/インストールしていない
- □ 対象プリンター接続形態: USB / LAN / MS 共有 (クライアント / サーバー)
- ロ インストールプロトコル / サービス: NetBEUI / NetWare Client(Novell(Ver.) / Microsoft (Ver.))
  / TCPIP / OS 標準 SNMP エージェント / その他
- ロ 印刷ツール:ローカル (LPT/USB) / OS 標準 Standard TCPIP / OS 添付 LPR / EPSON 製 TCPIP 印刷 (名称)
  / 自社カスタムアプリケーション / その他 (製品名 /Ver)
- □ ファイアウォール: OS 標準 / パーソナル (製品名 /Ver)/ 無し
- □ 御社アプリケーション情報:
- Windows サービス動作 / 通常 EXE 動作
- 弊社アプリ動作状況: EpsonNet WebManager / EpsonNet Log Browser / Epson Monitoring Tool / EpsonNet SDK for Windows / Printer Setting / その他(名前)
- □ 障害の現象 (or 質問内容):
- □ システム構成:コンピューター、ネットワークなどハードウェア構成と、ソフトウェアモジュール構成
- □ 障害の再現手順:操作手順、関数実行手順、現象を発生させた関数とその引数の値
- □ 障害の再現性:再現する(回中回)/再現しない